

# 川内原子力発電所

## 第 1 号機

### 計画期間中における点検の実施状況等 (第 2 5 保全サイクル)

## 点検計画の記載について

1. 点検計画については以下の方針に従い記載している。

(1) 記載している設備について

点検計画には発電所設備の主要機器として、以下の設備を対象に記載している。

- ① 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の14に規定する技術基準が適用される設備
  - a. 定期事業者検査の対象となる設備
  - b. 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則別表第二において、設計及び工事の計画に記載が要求されている設備<sup>\*1</sup>（事後保全を実施する資機材等を除く）
- ② 保全重要度が高い設備

※1：基本設計方針にのみ記載する設備を含む

(2) 記載している点検について

点検計画には上記設備の主要な点検として、以下を記載している。

- ・定期事業者検査に係る点検
- ・定期事業者検査の都度性能維持のための措置を伴う点検
- ・定期事業者検査に係る点検の実施頻度より短い実施頻度で行う性能維持のための措置を伴う点検
- ・記載対象設備において、上記に該当する点検が無い設備については主要な点検

上記以外の点検（主要機器の上記条件以外の点検や附帯設備<sup>\*2</sup>の点検等）については、「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」に基づき策定している。なお、基本的に設計基準事故及び重大事故等、双方に対処する設備は、点検計画の設計基準事故対処設備等に記載し、重大事故等にのみ対処する設備は、重大事故等対処設備に記載している。

※2：附帯設備の例

潤滑油、潤滑水、シール水、冷却設備、電源、制御回路、オリフィス、レデューサ、フローグラス等

(3) 保全重要度について

「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」の考え方に従い、「高」又は「低」の何れかで表記している。

なお、保全重要度「高」の設備については、保全方式として予防保全のうち時間基準保全を選定し、事後保全は選定していない。

(4) 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

- ・時間基準保全を採用しているもの：点検頻度

(5) 点検頻度について

次の整理により「M」：月、「C」：保全サイクル、「Y」・「F」：年度及び「年間」で表記している。

- ・性能維持のための措置を伴う点検及びそれに伴い実施する点検については、「M」又は「Y」により表記している。なお、記載した頻度は、運転期間（総合負荷性能検査から解列）に対応した値を示している。また、複数の機器や複数の点検タスクをまとめて記載した項目については、その点検頻度の最短から最長を記載している。
- ・性能維持のための措置を伴わない点検については、「C」<sup>※3</sup>又は「F」<sup>※3</sup>により表記している。
- ・供用期間中検査のように年管理するものについては、「年間」により表記している。
- ・このほか「川内原子力発電所 保守基準」に従い管理する肉厚測定は、検査箇所ごとの管理となるため、本表では、「余寿命による」と表記している。

※3：「C」又は「F」により表記しているものは、性能維持のための措置を予定していない点検であり、劣化進展がごく軽微なため、分解・開放点検や定期事業者検査停止時期に合わせた実施管理が適しているものを対象にしている。

(6) 点検時期について

設計基準事故対処設備等の点検については、「定検起動後」<sup>※4</sup>、「プラント運転中」<sup>※4</sup>の表現により、備考欄に実施時期を記載している。

なお、これらの記載がないものについては、「定検停止中」<sup>※4</sup>に実施することとしている。

ただし、「プラント運転中」の記載については、運転計画によって実施時期が異なることがある。

※4：「定検起動後」、「プラント運転中」、「定検停止中」のプラント状態は、以下のとおり。

- ・「定検起動後」とは、原子炉起動後の定期事業者検査期間中をいう。
- ・「プラント運転中」とは、原子炉の運転中（定期事業者検査期間を除く。）をいう。
- ・「定検停止中」とは、定期事業者検査のための原子炉の停止中をいう。

(7) 状態監視方法の記載について

保全方式として時間基準保全を選定した機器については、保全をより充実する観点で採用している状態監視技術について方法・頻度を備考欄に記載している

(8) 今回の実施計画について

第25保全サイクル中に点検を計画するものに「○」を記載している。

なお、複数の機器や複数のタスクをまとめて記載した項目については、本保全サイクル中に一つでも点検の計画があれば「○」としている。

簡易点検については、点検内容が分解点検・開放点検に包含されるため、分解点検・開放点検を実施する場合についても「○」と記載している。

(9) 前回実施時期について

当該点検の前回実績（定検回数又は実施年度）を記載している。

## 目 次

### 1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(1/2)

機器又は系統名	ページ
原子炉本体（炉心）	1/127
原子炉本体（原子炉容器）	1/127
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取扱設備）	1/127
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	2/127
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取替用水設備）	2/127
原子炉冷却系統施設（一次冷却材の循環設備）	3/127
原子炉冷却系統施設（主蒸気・主給水設備）	6/127
原子炉冷却系統施設（余熱除去設備）	14/127
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	17/127
原子炉冷却系統施設（化学体積制御設備）	23/127
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却水設備）	31/127
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却海水設備）	41/127
原子炉冷却系統施設（原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置）	44/127
計測制御系統施設（制御材）	45/127
計測制御系統施設（制御棒駆動装置）	45/127
計測制御系統施設（ほう酸注入機能を有する設備）	45/127
計測制御系統施設（制御用空気設備）	48/127
計測制御系統施設（その他設備）	51/127
計測制御系統施設（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置）	53/127
放射性廃棄物の廃棄施設（気体、液体又は固体廃棄物処理設備）	53/127
放射性廃棄物の廃棄施設（原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装置）	70/127
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	70/127
放射線管理施設（換気設備）	71/127
原子炉格納施設（原子炉格納容器）	81/127
原子炉格納施設（圧力低減設備その他の安全設備）	82/127
原子炉施設（その他設備）	91/127
蒸気タービン（車室、円板、隔板、噴口）	94/127
蒸気タービン（調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁）	95/127
蒸気タービン（復水器）	98/127
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する熱交換器）	98/127
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備）	100/127
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する管等）	109/127
その他発電用原子炉の附属施設（補助ボイラー）	110/127
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）	112/127
その他発電用原子炉の附属施設（常用電源設備）（発電機、変圧器 他）	118/127
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）（その他の電源装置）	119/127

### 1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(2/2)

機器又は系統名	ページ
火災防護設備（消火設備）	121/127
火災防護設備（その他設備）	121/127
浸水防護設備（内郭浸水防護設備）（外郭浸水防護設備）	126/127
浸水防護設備（その他設備）	126/127
非常用取水設備（取水設備）	126/127
土木建築設備	126/127
プラント総合全般機器	127/127
竜巻防護設備	127/127
緊急時対策所	127/127

### 2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	ページ
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵設備）	1/15
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	1/15
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	2/15
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却設備）	6/15
計測制御系統施設（計測装置）	6/15
計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	7/15
計測制御系統施設（制御用空気設備）	7/15
計測制御系統施設（その他設備）	8/15
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	8/15
放射線管理施設（換気設備）	9/15
原子炉格納施設（圧力低減設備）	9/15
原子炉施設（その他設備）	11/15
非常用電源設備	11/15
緊急時対策所	15/15

### 3. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検

#### 4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

- 別紙－1 クラス1機器、Ni基合金溶接部（供用期間中検査対象）
- 別紙－2 クラス2機器（供用期間中検査対象）
- 別紙－3 クラス2管（原子炉格納容器内）のうち  
一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統（供用期間中検査対象）
- 別紙－4 重大事故等クラス2機器（供用期間中検査対象）
- 別紙－5 重大事故等クラス3機器（供用期間中検査対象）

## 1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
原子炉本体 (炉心)	再使用予定の燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C	○	2 4	SN1-2 燃料集合体外観検査	※：炉心設計による
	取出し燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C	○	2 4		※：炉心設計による
	燃料集合体 157体	外観点検	高	1C	○	2 4	SN1-3 燃料集合体炉内配置検査	※：炉心設計による
	内挿物 1. 制御棒クラスタ 2. バーナブルボイズン 3. プラギングデバイス 4. 2次中性子源 } 1式※							
原子炉本体のうち炉心	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-81 炉物理検査	定検起動後	
					2 4	SN1-4 原子炉停止余裕検査	定検起動後	
原子炉本体 (原子炉容器)	原子炉容器	開放点検	高	13M	○	2 4		
	炉心支持構造物(制御棒クラスタ案内管支持ピン)	非破壊試験	高	3C	—	2 4		
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取扱設備)	燃料移送装置	分解点検	高	13M	○	2 4		一部プラント運転中
	燃料移送装置制御設備	装置点検	高	1C	○	2 4		一部プラント運転中
	燃料取替クレーン	分解点検	高	13M	○	2 4		
	燃料取替クレーン制御設備	装置点検	高	1C	○	2 4		
	使用済燃料ピットクレーン	分解点検	高	13M	○	2 4		一部プラント運転中
	使用済燃料ピットクレーン制御設備	装置点検	高	1C	○	2 4		一部プラント運転中
	新燃料取扱クレーン	分解点検	低	—	—	2 1		クレーン休止中
	新燃料取扱クレーン制御設備	装置点検	低	—	—	2 1		クレーン休止中
	新燃料エレベータ	分解点検	低	13M	○	2 4		一部プラント運転中
	新燃料エレベータ制御設備	装置点検	低	1C	○	2 4		一部プラント運転中
	燃料取扱建屋クレーン	分解点検	低	1Y	○	2 0 1 9年度		
	燃料取扱建屋クレーン制御設備	装置点検	低	1F	○	2 0 1 9年度		
	1. 燃料移送装置(リフティングフレーム) 2. 燃料取替クレーン(ホイスト、グリッパ) 3. 使用済燃料ピットクレーン (No. 1ホイスト, No. 2ホイスト)	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-36 燃料取扱装置機能検査	
	1. 新燃料エレベータ 2. 燃料取扱建屋クレーン	機能・性能試験	低	1C	○	2 4	SN1-75 燃料取扱設備検査	
	1. 燃料取替クレーン 2. 燃料移送装置 3. 使用済燃料ピットクレーン	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-95 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
	4. 新燃料エレベータ 5. 燃料取扱建屋クレーン		低					
	1. 新燃料取扱工具 2. 使用済燃料取扱工具 3. 制御棒取替装置	外観点検	低	1C	○	2 4	SN1-95 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
	1号 原子炉キャビティ	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1号 燃料取替用キャナル	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1号 キャスクピット	外観点検	高	1C	○	2 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備)	使用済燃料ピット浄化・冷却設備	機能・性能試験	高	1C	○	24	SN1-202 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査	使用済燃料ピット他含む
	1 A 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		4Y	○	2016年度		
	1 A 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		4Y	○	2016年度		
	1 B 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中 (振動診断：1ヶ月)
		分解点検		4Y	—	2019年度		
	1 B 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		プラント運転中 (振動診断：1ヶ月)
		分解点検		4Y	—	2019年度		
	1 C 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度		
		分解点検		4Y	—	2018年度		
	1 C 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
	1号 使用済燃料ピットスキマポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		
	1号 使用済燃料ピットスキマポンプ用電動機	分解点検	低	2Y	○	2018年度		
	1 A 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	1 B 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10Y	—	2016年度		プラント運転中
	1 C 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
	1 A 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y	○	2016年度		プラント運転中
	1 B 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
	1号 使用済燃料ピットスキマフィルタ	開放点検	低	5Y	○	2016年度		プラント運転中
	1 A 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C	○	24		
1 B 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C	○	24			
1V-SF-059 1号 SFP DW供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	2018年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	第24回定検より点検頻度変更	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取替用水設備)	1 A 燃料取替用水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	2Y	○	2018年度		(振動診断：切替毎)
		分解点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断；切替毎)
		分解点検		3Y	○	2 0 1 7 年度		
	1 B 燃料取替用水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	2Y	○	2 0 1 9 年度	SNI-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断；切替毎)
		分解点検		4Y	○	2 0 1 7 年度		
		機能・性能試験		4F	○	2 0 1 7 年度		
	1 B 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		プラント運転中 (振動診断；切替毎)
		分解点検		3Y	—	2 0 1 9 年度		
	1号 燃料取替用水タンク基礎 1式（土木建築設備）	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1号 燃料取替用水補助タンク	開放点検	低	130M	—	2 3		
	1号 燃料取替用水タンク加熱器	開放点検	低	130M	—	2 2		
	IV-RF-016 1号 R W S T加熱器逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	IRFT1-A 1 A 燃料取替用水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SNI-88 1次系真空破壊弁検査	
	IRFT1-B 1 B 燃料取替用水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SNI-88 1次系真空破壊弁検査	
IRFT1-C 1 C 燃料取替用水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SNI-88 1次系真空破壊弁検査		
IRFT2-A 1 A 燃料取替用水補助タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 3	SNI-88 1次系真空破壊弁検査		
IRFT2-B 1 B 燃料取替用水補助タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 3	SNI-88 1次系真空破壊弁検査		
原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備)	1 A 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	2 4		
	1 B 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	2 4		
	1 C 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	2 4		
	1 A 蒸気発生器伝熱管 3, 3 8 6 本	非破壊試験	高	26M	—	2 4	SNI-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	1 B 蒸気発生器伝熱管 3, 3 8 6 本	非破壊試験	高	26M	—	2 4	SNI-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	1 C 蒸気発生器伝熱管 3, 3 8 6 本	非破壊試験	高	26M	○	2 3	SNI-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	1 A 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	104M	—	2 2	SNI-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	2 4		一部定検起動後
	1 A 1次冷却材ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 2		
		非破壊試験		52M	—	2 2		
	1 B 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	104M	—	2 3	SNI-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
機能・性能試験		1C		○	2 4	一部定検起動後		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 1次冷却材ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 3		
		非破壊試験		52M	—	2 3		
	1 C 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	104M	—	2 4		一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	2 4		
	1 C 1次冷却材ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 4		
		非破壊試験		52M	—	2 4		
	1 A 1次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M	—	2 4	SN1-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
	1 B 1次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M	○	2 3	SN1-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
	1 C 1次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M	—	2 4	SN1-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
	加圧器本体	開放点検	高	13M	○	2 4		
	炉内計装用シンプルチューブ 50本	非破壊試験	高	52M	—	2 3	SN1-110 炉内計装用シンプルチューブ体積検査	
	1V-RC-055 1号 加圧器A安全弁	分解点検	高	13M	○	2 4	SN1-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	2 4	SN1-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-8 加圧器安全弁機能検査	
	1V-RC-056 1号 加圧器B安全弁	分解点検	高	13M	○	2 4	SN1-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	2 4	SN1-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-8 加圧器安全弁機能検査	
	1V-RC-057 1号 加圧器C安全弁	分解点検	高	13M	○	2 4	SN1-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	2 4	SN1-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-8 加圧器安全弁機能検査	
	1-PCV-454C 1号 加圧器B逃がし弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
		分解点検		13M	○	2 4	SN1-13 加圧器逃がし弁分解検査	
漏えい試験		1C		○	2 4	SN1-12 加圧器逃がし弁漏えい検査		
機能・性能試験		1C		○	2 4	SN1-11 加圧器逃がし弁機能検査		
1-PCV-455 1号 加圧器A逃がし弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2			
	分解点検		13M	○	2 4	SN1-13 加圧器逃がし弁分解検査		
	漏えい試験		1C	○	2 4	SN1-12 加圧器逃がし弁漏えい検査		
	機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-11 加圧器逃がし弁機能検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-RC-054A 1号 加圧器A逃がし弁	簡易点検 (グラントパッキン取替)	高	65M	—	2 4	SN1-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査	
		駆動部点検		130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	IV-RC-054B 1号 加圧器B逃がし弁	簡易点検 (グラントパッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN1-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査	
		駆動部点検		130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	1-PCV-454A 1号 加圧器Aスプレイ弁	簡易点検 (グラントパッキン取替)	高	13M	○	2 4	SN1-85 1次系弁検査	第2 1回定検で取替
		駆動部点検		52M	○	—		
		分解点検		26M	○	2 3		
		機能・性能試験		2C	○	2 3		
	1-PCV-454B 1号 加圧器Bスプレイ弁	簡易点検 (グラントパッキン取替)	高	13M	○	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		52M	—	2 2		
		分解点検		26M	—	2 4		
		機能・性能試験		2C	—	2 4		
	IV-RC-077 1号 PRTガス分析ライン隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
IV-RC-078 1号 PRTガス分析ライン隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
	分解点検		130M	—	2 1			
IV-RC-084 1号 加圧器逃がしタンク窒素隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 7			
	分解点検		130M	—	1 7			
IV-RC-095 1号 加圧器逃がしタンク補給水隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	1 8			
	機能・性能試験		10C	—	1 8			
IV-RC-088 1号 加圧器逃がしタンク窒素逆止弁	分解点検	低	130M	○	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	第1 6回定検より追加	
加圧器ヒータ 1式	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 4			
IV-BD-001A 1 A S/Gブローダウン第1 隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	65M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	IV-BD-001B 1 B S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	65M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-BD-001C 1 C S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	65M	—	2 3	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-BD-016A 1 A S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	IV-BD-016B 1 B S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	1 5	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 5		
		機能・性能試験		10C	○	1 5		
	IV-BD-016C 1 C S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	1 6	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 6		
		機能・性能試験		10C	—	1 6		
	IV-BD-033 1号 BD放射線計出口逃がし弁	取替	低	130M	—	2 0	SNI-86 1次系安全弁検査	第2 2回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	IV-BD-045 1号 BDタンク廃棄物処理系入口逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SNI-87 1次系逆止弁検査	
	IV-BD-003A 1 A S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 1		
IV-BD-003B 1 B S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M	—	2 1			
	分解点検		130M	—	2 1			
IV-BD-003C 1 C S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M	—	2 3			
	分解点検		130M	—	2 3			
原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備)	1-PCV-3610 1 A 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	52M	—	2 3	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M	○	2 4		
		漏えい試験		1C	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 4		
	1-PCV-3620 1 B 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	52M	—	2 3	SNI-85 1次系弁検査	SNI-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SNI-206 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査
		分解点検		13M	○	2 4		
		漏えい試験		1C	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-PCV-3630 1 C 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
		分解点検		13M	○	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		漏えい試験		1C	○	2 4	SN1-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN1-206 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査	
	1-HCV-3615 1 A 主蒸気隔離弁バイパス弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	26M	○	2 3		
		駆動部点検		52M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
	1-HCV-3625 1 B 主蒸気隔離弁バイパス弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	26M	○	2 3		
		駆動部点検		52M	○	2 1		
		分解点検		52M	○	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		4C	○	2 1		
	1-HCV-3635 1 C 主蒸気隔離弁バイパス弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	26M	○	2 3		
		駆動部点検		52M	○	2 1		
		分解点検		52M	○	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		4C	○	2 1		
	1V-MS-523A 1 A 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 1		
		駆動部点検		130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
電動機分解点検		130M		—	2 1			
1V-MS-523B 1 B 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 3			
	駆動部点検		130M	—	2 3			
	分解点検		130M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	2 3			
	電動機分解点検		130M	—	2 3			
1V-MS-523C 1 C 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 1		第2 1 回定検で駆動部取替	
	駆動部点検		130M	—	—			
	分解点検		130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	2 2			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-MS-526A 1 A - 1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-526B 1 B - 1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-526C 1 C - 1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 4		
		漏えい試験		2C	—	2 4	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-527A 1 A - 2 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-527B 1 B - 2 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-527C 1 C - 2 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 4		
		漏えい試験		2C	—	2 4	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-528A 1 A - 3 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-528B 1 B - 3 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-528C 1 C - 3 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 4		
		漏えい試験		2C	—	2 4	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-529A 1 A - 4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-MS-529B 1 B - 4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-529C 1 C - 4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 4		
		漏えい試験		2C	—	2 4	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-530A 1 A - 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-530B 1 B - 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-530C 1 C - 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 4		
		漏えい試験		2C	—	2 4	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-531A 1 A - 6 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-531B 1 B - 6 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-531C 1 C - 6 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 4		
		漏えい試験		2C	—	2 4	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-532A 1 A - 7 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
	IV-MS-532B 1 B - 7 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 3		
		漏えい試験		2C	○	2 3	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査	
IV-MS-532C 1 C - 7 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 4			
	漏えい試験		2C	—	2 4	SN1-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
	機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-25 主蒸気安全弁機能検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	IV-MS-533A 1 A 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	○	2 1		
		分解点検		26M	○	2 3	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-29 主蒸気隔離弁機能検査	
	IV-MS-533B 1 B 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	○	2 1		
		分解点検		26M	○	2 3	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-29 主蒸気隔離弁機能検査	
	IV-MS-533C 1 C 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	○	2 1		
		分解点検		26M	—	2 4	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-29 主蒸気隔離弁機能検査	
	1-PCV-5085 1号 T/D AFWP 駆動用蒸気弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	26M	○	2 3		
		駆動部点検		52M	○	2 1		
		分解点検		52M	○	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		4C	○	2 1		
	IV-MS-620A 1 A T/D AFWP 蒸気入口弁	駆動部点検	高	130M	○	1 5		
		分解点検		130M	○	2 0	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	○	2 0		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	○	1 5		
	IV-MS-620B 1 B T/D AFWP 蒸気入口弁	駆動部点検	高	130M	○	1 5		
		分解点検		130M	○	2 0	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	○	2 0		
電動機簡易点検		2C		○	2 3			
電動機分解点検		130M		○	1 5			
IV-MS-575A 1号 T/D AFWP A蒸気元弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 3			
	駆動部点検		130M	—	2 3			
	分解点検		130M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	2 3			
	電動機簡易点検		2C	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	1 6			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-MS-575B 1号 T/D AFWP B蒸気元弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		機能・性能試験		10C	—	1 8		
		電動機簡易点検		2C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	IV-MS-583A 1 A 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	52M	○	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M	—	2 1		
		分解点検		130M	○	1 5		
		機能・性能試験		10C	○	1 5		
	IV-MS-583B 1 B 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	52M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-MS-583C 1 C 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	52M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-MS-584A 1 A C/V出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	第2 1 回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	—	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	IV-MS-584B 1 B C/V出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	第2 1 回定検で駆動部取替
駆動部点検		130M		—	—			
分解点検		130M		—	2 1			
機能・性能試験		10C		—	2 1			
電動機分解点検		130M		—	2 3			

機器又は系統名	実施枚 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-MS-588A 1 A 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	IV-MS-588B 1 B 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	第2 1 回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	—	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	IV-MS-588C 1 C 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	タービンバイパス弁 8 個	機能・性能試験	低	1C	○	2 4	SN1-62 タービンバイパス弁機能検査	
	1-TCV-500A 1 A タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M	○	2 1		
		分解点検		13M	○	2 4		
	1-TCV-500B 1 B タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M	○	2 1		
		分解点検		13M	○	2 4		
1-TCV-500C 1 C タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M	—	2 2			
	簡易点検 (グランドパッキン取替)		13M	○	2 4			
	分解点検		52M	—	2 2			
1-TCV-500D 1 D タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M	—	2 4			
	簡易点検 (グランドパッキン取替)		13M	○	2 4			
	分解点検		52M	—	2 4			
1-TCV-500E 1 E タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M	—	2 2			
	簡易点検 (グランドパッキン取替)		13M	○	2 4			
	分解点検		52M	—	2 2			
1-TCV-500F 1 F タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M	—	2 4			
	簡易点検 (グランドパッキン取替)		13M	○	2 4			
	分解点検		52M	—	2 4			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1-TCV-500G 1 G タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 3		
		簡易点検 (グランドバッキン取替)		13M	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 3		
1-TCV-500H 1 H タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 3		
		簡易点検 (グランドバッキン取替)		13M	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 3		
1V-MS-536A 1 A 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M	—	2 4		
1V-MS-536B 1 B 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M	—	2 4		
1V-MS-536C 1 C 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M	○	2 3		
1V-MS-576A 1 A T/D AFWP蒸気逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 4		
1V-MS-576B 1 B T/D AFWP蒸気逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 4		
1V-FW-520A 1 A 主給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (グランドバッキン取替)	高	39M	—	2 4	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
1V-FW-520B 1 B 主給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (グランドバッキン取替)	高	39M	—	2 3	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	1 7		
		分解点検		130M	—	1 7		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
1V-FW-520C 1 C 主給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (グランドバッキン取替)	高	39M	—	2 4	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
1-FCV-460 1 A 主給水制御弁		駆動部点検	高	26M	—	2 4		
		分解点検		13M	○	2 4		
1-FCV-470 1 B 主給水制御弁		駆動部点検	高	26M	—	2 4		
		分解点検		13M	○	2 4		
1-FCV-480 1 C 主給水制御弁		駆動部点検	高	26M	—	2 4		
		分解点検		13M	○	2 4		
1-FCV-461 1 A 主給水バイパス制御弁		駆動部点検	高	52M	○	2 1		
		分解点検		52M	○	2 1		
1-FCV-471 1 B 主給水バイパス制御弁		駆動部点検	高	52M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1-FCV-481 1 C 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
		分解点検			—	2 4		
原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備)	1 A 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M	○	1 5		
	1 B 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M	—	2 1		
	1 A 余熱除去ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		
		分解点検		65M	—	2 1	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
	1 A 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 4		(振動診断：1ヶ月)
	1 B 余熱除去ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		
		分解点検		65M	—	2 4	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
	1 B 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 3		(振動診断：1ヶ月)
	1V-RH-021A 1 A RHR S-C H/S I ポンプ連絡弁	駆動部点検	高	130M	○	1 5		
		分解点検		130M	○	1 5		
		電動機分解点検		130M	○	1 5		
	1V-RH-021B 1 B RHR S-C H/S I ポンプ連絡弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	1-HCV-603 1 A RHRクーラ出口流量制御弁	簡易点検（グランドバックシ取替）	高	65M	○	2 2		
		駆動部点検		130M	○	1 5		
		分解点検		130M	○	2 2		
		機能・性能試験		10C	○	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
1-FCV-604 1 A RHRクーラバイパス流量制御弁	簡易点検（グランドバックシ取替）	高	65M	○	2 2			
	駆動部点検		130M	○	1 5			
	分解点検		130M	○	2 2			
	機能・性能試験		10C	○	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
1-HCV-613 1 B RHRクーラ出口流量制御弁	簡易点検（グランドバックシ取替）	高	65M	—	2 4			
	駆動部点検		130M	—	2 4			
	分解点検		130M	—	2 4			
	機能・性能試験		10C	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-FCV-614 1 B RHRクーラバイパス流量制御弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	1V-RH-001A 1 A RHR S入口隔離弁	駆動部点検	高	104M	—	2 1	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		104M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	1V-RH-001B 1 B RHR S入口隔離弁	駆動部点検	高	104M	—	2 0	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		104M	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
	1V-RH-003A 1 A RHR S入口弁 (内隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	52M	—	2 3	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		駆動部点検		104M	—	2 3		
		分解点検		104M	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	1V-RH-003B 1 B RHR S入口弁 (内隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	52M	—	2 3	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		駆動部点検		104M	—	1 9		
		分解点検		104M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	1V-RH-024A 1 A RHRクーラ出口連絡弁	駆動部点検	高	130M	—	1 6		
		分解点検		130M	—	1 6		
電動機簡易点検		2C		○	2 3			
電動機分解点検		130M		○	1 5			
1V-RH-024B 1 B RHRクーラ出口連絡弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4			
	分解点検		130M	—	2 4			
	電動機簡易点検		2C	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	2 4			
1-FCV-601 1 A RHRポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	○	1 5	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	○	1 5			
	機能・性能試験		10C	○	1 5			
	電動機分解点検		130M	○	1 5			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-FCV-611 1 B RHRポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	1V-RH-020A 1 A RHR S-CVCS抽出弁	駆動部点検	高	130M	○	1 5	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 5		
		機能・性能試験		10C	○	1 5		
	1V-RH-020B 1 B RHR S-CVCS抽出弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	1V-RH-034 AM用代替再循環ライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
	1V-RH-005A 1 A RHR S入口逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 7	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 7		
		機能・性能試験		10C	—	1 7		
	1V-RH-005B 1 B RHR S入口逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 7	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 7		
		機能・性能試験		10C	—	1 7		
	1V-RH-025A 1 A RHR S低温側注入配管逃がし弁	分解点検	高	130M	○	1 5	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	1 5		
		機能・性能試験		10C	○	1 5		
	1V-RH-025B 1 B RHR S低温側注入配管逃がし弁	分解点検	高	130M	—	2 4	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	1V-RH-010A 1 A RHRポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 8		
	1V-RH-010B 1 B RHRポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 6		
	1V-RH-033A 1 A RHRポンプ入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1V-RH-033B 1 B RHR ポンプ入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	1V-RH-035 AM用代替再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 1		
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)	高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 モード切替弁：3 8 個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-16 非常用炉心冷却系機能検査	
		1 A 充てん/高圧注入ポンプ	高	簡易点検(油入替他)	13M	○	2 4	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査
	分解点検	39M		—	2 4			
	1 A 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	高	簡易点検	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
			分解点検	52M	—	2 3		
	1 B 充てん/高圧注入ポンプ	高	簡易点検(油入替他)	13M	○	2 4	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
			分解点検	39M	○	2 2		
	1 B 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	高	簡易点検	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
			分解点検	52M	—	2 4		
	1 C 充てん/高圧注入ポンプ	高	簡易点検(油入替他)	13M	○	2 4	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
			分解点検	39M	—	2 3		
	1 C 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	高	簡易点検	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
			分解点検	52M	—	2 2		
	1号 蓄圧タンク充てんポンプ	低	簡易点検(油入替他)	39M	○	2 4		蓄圧タンク開放時に実施
			分解点検	65M	—	2 2		
	1号 蓄圧タンク充てんポンプ用電動機	低	分解点検	78M	○	2 0 1 4年度		
	ほう酸注入タンク	高	開放点検	130M	—	2 1		
	1 A 蓄圧タンク	高	開放点検	65M	—	2 4		
	1 B 蓄圧タンク	高	開放点検	65M	—	2 2		
	1 C 蓄圧タンク	高	開放点検	65M	○	2 1		
	1 A 格納容器再循環サンブ	高	外観点検	1C	○	2 4		
	1 B 格納容器再循環サンブ	高	外観点検	1C	○	2 4		
	1 A 格納容器再循環サンブスクリーン	高	外観点検	1C	○	2 4		
	1 B 格納容器再循環サンブスクリーン	高	外観点検	1C	○	2 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-SI-023A 1号 ほう酸注入タンクA入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
IV-SI-023B 1号 ほう酸注入タンクB入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
IV-SI-042A 1号 ほう酸注入タンクA出口弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	○	1 9		
IV-SI-042B 1号 ほう酸注入タンクB出口弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	○	1 9		
IV-SI-082 1号 高温側高圧補助注入弁（ほう酸注入タンク側）		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		65M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
IV-SI-094 1号 低温側高圧補助注入弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M	—	1 9		追加点検
		分解点検		65M	○	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
IV-SI-101 1号 高温側高圧補助注入弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		65M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
IV-SI-301 1号高温側高圧補助注入弁（ほう酸注入タンク側）前弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第2 1回定検で設置
		分解点検		65M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
IV-SI-302 1号低温側高圧補助注入弁（外隔離弁）前弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第2 1回定検で設置
		分解点検		65M	○	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
IV-SI-303 1号高温側高圧補助注入弁（外隔離弁）前弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第2 1回定検で設置
		分解点検		65M	○	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
IV-SI-191A 1 A 余熱除去ポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-SI-191B 1 B 余熱除去ポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	IV-SI-193A 1 A R H R S C/V再循環弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	1 6		
		分解点検		130M	—	1 6		
		電動機簡易点検		2C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	IV-SI-193B 1 B R H R S C/V再循環弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	1 6		
		分解点検		130M	—	1 6		
		電動機簡易点検		2C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
IV-SI-197A 1 A 低温側低圧注入弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	○	1 5			
	分解点検		130M	○	1 5			
	電動機分解点検		130M	○	1 5			
IV-SI-197B 1 B 低温側低圧注入弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 4			
	分解点検		130M	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	2 4			
IV-SI-206 1号 高温側低圧注入弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
	分解点検		130M	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	2 2			
IV-SI-132A 1 A 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検		130M	—	2 3			
	電動機分解点検		130M	—	2 3			
IV-SI-132B 1 B 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	○	1 5	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検		130M	○	1 5			
	電動機分解点検		130M	○	1 5			
IV-SI-132C 1 C 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検		130M	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	2 4			
IV-SI-143 1号 蓄圧タンクテストライン隔離弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-SI-144 1号 蓄圧タンクテストライン隔離弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
IV-SI-165 1号 蓄圧タンクN2ライン隔離弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M	—	1 6		
		分解点検		130M	—	1 6		
IV-SI-048A 1 A ほう酸注入ライン逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-048B 1 B ほう酸注入ライン逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-048C 1 C ほう酸注入ライン逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-087A 1 A 高温側補助注入ライン（BIタンク側）逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	—	2 3	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-087B 1 B 高温側補助注入ライン（BIタンク側）逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	—	2 3	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-087C 1 C 高温側補助注入ライン（BIタンク側）逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	—	2 3	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-088 1号 Aループ高温側高圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-099A 1 A 低温側補助注入ライン逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	○	—	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	第1 6回定検より追加
IV-SI-099B 1 B 低温側補助注入ライン逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	○	—	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	第1 6回定検より追加
IV-SI-099C 1 C 低温側補助注入ライン逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	○	—	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	第1 6回定検より追加
IV-SI-106A 1 A 高温側補助注入ライン逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	—	2 0	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-106B 1 B 高温側補助注入ライン逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	—	2 1	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-106C 1 C 高温側補助注入ライン逆止弁（内隔離弁）		分解点検	高	130M	—	2 0	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-133A 1 A 蓄圧タンク出口第1 逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 8		
		機能・性能試験		10C	—	1 8		
IV-SI-133B 1 B 蓄圧タンク出口第1 逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
IV-SI-133C 1 C 蓄圧タンク出口第1 逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	1 9	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
IV-SI-134A 1 A 蓄圧タンク出口第1 逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 8	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-134B 1 B 蓄圧タンク出口第1 逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 1	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-134C 1 C 蓄圧タンク出口第1 逆止弁		分解点検	高	130M	○	2 3	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-SI-135A 1 A 蓄圧タンク出口第2 逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 8		
		機能・性能試験		10C	—	1 8		
IV-SI-135B 1 B 蓄圧タンク出口第2 逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
IV-SI-135C 1 C 蓄圧タンク出口第2 逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	1 9	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
IV-SI-136A 1 A 蓄圧タンク出口第2 逆止弁		分解点検	高	65M	○	2 2	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-136B 1 B 蓄圧タンク出口第2 逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 1	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-136C 1 C 蓄圧タンク出口第2 逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-202A 1 号 Aループ低温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-202B 1 号 Bループ低温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 1	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-202C 1 号 Cループ低温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 6	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-203A 1 号 Aループ低温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	○	—	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	第1 9 回定検で取替
IV-SI-203B 1 号 Bループ低温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	○	1 5	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-203C 1 号 Cループ低温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 6	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-208A 1 号 Cループ高温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-208B 1 号 Bループ高温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 7	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-209A 1 号 Cループ高温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 6	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-209B 1 号 Bループ高温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
IV-SI-007 1 号 蓄圧タンク充てんポンプ出口逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 8	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 8		
		機能・性能試験		10C	—	1 8		
IV-SI-041 1 号 ほう酸注入ライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 4	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
IV-SI-169 1 号 蓄圧タンクN2ライン安全弁		分解点検	低	130M	○	1 5	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	1 5		
		機能・性能試験		10C	○	1 5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-SI-172A 1 A 蓄圧タンク安全弁		分解点検	高	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-SI-172B 1 B 蓄圧タンク安全弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
IV-SI-172C 1 C 蓄圧タンク安全弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
IV-SI-204 1号 高温側低圧注入ライン逃がし弁		分解点検	高	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-SI-001 1号 RWST-CH/SI供給ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 8		
IV-SI-024 1号 ほう酸注入タンク循環ライン入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-SI-038 1号 ほう酸注入タンク循環ライン第1出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-SI-039 1号 ほう酸注入タンク循環ライン第2出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-SI-140A 1 A 蓄圧タンク充てん弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
IV-SI-140B 1 B 蓄圧タンク充てん弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	1 9		
IV-SI-140C 1 C 蓄圧タンク充てん弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	2 1		
IV-SI-170A 1 A 蓄圧タンクN2供給弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
IV-SI-170B 1 B 蓄圧タンクN2供給弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-SI-170C 1 C 蓄圧タンクN 2 供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 9		
		分解点検		130M	—	1 9		
	IV-SI-192A 1 A RHR 供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 1		
	IV-SI-192B 1 B RHR 供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0		
	IV-SI-196A 1 A RHR S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	○	1 5		
	IV-SI-196B 1 B RHR S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 8		
	IV-SI-199A 1 A 低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 8		
	IV-SI-199B 1 B 低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 9		
		1号 燃料取替用水タンク	開放点検	高	130M	—	2 4	
原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備)	化学体積制御系	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-138 化学体積制御系機能検査	
	体積制御タンク	開放点検	高	130M	—	2 2		
	1号 1次系薬品タンク	外観点検	低	1C	○	2 4		
	非再生冷却器	開放点検	高	130M	—	2 1		
	余剰抽出冷却器	開放点検	高	130M	—	2 0		
	再生熱交換器	外観点検	高	1C	○	2 4		
	封水冷却器	開放点検	高	130M	○	1 9		
	冷却材フィルタ	開放点検	高	26M	—	2 4		
	1 A 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M	—	2 3		
	1 B 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M	—	2 4		
	封水フィルタ	開放点検	高	26M	—	2 4		
	1 A 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1 B 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 4		
	冷却材陽イオン脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1 A ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1 B ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 4		
	IV-CS-004A 1 A 抽出オリフィス隔離弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	52M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		104M	—	2 1		
	IV-CS-004B 1 B 抽出オリフィス隔離弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	52M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		104M	—	2 1		
	IV-CS-004C 1 C 抽出オリフィス隔離弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	52M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		104M	—	2 1		
	IV-CS-007 1号 抽出オリフィス出口隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CS-219 1号 充てんライン第2隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	IV-CS-270A 1 A RCP封水注入ライン第1隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN1-85	
		機能・性能試験		10C	—	2 2	1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	IV-CS-270B 1 B RCP封水注入ライン第1隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN1-85	
		機能・性能試験		10C	—	2 3	1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	IV-CS-270C 1 C RCP封水注入ライン第1隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN1-85	
		機能・性能試験		10C	—	2 2	1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	IV-CS-275A 1 A RCP封水注入ライン第1逆止弁	分解点検	高	130M	○	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 1回定検より追加
	IV-CS-275B 1 B RCP封水注入ライン第1逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 1回定検より追加
	IV-CS-275C 1 C RCP封水注入ライン第1逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 1回定検より追加
	IV-CS-276A 1 A RCP封水注入ライン第2逆止弁	分解点検	高	130M	○	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 1回定検より追加
	IV-CS-276B 1 B RCP封水注入ライン第2逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 1回定検より追加
	IV-CS-276C 1 C RCP封水注入ライン第2逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 1回定検より追加
IV-CS-308 1号 RCP封水戻りライン第1隔離弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 3			
	分解点検		130M	—	2 3	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	電動機分解点検		130M	—	2 1			
IV-CS-310 1号 RCP封水戻りライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
	分解点検		130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	電動機分解点検		130M	—	2 4			
1-FCV-138 1号 充てん流量調節弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2			
	分解点検		13M	○	2 4	SN1-85		
	機能・性能試験		1C	○	2 4	1次系弁検査		
1-FCV-140 1号 封水注入流量調節弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2			
	分解点検		13M	○	2 4	SN1-85		
	機能・性能試験		1C	○	2 4	1次系弁検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-HCV-102 1号 低圧抽出流量制御弁	簡易点検（グランドバックス取替）	高	65M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	1-HCV-108 1号 冷却材陽イオン脱塩塔流量制御弁	簡易点検（グランドバックス取替）	高	65M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	1-HCV-190 1号 余剰抽出流量制御弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	1-LCV-121A 1号 体積制御タンク入口3方弁	簡易点検（グランドバックス取替）	高	65M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
駆動部点検		130M		—	2 1			
分解点検		130M		—	2 1			
機能・性能試験		10C		—	2 1			
1-LCV-121B 1号 体積制御タンク第1出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	○	1 5			
1-LCV-121C 1号 体積制御タンク第2出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	○	1 5			
1-LCV-121D 1号 CH/S I ポンプB非常用補給弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検		130M	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	1 8			
1-LCV-121E 1号 CH/S I ポンプA非常用補給弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検		130M	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	1 8			
1-LCV-451 1号 加圧器水位第1制御弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		39M	○	2 2			
	機能・性能試験		3C	○	2 2			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-LCV-452 1号 加圧器水位第2制御弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		39M	○	2 2		
		機能・性能試験		3C	○	2 2		
	1-PCV-104 1号 抽出ライン圧力調節弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 4		
	1-TCV-104 1号 冷却材混床式脱塩塔入口3方弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		52M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-043A 1 A 冷却材混床式脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-043B 1 B 冷却材混床式脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-048A 1 A 冷却材混床式脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-048B 1 B 冷却材混床式脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-052 1号 冷却材陽イオン脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-057 1号 冷却材陽イオン脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-078 1号 ほう酸除去脱塩塔バイパス3方弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
機能・性能試験		10C		—	2 1			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CS-152A 1 A, 1 B CH/S I ポンプ入口ヘッダ第1弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	IV-CS-152B 1 B, 1 C CH/S I ポンプ入口ヘッダ第1弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	IV-CS-153A 1 A, 1 B CH/S I ポンプ入口ヘッダ第2弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	IV-CS-153B 1 B, 1 C CH/S I ポンプ入口ヘッダ第2弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
	IV-CS-161A 1 A CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	IV-CS-161B 1 B CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
	IV-CS-161C 1 C CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
IV-CS-162 1号 CH/S I ポンプミニマムフロー元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	2 1			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CS-165A 1 A, 1 B CH/S I ポンプ出口ヘッド第 1 弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	IV-CS-165B 1 B, 1 C CH/S I ポンプ出口ヘッド第 1 弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	IV-CS-166A 1 A, 1 B CH/S I ポンプ出口ヘッド第 2 弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	IV-CS-166B 1 B, 1 C CH/S I ポンプ出口ヘッド第 2 弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	IV-CS-213 1 号 充てん流量調節補助弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-218 1 号 充てんライン第 1 隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SNI-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	IV-CS-225 1 号 加圧器補助スプレイ弁	簡易点検（ベローズ点検）	高	39M	—	2 4	SNI-85 1 次系弁検査	
		駆動部点検		52M	—	2 2		
		分解点検		65M	—	2 4		
		機能・性能試験		5C	—	2 4		
	IV-CS-226 1 号 加圧器補助スプレイ逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SNI-85 1 次系弁検査	第 2 0 回定検で取替
	IV-CS-227 1 号 C ループ充てん弁	簡易点検（ベローズ点検）	高	39M	—	2 4	SNI-85 1 次系弁検査	
		駆動部点検		52M	—	2 2		
		分解点検		65M	—	2 4		
		機能・性能試験		5C	—	2 4		
	IV-CS-228 1 号 C ループ充てん第 1 逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0	SNI-85 1 次系弁検査	
	IV-CS-229 1 号 C ループ充てん第 2 逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0	SNI-85 1 次系弁検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CS-301 1号 余剰抽出第1隔離弁	簡易点検（ベローズ点検）	高	39M	○	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		簡易点検（ゲランドパッキン取替）		65M	—	2 2		
		駆動部点検		52M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-302 1号 余剰抽出第2隔離弁	簡易点検（ベローズ点検）	高	39M	○	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		簡易点検（ゲランドパッキン取替）		65M	—	2 2		
		駆動部点検		52M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-305 1号 余剰抽出ライン3方弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
機能・性能試験		10C		—	2 4			
IV-CS-352A 1 A ほう酸除去脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-CS-352B 1 B ほう酸除去脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-CS-359A 1 A ほう酸除去脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-CS-359B 1 B ほう酸除去脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-CS-005 1号 抽出オリフィス出口逃がし弁	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-CS-024 1号 抽出ライン逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-CS-121 1号 体積制御タンク安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CS-170A 1 A CH/S I ポンプ入口逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SNI-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-170B 1 B CH/S I ポンプ入口逃がし弁	分解点検	低	130M	○	1 9	SNI-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-CS-283 1 号 R C P パージ水ヘッドタンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SNI-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-306 1 号 R C P 封水戻りライン逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 3	SNI-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-CS-321 1 号 封水冷却器管側入口逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SNI-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	IV-CS-127 1 号 体積制御タンクガス供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SNI-87 1 次系逆止弁検査	
	1D-CS-121 1 号 体積制御タンク安全弁前破壊板	分解点検	低	130M	—	2 2	SNI-89 1 次系破壊板検査	
	IV-CS-041 1 号 冷却材混床式脱塩塔入口逆止弁	分解点検	高	130M	○	1 9		
	IV-CS-090 1 号 体積制御タンク入口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0		
	IV-CS-151 1 号 体積制御タンク出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0		
	IV-CS-160A 1 A CH/S I ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 2		
	IV-CS-160B 1 B CH/S I ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 2		
	IV-CS-160C 1 C CH/S I ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 2		
	IV-CS-163A 1 A CH/S I ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 2		
	IV-CS-163B 1 B CH/S I ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 2		
	IV-CS-163C 1 C CH/S I ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 2		
	IV-CS-221 1 号 充てんライン逆止弁	分解点検	高	130M	○	1 9		
	IV-CS-232 1 号 C ループ充てんラインバイパス逆止弁	分解点検	高	65M	—	2 2		
	IV-CS-251 1 号 R C P 封水注入流量調節補助弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検			—	2 2		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	IV-CS-290A 1 A RCP No. 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	○	2 2			
		簡易点検 (グランドパッキン取替)		65M	—	2 2			
		駆動部点検		52M	—	2 2			
		分解点検		104M	—	2 2			
	IV-CS-290B 1 B RCP No. 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	○	2 2			
		簡易点検 (グランドパッキン取替)		65M	—	2 2			
		駆動部点検		52M	—	2 2			
		分解点検		104M	—	2 2			
	IV-CS-290C 1 C RCP No. 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	○	2 2			
		簡易点検 (グランドパッキン取替)		65M	—	2 2			
		駆動部点検		52M	—	2 2			
		分解点検		104M	—	2 2			
	IV-CS-300 1号 RCP No. 1 シールバイパス弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2			
	IV-CS-774 1号 CH/SI ポンプ入口ベントライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
		分解点検		130M	—	2 2			
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	IV-CS-775A 1号 CH/SI ポンプ入口ベントライン第2-A隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
		分解点検		130M	—	2 2			
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	IV-CS-775B 1号 CH/SI ポンプ入口ベントライン第2-B隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
		分解点検		130M	—	2 2			
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	IV-CS-775C 1号 CH/SI ポンプ入口ベントライン第2-C隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
分解点検		130M		—	2 2				
機能・性能試験		10C		—	2 2				
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備)	原子炉補機冷却水系 弁10個	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-15 原子炉補機冷却系機能検査		
		1 A 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 4		(振動診断: 切替毎)
			分解点検		52M	—	2 4		
	機能・性能試験		4C		—	2 4			
	1 A 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4	SN1-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)	
		普通点検		39M	○	2 2			
		分解点検		78M	○	2 1			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4	SN1-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	○	2 2		
		機能・性能試験		4C	○	2 2		
	1 B 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		普通点検		39M	○	2 2		
		分解点検		78M	○	2 1		
	1 C 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4	SN1-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
	1 C 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		普通点検		39M	—	2 3		
		分解点検		78M	—	2 1		
	1 D 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4	SN1-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
	1 D 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		普通点検		39M	—	2 3		
		分解点検		78M	—	2 1		
	1 A 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検（防食亜鉛板取替他）	高	13M	○	2 4	SN1-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	○	2 3		
		非破壊試験		65M	—	2 3		
1 B 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検（防食亜鉛板取替他）	高	13M	○	2 4	SN1-92 1次系熱交換器検査		
	開放点検		26M	○	2 3			
	非破壊試験		65M	—	2 2			
1 C 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検（防食亜鉛板取替他）	高	13M	○	2 4	SN1-92 1次系熱交換器検査		
	開放点検		26M	—	2 4			
	非破壊試験		65M	—	2 4			
1 D 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検（防食亜鉛板取替他）	高	13M	○	2 4	SN1-92 1次系熱交換器検査		
	開放点検		26M	—	2 4			
	非破壊試験		65M	—	2 2			
1号 原子炉補機冷却水サージタンク		開放点検	高	65M	—	2 2		
1CCT1-V-3 1号 原子炉補機冷却水サージタンクバキュームリリーフ弁		取替	低	130M	—	2 2	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-192A 1 A 1 B C/V再循環ユニット冷却水入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	IV-CC-192B 1 C 1 D C/V再循環ユニット冷却水入口弁	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	IV-CC-199A 1 A C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	○	1 5		
	IV-CC-199B 1 B C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	○	1 5		
	IV-CC-199C 1 C C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	IV-CC-199D 1 D C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	IV-CC-482 1号 CRDM冷却水入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
IV-CC-489A 1号 CRDM冷却水A出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	1 6			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-489B 1号 C RDM冷却水B出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	IV-CC-503 1号 余剰抽出冷却器冷却水第2入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
	IV-CC-509 1号 余剰抽出冷却器冷却水第1出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
	IV-CC-521 1号 R C P冷却水第1入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
IV-CC-523 1号 R C P冷却水第2入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	1 6			
IV-CC-544 1号 R C P冷却水第1出口弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	1 6			
IV-CC-546 1号 R C P冷却水第2出口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	1 6			
IV-CC-706 1号 冷却材ドレン冷却器冷却水隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
1-PCV-1202 1号 補機冷却水サージタンクN2供給圧力制御弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
1-RCV-056 1号 補機冷却水サージタンクベント弁	駆動部点検	低	130M	—	2 0	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			
1-TCV-103 1号 非再生冷却器冷却水流量制御弁	駆動部点検	低	52M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-042 1号 補機冷却水戻りCヘッド止弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	IV-CC-064 1号 補機冷却水供給Cヘッド止弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	IV-CC-171A 1号 SFP冷却器冷却水供給Aヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	IV-CC-171B 1号 SFP冷却器冷却水供給Bヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	IV-CC-180A 1号 SFP冷却器冷却水戻りAヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	IV-CC-180B 1号 SFP冷却器冷却水戻りBヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	IV-CC-228A 1 A 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
IV-CC-228B 1 B 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	○	1 9			
	機能・性能試験		10C	○	1 9			
	電動機分解点検		130M	—	1 9			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-248A 1 A スプレイ冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	IV-CC-248B 1 B スプレイ冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	IV-CC-006 1号 補機冷却水サージタンク安全弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	IV-CC-164A 1 A 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C		—	2 2			
機能・性能試験		10C		—	2 2			
IV-CC-164B 1 B 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-CC-164C 1 C 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 1 回定検にて分解点検実施 第2 2 回点検より点検項目変更	
	漏えい試験		10C	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
IV-CC-164D 1 D 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 1 回定検にて分解点検実施 第2 2 回点検より点検項目変更	
	漏えい試験		10C	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
IV-CC-177A 1 A ビット冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			
IV-CC-177B 1 B ビット冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	○	1 9	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	○	1 9			
	機能・性能試験		10C	○	1 9			
IV-CC-177C 1 C ビット冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-185A 1 A、B 主蒸気給水貫通孔冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-CC-185B 1 C 主蒸気給水貫通孔冷却水逃がし弁	取替	低	130M	○	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第1 9回定検にて分解点検実施 第2 2回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-CC-196A 1 A C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 2回定検にて取替 第2 3回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-196B 1 B C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 2回定検にて取替 第2 3回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-196C 1 C C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-196D 1 D C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-214A 1 A 制御用空気圧縮機冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-CC-214B 1 B 制御用空気圧縮機冷却水逃がし弁	取替	低	130M	○	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第1 9回定検にて分解点検実施 第2 2回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
IV-CC-226A 1 A 余熱除去冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			
IV-CC-226B 1 B 余熱除去冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	○	1 9	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	○	1 9			
	機能・性能試験		10C	○	1 9			
IV-CC-238A 1 A 余熱除去ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-238B 1 B 余熱除去ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	○	—	SNI-86 1次系安全弁検査	第1 9回定検にて分解点検実施 第2 2回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-CC-246A 1 A スプレイ冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 3	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-CC-246B 1 B スプレイ冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	○	1 9	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-CC-258A 1 A スプレイポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-CC-258B 1 B スプレイポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	○	—	SNI-86 1次系安全弁検査	第1 9回定検にて分解点検実施 第2 2回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-CC-291A 1 A CH/S I ポンプ封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-CC-291B 1 B CH/S I ポンプ封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 4	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	IV-CC-291C 1 C CH/S I ポンプ封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	○	—	SNI-86 1次系安全弁検査	第1 9回定検にて分解点検実施 第2 2回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-CC-294A 1 A CH/S I ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-CC-294B 1 B CH/S I ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 4	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
IV-CC-294C 1 C CH/S I ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	○	—	SNI-86 1次系安全弁検査	第1 9回定検にて分解点検実施 第2 2回点検より点検項目変更	
	漏えい試験		10C	○	1 9			
	機能・性能試験		10C	○	1 9			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-323 AM用窒素マニホールド出口ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CC-382 1 A 廃液蒸発装置コンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-385 1 A 廃液蒸発装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-390 1 A 廃液蒸発装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-397 1 B 廃液蒸発装置コンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-400 1 B 廃液蒸発装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-405 1 B 廃液蒸発装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-432 1号 ほう酸回収装置コンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-435 1号 ほう酸回収装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-440 1号 ほう酸回収装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-452 洗浄排水装置コンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-455 洗浄排水装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-460 洗浄排水装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-487A 1号 C RDM冷却水A逃がし弁	取替	低	130M	—	—	SNI-86 1次系安全弁検査	第2 0 回定検にて分解点検実施 第2 2 回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	IV-CC-487B 1号 C RDM冷却水B逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-508 1号 余剰抽出冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	—	SNI-86 1次系安全弁検査	第2 2 回定検にて取替 第2 3 回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-527 1号 R C P冷却水入口逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-538A 1 A R C P熱しゃへい冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	IV-CC-538B 1 B R C P熱しゃへい冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	IV-CC-538C 1 C R C P熱しゃへい冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-586 1号 非再生冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-596 1号 封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-602 1号 サンプル冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-612 1号 ブローダウンサンプル冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-624 1号 補助蒸気復水モニタ冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CC-704 1号 冷却材ドレン冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-CC-051A 1 A C C Wポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 2		
	IV-CC-051B 1 B C C Wポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 3		
	IV-CC-051C 1 C C C Wポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 2		
IV-CC-051D 1 D C C Wポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 4			
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備)	1 A 海水ポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替他)	高	13M	○	2 4	SNI-121 2次系ポンプ分解検査 SNI-122 2次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	—	2 4		
		機能・性能試験		2C	—	2 4		
	1 A 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	2 4		
	1 B 海水ポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替他)	高	13M	○	2 4	SNI-121 2次系ポンプ分解検査 SNI-122 2次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	—	2 4		
		機能・性能試験		2C	—	2 4		
	1 B 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 C 海水ポンプ	簡易点検 (ゲランドバッキン取替他)	高	13M	○	2 4		第 2 3 回定検で取替 (振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	○	—	SN1-121 2 次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		2C	○	2 3	SN1-122 2 次系ポンプ機能検査	
	1 C 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
	1 D 海水ポンプ	簡易点検 (ゲランドバッキン取替他)	高	13M	○	2 4		第 2 3 回定検で取替 (振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	○	—	SN1-121 2 次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		2C	○	2 3	SN1-122 2 次系ポンプ機能検査	
	1 D 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	○	2 2		
	1A-SWS 1 A 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1B-SWS 1 B 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1C-SWS 1 C 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1D-SWS 1 D 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1V-SW-570A 1 A 原子炉補機冷却水冷却器海水第 2 出口弁	駆動部点検	高	156M	—	2 3		SN1-85 1 次系弁検査
		分解点検		78M	—	2 3		
		機能・性能試験		6C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	1V-SW-570B 1 B 原子炉補機冷却水冷却器海水第 2 出口弁	駆動部点検	高	156M	—	2 0		SN1-85 1 次系弁検査
		分解点検		78M	—	2 2		
機能・性能試験		6C		—	2 2			
電動機分解点検		130M		—	2 1			
1V-SW-570C 1 C 原子炉補機冷却水冷却器海水第 2 出口弁	駆動部点検	高	156M	—	2 3		SN1-85 1 次系弁検査	
	分解点検		78M	—	2 4			
	機能・性能試験		6C	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	2 2			
1V-SW-570D 1 D 原子炉補機冷却水冷却器海水第 2 出口弁	駆動部点検	高	156M	—	2 0		SN1-85 1 次系弁検査	
	分解点検		78M	—	2 2			
	機能・性能試験		6C	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	2 2			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-SW-534A 1 A D/G海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-534B 1 B D/G海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-553A 1 A 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-553B 1 B 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-553C 1 C 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-SW-553D 1 D 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-SW-568A 1 A 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-568B 1 B 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
IV-SW-568C 1 C 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-SW-568D 1 D 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-SW-502A 1 A 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M	○	2 1		
	1V-SW-502B 1 B 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M	○	2 1		
	1V-SW-502C 1 C 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M	○	2 1		
	1V-SW-502D 1 D 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M	○	2 1		
	1V-SW-602A 1 A, B 海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁	取替	高	26M	○	2 3		
	1V-SW-602B 1 C, D 海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁	取替	高	26M	○	2 3		
	1V-SW-612A 1 A 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M	○	2 3		
	1V-SW-612B 1 B 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M	○	2 3		
	1V-SW-612C 1 C 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M	○	2 3		
	1V-SW-612D 1 D 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M	○	2 3		
	1号 A系海水供給母管（屋内）	開放点検	高	78M	—	2 1		
	1号 B系海水供給母管（屋内）	開放点検	高	78M	—	2 1		
	1号 A系海水供給母管（屋外）	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1号 B系海水供給母管（屋外）	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1号 A系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	○	2 1		
	1号 B系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	○	2 1		
	1号 C系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	○	2 1		
	1号 D系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	○	2 1		
	1号 A系海水管マンホール（クーラ入口側）	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1号 B系海水管マンホール（クーラ入口側）	開放点検	高	13M	○	2 4		
原子炉冷却系統施設 (原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置)	格納容器サンプル水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置	機能・性能試験	低	1C	○	2 4	SN1-79 格納容器サンプル水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設 (制御材)	停止グループ制御棒クラスタ 16体 制御グループ制御棒クラスタ 32体	機能・性能試験	高	1C	○	24	SN1-30 制御棒駆動系機能検査 SN1-107 制御棒クラスタ動作検査		
	1. 制御棒クラスタ 2. バーナブルボイズン 3. 2次中性子源 4. プラギングデバイス } ※1式	外観点検	高	1C	○	24	SN1-108 制御棒クラスタ検査	※：炉心設計による	
計測制御系統施設 (制御棒駆動装置)	制御棒位置指示装置	特性試験	低	13M	○	24	SN1-109 制御棒位置指示装置設定値検査		
	1A MGセット用発電機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	24			
		普通点検（軸受点検）		39M	—	23			
		分解点検		65M	—	22			
	1B MGセット用発電機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	24			
		普通点検（軸受点検）		39M	—	24			
		分解点検		65M	—	22			
	1A MGセット用電動機	簡易点検	低	1C	○	24			
		分解点検		39M	—	23			
	1B MGセット用電動機	簡易点検	低	1C	○	24			
		分解点検		39M	—	24			
	計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備)	1A ほう酸ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	24		(振動診断：切替毎)
分解点検			39M		○	22	SN1-31 ほう酸ポンプ分解検査		
機能・性能試験			1C		○	24	SN1-56 ほう酸ポンプ機能検査		
1A ほう酸ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	24		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		39M	—	24			
1B ほう酸ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	24		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		39M	—	23			SN1-31 ほう酸ポンプ分解検査
		機能・性能試験		1C	○	24			SN1-56 ほう酸ポンプ機能検査
1B ほう酸ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	24		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		39M	○	22			
1A ほう酸タンク		開放点検	高	130M	—	22			
1A1 ほう酸タンクヒータ		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	24			
1A2 ほう酸タンクヒータ		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	24			
1B ほう酸タンク		開放点検	高	130M	—	21			
1B1 ほう酸タンクヒータ		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	24			
1B2 ほう酸タンクヒータ		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	24			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1号 ほう酸補給タンク	開放点検	低	10Y	—	2013年度		プラント運転中
	ほう酸フィルタ	開放点検	高	78M	—	21		
	1-FCV-220A 1号 ほう酸補給水流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	21		
		機能・性能試験		10C	—	21		
	1-FCV-220B 1号 体積制御タンク出口補給弁	駆動部点検	低	130M	—	22	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	22		
		機能・性能試験		10C	—	22		
	1-FCV-223A 1号 原子炉補給水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	21		
		機能・性能試験		10C	—	21		
	1-FCV-223B 1号 体積制御タンク入口補給弁	駆動部点検	低	130M	—	22	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	22		
		機能・性能試験		10C	—	22		
	1-HCV-216 1A ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	22	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	22		
		機能・性能試験		10C	—	22		
	1-HCV-217 1B ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	21		
		機能・性能試験		10C	—	21		
	1V-CS-465A 1A ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	—	22	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	22		
		機能・性能試験		10C	—	22		
	1V-CS-465B 1B ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	21		
		機能・性能試験		10C	—	21		
	1V-CS-467A 1A ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	—	23	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	23		
		機能・性能試験		10C	—	23		
	1V-CS-467B 1B ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	21		
		機能・性能試験		10C	—	21		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CS-484A 1 A ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-484B 1 B ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-506A 1 A ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-506B 1 B ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-519 1号 急速ほう酸補給弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	IV-CS-488 1号 ほう酸補給タンク補助蒸気安全弁	分解点検	低	130M	—	2 3	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-CS-569A 1 A 冷却材貯蔵タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-569B 1 B 冷却材貯蔵タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-569C 1 C 冷却材貯蔵タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-496 1号 ほう酸補給タンク出口逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SNI-87 1次系逆止弁検査	
	1号 1次系純水タンク	開放点検	低	65M	—	2 4		
1 A 1次系補給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)	
	分解点検		39M	○	2 2			
	機能・性能試験		3C	○	2 2			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1 A 1次系補給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	○	2 2		
	1 B 1次系補給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
	1 B 1次系補給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 3		
	IPMT-1V-1 1号 1次系純水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SNI-88 1次系真空破壊弁検査	
	IPMT-1V-3 1号 1次系純水タンクアトモス弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SNI-88 1次系真空破壊弁検査	
	1V-PM-553 1号 1次系純水タンク補給水入口逆止弁	分解点検	低	10Y	○	2 0 1 0年度	SNI-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
1V-PM-558 1号 1次系純水タンクバイパス補給水逆止弁	分解点検	低	10Y	○	2 0 1 0年度	SNI-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
1V-DW-508 1号 A/B内2次系純水切替逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 8年度	SNI-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
計測制御系統施設 (制御用空気設備)	1. 制御用空気圧縮機 2台 2. 所内用バックアップ弁 1台 3. 1 A Sヘッド連絡管ヘッド隔離弁 2台 4. 1 A S格納容器隔離弁 2台	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SNI-32 制御用空気圧縮系機能検査	
	1 A 制御用空気圧縮機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	○	2 3		
	1 A 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 3		
	1 B 制御用空気圧縮機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	—	2 4		
	1 B 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 4		
	1 A 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M	—	2 3		
	1 B 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M	—	2 4		
	1 A 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M	○	2 3		
	1 B 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M	—	2 4		
	1 A 制御用空気だめ	開放点検	高	91M	—	2 1		
	1 B 制御用空気だめ	開放点検	高	91M	—	2 1		
	1 A 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	2 3		
	1 A 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	2 4		
1 B 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	2 3			
1 B 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	2 4			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 A 制御用空気除湿装置送風機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 4		
1 A 制御用空気除湿装置送風機用電動機		分解点検	高	65M	—	2 2		
1 B 制御用空気除湿装置送風機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 3		
1 B 制御用空気除湿装置送風機用電動機		分解点検	高	65M	—	2 2		
1 A 制御用空気ドレンセパレータ		開放点検	高	13M	○	2 4		
1 B 制御用空気ドレンセパレータ		開放点検	高	13M	○	2 4		
IV-IA-508A 1 A IAS格納容器隔離弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
IV-IA-508B 1 B IAS格納容器隔離弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
IV-IA-212A 1 A インタークーラ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-IA-212B 1 B インタークーラ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-IA-217A 1 A ドレンセパレータ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-IA-217B 1 B ドレンセパレータ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-IA-221A 1 A 制御用空気だめ安全弁		分解点検	低	130M	○	1 9	SN1-86 1次安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
IV-IA-221B 1 B 制御用空気だめ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN1-86 1次安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	IIAC-RV-1A 1 A 制御用空気除湿装置送風機 1 A 出口逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SNI-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IIAC-RV-1B 1 B 制御用空気除湿装置送風機 1 B 出口逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SNI-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-IA-501A 1号 IASヘッダ連絡管 1 Aヘッダ隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	IV-IA-501B 1号 IASヘッダ連絡管 1 Bヘッダ隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
	IV-IA-505A 1号 IAS主蒸気逃がし弁等A供給元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	IV-IA-505B 1号 IAS主蒸気逃がし弁等B供給元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	IV-IA-510A 1 A IAS格納容器隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4		追加点検
		分解点検		130M	○	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	IV-IA-510B 1 B IAS格納容器隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		追加点検
		分解点検		130M	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
IV-IA-825 事故時カンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	—	SNI-86 1 次系安全弁検査	第 2 1 回定検にて設置 第 2 2 回定検より追加	
	漏えい試験		10C	—	—			
	機能・性能試験		10C	—	—			
IIAC-CV-1A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 1 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	39M	○	2 2			
IIAC-CV-1B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 1 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	39M	○	2 2			
IIAC-CV-2A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 2 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	39M	○	2 2			
IIAC-CV-2B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 2 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	39M	○	2 2			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IIAC-PV-C1A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査	第 2 1 回定検にて設置 第 2 2 回定検より追加
		分解点検		39M	○	2 2		
	IIAC-PV-C1B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2		
		分解点検		39M	○	2 2		
	IIAC-PV-C2A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2		
		分解点検		39M	○	2 2		
	IIAC-PV-C2B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2		
		分解点検		39M	○	2 2		
	IIAC-2PV-1A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2		
		分解点検		39M	○	2 2		
	IIAC-2PV-1B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2		
		分解点検		39M	○	2 2		
	IIAC-2PV-2A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2		
		分解点検		39M	○	2 2		
	IIAC-2PV-2B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2		
		分解点検		39M	○	2 2		
	IIAC-CCV-1A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	○	2 2		
	IIAC-CCV-1B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	○	2 2		
	IIAC-CCV-2A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	○	2 2		
	IIAC-CCV-2B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	○	2 2		
IIAC-NDV-1A 1 A 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2			
	分解点検		39M	○	2 2			
IIAC-NDV-1B 1 B 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M	○	2 2			
	分解点検		39M	○	2 2			
IV-NM-251 主蒸気逃がし弁用 2 次系側安全弁	取替	低	130M	—	—			
	漏えい試験		10C	—	—			
	機能・性能試験		10C	—	—			
計測制御系統施設 (その他設備)	原子炉トリップ遮断器盤	外観点検	高	1C	○	2 4		
	原子炉トリップ遮断器(RTA)	普通点検	高	13M	○	2 4		
	原子炉トリップ遮断器(RTB)	普通点検	高	13M	○	2 4		
	原子炉トリップバイパス遮断器(BYA)	普通点検	高	13M	○	2 4		
	原子炉トリップバイパス遮断器(BYB)	普通点検	高	13M	○	2 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1. 原子炉保護系ロジック回路 34回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 28回路	機能・性能試験	高	1C	○	24	SNI-33 安全保護系機能検査	
	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、 原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器 及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 62個 設定器（保護継電器含む） 172個 (2) 核計装装置 設定器 20個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 16個 現場指示計 9個 (2) 核計装装置 中央制御室指示計 8個	特性試験	高	13M	○	24	SNI-34 安全保護系設定値確認検査	第25回定検で取替
	1. パーミッシュロジック回路 5回路 (原子炉保護系ロジック関連) 2. パーミッシュロジック回路 3回路 (安全防護系ロジック関連)	機能・性能試験	高	1C	○	24	SNI-111 安全保護系機能検査（パーミッシュロジック検査）	
	事故時監視計器 指示計 48個	特性試験	高	13M	○	24	SNI-35 プラント状態監視設備機能検査	第25回定検で取替
	事故時試料採取設備 格納容器雰囲気試料採取設備	機能・性能試験	低	1C	○	24		
	IV-SS-648A 自動遠隔試料採取装置 1A入口元弁	駆動部点検	高	130M	—	23		
		分解点検		130M	—	23		
	IV-SS-648B 自動遠隔試料採取装置 1B入口元弁	駆動部点検	高	130M	—	24		
		分解点検		130M	—	22		
	1. 制御棒制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	機能・性能試験	高	1C	○	24	SNI-72 計測制御系機能検査	一部定検起動後
	1次系及び2次系計測制御装置	特性試験	高	13M	○	24	SNI-73 計測制御系監視機能検査	一部プラント運転中
	原子炉、タービンおよび発電機相互の停止インターロック機構	機能・性能試験	高	1C	○	24	SNI-113 総合インターロック検査	
	炉外核計測装置 1. 中性子源領域計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台	特性試験	高	13M	○	24	SNI-106 核計装設備検査	一部定検起動後
	炉内核計測装置 1式	機能・性能試験	低	1C	○	24	SNI-106 核計装設備検査	
	原子炉安全保護盤（中央盤デマルチプレクサ含む） 1式	機能・性能試験	高	1C	○	24		
	原子炉保護系計器ラック 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	安全保護系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	24		
	原子炉制御系計器ラック 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	安全保護系シーケンスキャビネット 1式	機能・性能試験	高	1C	—	24		第25回定検で取替
	1次系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	24		
	換気系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	24		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	放射線監視盤 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	制御用空気圧縮機盤 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	制御用空気除湿装置盤 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	計装用電源装置(後備電源装置・自動切替器盤・分電盤含む) 1式	機能・性能試験	高	1C	○	24		
	ディーゼル発電機盤 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	中央制御室外原子炉停止盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	24		
	中央制御室退避時換気空調盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	24		
	AM設備制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	安全系A系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F	○	2019年度		プラント運転中
	安全系B系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F	○	2018年度		
	炉外核計装盤 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	6.6kV非常用母線電圧保護継電器 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	RCP母線計測盤 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	主盤 1式	外観点検	高	1C	○	24		
	原子炉補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	24		
	タービン発電機補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	24		
	所内盤 1式	外観点検	高	1C	○	24		
	空調用冷凍機制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	換気空調系集中現場盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	24		
	その他設備 1式	特性試験	高	13M	○	24		
	運転指令設備(ベージング装置) (1,2号機共用)	外観点検	低	1C	○	24		
	非常用サイレン (1,2号機共用)	外観点検	低	2F	○	2018年度		定検停止中又はプラント運転中
	運転指令設備(デジタル無線ベージング装置) (1,2号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時運転パラメータ伝送システム(SPDS) (1,2号機共用)	機能・性能試験	高	1C	○	24		
	SPDSデータ表示装置(1,2号機共用)	機能・性能試験	高	1C	○	24		
	酸素濃度計(1,2号機共用)(中制室) 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	二酸化炭素濃度計(1,2号機共用)(中制室) 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
計測制御系統施設 (発電用原子炉の運転を管理するための制御装置)	中央制御室外原子炉停止盤機器制御回路 33回路	機能・性能試験	高	1C	○	24	SN1-74 原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
	屋外ITV監視装置(1,2号機共用) 2台	機能・性能試験	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備)	ガス圧縮機 2台	機能・性能試験	高	1C	○	24	SN1-42 気体廃棄物処理系機能検査	
	1A ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
	1B ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 C ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	1 D ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
	1 E ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	24		
	1 F ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	24		
	1 G ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	24		
	1 H ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	24		
	IV-WG-340 窒素マニホールド供給ヘッダ安全弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C		—	22			
機能・性能試験		10C		—	22			
	IV-WG-031 1号 ガス減衰タンク窒素パージ逆止弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	IV-WG-333 1号 HT窒素供給圧力調整弁後逆止弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	IV-WG-018A 1 A ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2019年度			
機能・性能試験		10F		—	2019年度			
	IV-WG-018B 1 B ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2017年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2017年度			
機能・性能試験		10F		—	2017年度			
	IV-WG-018C 1 C ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2018年度			
機能・性能試験		10F		—	2018年度			
	IV-WG-018D 1 D ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2019年度			
機能・性能試験		10F		—	2019年度			
	IV-WG-018E 1 E ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	○	2010年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		○	2010年度			
機能・性能試験		10F		○	2010年度			
	IV-WG-018F 1 F ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	○	2011年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		○	2011年度			
機能・性能試験		10F		○	2011年度			
	IV-WG-018G 1 G ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2012年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2012年度			
機能・性能試験		10F		—	2012年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
IV-WG-018H 1 H ガス減衰タンク放出弁		駆動部点検	高	10Y	—	2013年度	SNI-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2013年度		
		機能・性能試験		10F	—	2013年度		
IV-WG-016A 1 A ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2016年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F				
		機能・性能試験		10F				
IV-WG-016B 1 B ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2017年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F				
		機能・性能試験		10F				
IV-WG-016C 1 C ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2018年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F				
		機能・性能試験		10F				
IV-WG-016D 1 D ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2019年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F				
		機能・性能試験		10F				
IV-WG-016E 1 E ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	○	2010年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F				
		機能・性能試験		10F				
IV-WG-016F 1 F ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	○	2011年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F				
		機能・性能試験		10F				
IV-WG-016G 1 G ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2012年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F				
		機能・性能試験		10F				
IV-WG-016H 1 H ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2013年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F				
		機能・性能試験		10F				
IV-WG-16G 1 E～1 Hガス減衰タンク窒素バージ逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	SNI-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
ID-WG-016A 1 A ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2016年度	SNI-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
ID-WG-016B 1 B ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2017年度	SNI-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
ID-WG-016C 1 C ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2018年度	SNI-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
ID-WG-016D 1 D ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2019年度	SNI-89 1次系破壊板検査	プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1D-WG-016E 1 E ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	○	2010年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
	1D-WG-016F 1 F ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	○	2011年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
	1D-WG-016G 1 G ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	—	2012年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
	1D-WG-016H 1 H ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	—	2013年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
	1V-WG-022A 1 A ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
	1V-WG-022B 1 B ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
	1V-WG-022C 1 C ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	1V-WG-022D 1 D ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
	1V-WG-022E 1 E ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
	1V-WG-022F 1 F ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	○	2011年度		プラント運転中
	1V-WG-022G 1 G ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2012年度		プラント運転中
	1V-WG-022H 1 H ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2013年度		プラント運転中
	1-PCV-1144A 1 A ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
	1-PCV-1144B 1 A ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
	1-PCV-1145A 1 B ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
	1-PCV-1145B 1 B ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
	1-PCV-1146A 1 C ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	1-PCV-1146B 1 C ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-PCV-1147A 1 D ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検						
	1-PCV-1147B 1 D ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検						
	1-PCV-1173A 1 E ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
		分解点検						
	1-PCV-1173B 1 E ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
		分解点検						
	1-PCV-1174A 1 F ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	○	2011年度		プラント運転中
		分解点検						
	1-PCV-1174B 1 F ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	○	2011年度		プラント運転中
		分解点検						
	1-PCV-1175A 1 G ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2012年度		プラント運転中
		分解点検						
	1-PCV-1175B 1 G ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2012年度		プラント運転中
		分解点検						
	1-PCV-1176A 1 H ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2013年度		プラント運転中
		分解点検						
	1-PCV-1176B 1 H ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2013年度		プラント運転中
		分解点検						
1 A ガス圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	24			
	分解点検		52M	—	24			
1 A ガス圧縮機用電動機	分解点検	低	65M	—	22			
1 B ガス圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	24			
	分解点検		52M	—	22			
1 B ガス圧縮機用電動機	分解点検	低	65M	—	22			
1 A ガス圧縮装置封水循環ポンプ	分解点検	低	52M	—	22			
1 B ガス圧縮装置封水循環ポンプ	分解点検	低	52M	—	23			
1 A ガス圧縮装置気水分離器	開放点検	低	13M	○	24			
1 B ガス圧縮装置気水分離器	開放点検	低	13M	○	24			
1 A ガス圧縮装置封水冷却器	開放点検	低	78M	○	21			
1 B ガス圧縮装置封水冷却器	開放点検	低	78M	—	21			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-GC-007A 1 A ガス圧縮装置気水分離器安全弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	IV-GC-007B 1 B ガス圧縮装置気水分離器安全弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	IV-WG-040 1号 ガス圧縮装置窒素パージ逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SNI-87 1次系逆止弁検査	
	1 A 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	○	2 2	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C	○	2 2		
	1 A 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M	○	2 2		
		機能・性能試験		3C	○	2 2		
	1 B 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	—	2 3	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
	1 B 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
	1 A 補助建屋サンプポンプ	分解点検	低	78M	○	2 1	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C	○	2 1		
	1 A 補助建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 2		
		機能・性能試験		4C	—	2 2		
	1 B 補助建屋サンプポンプ	分解点検	低	78M	—	2 1	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C	—	2 1		
1 B 補助建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		52M	—	2 3			
	機能・性能試験		4C	—	2 3			
1 A 補助建屋機器ドレンタンク ポンプ	分解点検	低	91M	—	2 1	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	機能・性能試験		7C	—	2 1			
1 A 補助建屋機器ドレンタンク ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		52M	—	2 2			
	機能・性能試験		4C	—	2 2			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	—	2 1	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		7C	—	2 1		
	1 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 3		
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
	1 A 格納容器冷却材ドレンポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	○	2 1		
		機能・性能試験		6C	○	2 1		
	1 A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 2		
		機能・性能試験		4C	—	2 2		
	1 B 格納容器冷却材ドレンポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	2 1		
		機能・性能試験		6C	—	2 1		
	1 B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 3		
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
	1 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	○	2 1		
		機能・性能試験		6C	○	2 1		
1 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		52M	—	2 2			
	機能・性能試験		4C	—	2 2			
1 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		78M	—	2 1			
	機能・性能試験		6C	—	2 1			
1 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		52M	—	2 3			
	機能・性能試験		4C	—	2 3			
1 A 燃料取扱建屋サンプポンプ	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	機能・性能試験		10F	—	2 0 1 4 年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		4F	○	2016年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	1 B 燃料取扱建屋サンプポンプ	分解点検	低	10Y	—	2016年度		プラント運転中
		機能・性能試験		10F	—	2016年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	1 B 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	—	2018年度		プラント運転中
		機能・性能試験		4F	—	2018年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	1 A 廃液給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2015年度		
		機能・性能試験		6F	○	2015年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	1 A 廃液給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	—	2019年度		プラント運転中
		機能・性能試験		4F	—	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	1 B 廃液給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度		
		分解点検		6Y	○	2014年度		
		機能・性能試験		6F	○	2014年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	1 B 廃液給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	—	2018年度		プラント運転中
		機能・性能試験		4F	—	2018年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	1 C 廃液給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		6F	—	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	1 C 廃液給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
分解点検		4Y		○	2017年度		プラント運転中	
機能・性能試験		4F		○	2017年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
1 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度			
	分解点検		10Y	—	2014年度			
	機能・性能試験		10F	—	2014年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
1 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24			
	分解点検		4Y	○	2016年度			
	機能・性能試験		4F	○	2016年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
	1 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		4F	○	2017年度		
	1 A 洗浄排水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	○	2011年度		
		機能・性能試験		10F	○	2011年度		
	1 A 洗浄排水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		4F	—	2019年度		
	1 B 洗浄排水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		10Y	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
	1 B 洗浄排水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		
	1 C 洗浄排水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		10Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	1 C 洗浄排水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		4F	○	2016年度		
1 A 洗浄排水モニタポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	分解点検		10Y	○	2011年度			
	機能・性能試験		10F	○	2011年度			
1 A 洗浄排水モニタポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	分解点検		4Y	—	2019年度			
	機能・性能試験		4F	—	2019年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 洗浄排水モニタポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		10Y	○	2010年度		
		機能・性能試験		10F	○	2010年度		
	1 B 洗浄排水モニタポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		
	1 A 薬品ドレンポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		6Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		6F	—	2018年度		
	1 A 薬品ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		4F	—	2019年度		
	1 B 薬品ドレンポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
1 B 薬品ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	分解点検		4Y	○	2017年度			
	機能・性能試験		4F	○	2017年度			
1 A 薬品ドレン蒸留水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		10Y	—	2014年度			
	機能・性能試験		10F	—	2014年度			
1 A 薬品ドレン蒸留水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		4Y	○	2016年度			
	機能・性能試験		4F	○	2016年度			
1 B 薬品ドレン蒸留水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2015年度			
	機能・性能試験		10F	—	2015年度			
1 B 薬品ドレン蒸留水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	分解点検		4Y	○	2017年度			
	機能・性能試験		4F	○	2017年度			
酸液ドレンポンプ	分解点検	低	6Y	—	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	機能・性能試験		6F	—	2019年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
洗浄排水濃縮液供給ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		2Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		2F	○	2019年度		
洗浄排水濃縮液供給ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		4F	○	2016年度		
1A 湧水サンプポンプ		分解点検	低	3Y	○	2017年度		
1A 湧水サンプポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
1B 湧水サンプポンプ		分解点検	低	3Y	○	2018年度		プラント運転中
1B 湧水サンプポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
1号 補助建屋サンプタンク		開放点検	低	39M	—	23		
1号 補助建屋冷却材ドレンタンク		開放点検	低	39M	○	22		
1号 補助建屋機器ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	23		
1A 廃液貯蔵タンク		開放点検	低	10Y	—	2019年度		プラント運転中
1B 廃液貯蔵タンク		開放点検	低	10Y	—	2012年度		プラント運転中
1A 洗浄排水タンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
1B 洗浄排水タンク		開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
1C 洗浄排水タンク		開放点検	低	10Y	—	2019年度		プラント運転中
1A 洗浄排水モニタタンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
1B 洗浄排水モニタタンク		開放点検	低	10Y	—	2013年度		プラント運転中
1号 洗浄排水濃縮液タンク		開放点検	低	10Y	—	2016年度		プラント運転中
1号 薬品ドレンタンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
1A 薬品ドレン蒸留水タンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
1B 薬品ドレン蒸留水タンク		開放点検	低	10Y	—	2013年度		プラント運転中
1号 酸液ドレンタンク		外観点検	低	1C	○	24		
1号 加圧器逃がしタンク		開放点検	低	52M	—	22		
1号 格納容器冷却材ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	23		
1A 廃液蒸留水モニタタンク		開放点検	低	5Y	○	2016年度		
1B 廃液蒸留水モニタタンク		開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
1A ドラム詰パッチタンク		開放点検	低	10Y	—	2016年度		プラント運転中
1B ドラム詰パッチタンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1号 燃料取扱建屋サンプタンク	開放点検	低	10Y	—	2019年度		プラント運転中
	1号 格納容器冷却材ドレン冷却器	開放点検	低	130M	—	23		
	1A 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
	1B 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
	1号 廃液蒸留水モニタフィルタ	開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
	1号 薬品ドレンフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
	1号 薬品ドレン蒸留水フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
	1号 洗淨排水フィルタ	開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
	1号 洗淨排水蒸留水フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
	1号 補助建屋サンプフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
	1号 燃料取扱建屋サンプフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2018年度		プラント運転中
	1A 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C	○	24		
	1B 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C	○	24		
	1A 薬品ドレン蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	24		
	1B 薬品ドレン蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	24		
	1A 洗淨排水蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	24		
	1B 洗淨排水蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	24		
	IV-WL-018 1号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第1隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	24		
		分解点検		130M	—	22	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-WL-019 1号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	22		
		分解点検		130M	—	22	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-WL-055 1号 CVD TGAライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	24		
		分解点検		130M	—	24		
	IV-WL-056 1号 CVD TGAライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	24		
		分解点検		130M	—	24		
	IV-WL-060 1号 CVD Tベントライン第1隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	22		
		分解点検		130M	—	21		
	IV-WL-061 1号 CVD Tベントライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		130M	—	21		
	IV-WL-070 1号 CVD T窒素供給隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		130M	—	21		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-WL-354 1号 C/V サンプポンプ出口ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	1V-WL-355 1号 C/V サンプポンプ出口ライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	1-FCV-1034 1号 廃棄物処理設備排水モニタ出口流量制御弁	駆動部点検	低	10Y	—	2 0 1 3 年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 3 年度	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 3 年度		
	1-RCV-0035 1号 廃棄物処理設備排水モニタ出口隔離弁	駆動部点検	低	10Y	—	2 0 1 3 年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 3 年度	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 3 年度		
	1V-WL-044 1号 C V D T 逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1		
		漏えい試験		10C	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	1V-WL-049 1号 C/V 冷却材ドレンポンプ入口逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1		
		漏えい試験		10C	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	1V-WL-086 1号 A B D T 逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 0		
		漏えい試験		10C	—	2 0	SN1-86 1次系安全弁検査	
機能・性能試験		10C		—	2 0			
1V-WL-220 1 A ドラム詰バッチタンク安全弁	分解点検	低	130M	—	2 0			
	漏えい試験		10C	—	2 0	SN1-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	2 0			
1V-WL-327 洗浄排水濃縮液供給ポンプ出口逃がし弁	取替	低	10Y	—	2 0 1 8 年度		プラント運転中	
	漏えい試験		10F	—	2 0 1 8 年度	SN1-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10F	—	2 0 1 8 年度			
1V-WL-564 1 B ドラム詰バッチタンク安全弁	分解点検	低	130M	○	1 9			
	漏えい試験		10C	○	1 9	SN1-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C	○	1 9			
1V-WL-736 洗浄排水濃縮液タンク安全弁	取替	低	10Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中	
	漏えい試験		10F	—	2 0 1 9 年度	SN1-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10F	—	2 0 1 9 年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-4A 1 A 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2016年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	IV-4B 1 B 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	IV-5A 1 A 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	—	2016年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	IV-5B 1 B 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	IV-WL-067 1号 CVD T窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	IV-WL-084 1号 ABD T窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	IV-WL-212 1 A ドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	24	SN1-87 1次系逆止弁検査	第25回定検で取替
	IV-WL-556 1 B ドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	第24回定検で取替
	1 A ほう酸回収装置給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		6Y		—	2019年度			
機能・性能試験		6F		—	2019年度			
	1 A ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		4Y		○	2017年度			
機能・性能試験		4F		○	2017年度			
	1 B ほう酸回収装置給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
分解点検		6Y		○	2014年度			
機能・性能試験		6F		○	2014年度			
	1 B ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	24	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		4Y		—	2018年度			
機能・性能試験		4F		—	2018年度			
	1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	24		
分解点検		78M		○	21			
	1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	22		
	1 A ほう酸濃縮液ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度		
分解点検		10Y		—	2014年度			
	1 A ほう酸濃縮液ポンプ用電動機	分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
	1 B ほう酸濃縮液ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度		
分解点検		10Y		—	2016年度			
	1 B ほう酸濃縮液ポンプ用電動機	分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
	1 A モニタタンクポンプ	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
分解点検		6Y		—	2018年度			
機能・性能試験		6F		—	2018年度			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 A モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		4F	○	2016年度		
1 B モニタタンクポンプ		簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2018年度		
		分解点検		6Y	○	2014年度		
		機能・性能試験		6F	○	2014年度		
1 B モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 4	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		
1 A 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	2 1		
1 B 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	2 1		
1 C 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	2 1		
1号 ほう酸濃縮液タンク		開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
1 A モニタタンク		開放点検	低	5Y	○	2015年度		
1 B モニタタンク		開放点検	低	5Y	—	2019年度		プラント運転中
1号 ほう酸濃縮液フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
1号 ほう酸回収装置脱塩塔フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
1号 ほう酸蒸留水フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
1 A ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	2 4		
1 B ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	2 4		
1号 ほう酸回収装置陽イオン脱塩塔		外観点検	低	1C	○	2 4		
1 A ほう酸蒸留水脱塩塔		外観点検	低	1C	○	2 4		
1 B ほう酸蒸留水脱塩塔		外観点検	低	1C	○	2 4		
IV-4A 1 A モニタタンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	10Y	—	2015年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
IV-4B 1 B モニタタンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	10Y	—	2014年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
IV-6A 1 A モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	—	2015年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
IV-6B 1 B モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	—	2014年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
ほう酸回収装置 1基		機能・性能試験	低	1C	○	2 4	SN1-65 液体廃棄物処理系機能検査	
1号 ほう酸回収装置 1式		分解・開放点検	低	3Y~10Y	○	2017年度		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-BE-035 1号 ほう酸回収装置ほう酸蒸発器コンデンサ安全弁		分解点検	低	10Y	—	2012年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—			
		機能・性能試験		10F	—			
IV-BE-028 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁		分解点検	低	130M	—	2012年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	第24回定検より点検頻度変更
IV-BE-037 窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	—	2012年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	第24回定検より点検頻度変更
廃液蒸発装置 2基		機能・性能試験	低	1C	○	24	SN1-65 液体廃棄物処理系機能検査	定検停止中又はプラント運転中
1A 廃液蒸発装置 1式		分解・開放点検	低	39M~130M	○	22		今回、39M、65M、130Mで実施
1B 廃液蒸発装置 1式		分解・開放点検	低	39M~130M	—	23		
1号 廃液蒸発装置中和剤注入装置 1式		分解・開放点検	低	10Y	—	2016年度		プラント運転中
1号 廃液蒸発装置消泡剤注入装置 1式		分解・開放点検	低	10Y	—	2016年度		プラント運転中
IV-WE-135 1A 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	130M	—	22	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—			
		機能・性能試験		10C	—			
IV-WE-174 か性ソーダ注入ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	○	2011年度	SN1-86 1次系安全弁検査	第22回定検より点検項目変更 プラント運転中
		漏えい試験		10F	○			
		機能・性能試験		10F	○			
IV-WE-233 1B 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	130M	—	22	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—			
		機能・性能試験		10C	—			
IV-WE-274 消泡剤注入ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	○	2011年度	SN1-86 1次系安全弁検査	第22回定検より点検項目変更 プラント運転中
		漏えい試験		10F	○			
		機能・性能試験		10F	○			
IV-WE-127 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁		分解点検	低	130M	○	2011年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	第24回定検より点検頻度変更 第25回定検で取替
IV-WE-137 A 廃液蒸発装置窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	—	24	SN1-87 1次系逆止弁検査	第25回定検で取替
IV-WE-175 か性ソーダ注入ポンプ出口逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2019年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
IV-WE-222 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁		分解点検	低	130M	○	2011年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	第24回定検より点検頻度変更 第25回定検で取替
IV-WE-235 B 廃液蒸発装置窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	○	2010年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	第24回定検より点検頻度変更 第25回定検で取替
IV-WE-275 消泡剤注入ポンプ出口逆止弁		分解点検	低	10Y	○	2010年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
洗浄排水処理装置 1式		分解・開放点検	低	3Y~10Y	○	2019年度		プラント運転中 今回、5Yで実施
洗浄排水処理装置消泡剤注入装置 1式		分解・開放点検	低	5Y、10Y	○	2016年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-WE-433 洗浄排水処理装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	10Y	○	2011年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	○			
		機能・性能試験		10F	○			
IV-WE-422 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁		分解点検	低	130M	—	2013年度	SNI-87 1次系逆止弁検査	第24回定検より点検頻度変更
IV-WE-435 窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	○	2010年度	SNI-87 1次系逆止弁検査	第24回定検より点検頻度変更 第25回定検で取替
IV-WE-475 薬品注入ポンプ出口逆止弁		分解点検	低	10Y	○	2011年度	SNI-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	洗浄排水高濃縮装置 1式	分解・開放点検	低	3Y,5Y	○	2018年度		プラント運転中
IV-WE-524 コンデンサ安全弁		取替	低	10Y	—	2012年度	SNI-86 1次系安全弁検査	第22回定検より点検項目変更 プラント運転中
		漏えい試験		10F	—			
		機能・性能試験		10F	—			
IV-WE-520 窒素ガス供給ライン入口逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2012年度	SNI-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	1A 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	24		
	1B 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	24		
	1C 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	24		
	1D 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	24		
	1E 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	24		
	1F 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	24		
	1G 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	24		
	1H 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	24		
	1J 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	24		
IV-WS-074A 1A SRST安全弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
IV-WS-074B 1B SRST安全弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
IV-WS-074C 1C SRST安全弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
IV-WS-074D 1D SRST安全弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-WS-074E IE SRST安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	IV-WS-074F IF SRST安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	IV-WS-074G IG SRST安全弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	IV-WS-074H IH SRST安全弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	IV-WS-074J IJ SRST安全弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SNI-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
IV-WS-054 1号 SRST窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	2013年度	SNI-87 1次系逆止弁検査	第24回定検より点検頻度変更	
セメント固化装置 1式	分解点検他	低	1Y~10Y	○	2019年度		プラント運転中 今回、1Y、2Yで実施	
ペイラ装置 1式	分解点検他	低	1Y~10Y	○	2019年度		プラント運転中 今回、1Y、3Yで実施	
放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備 又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性 廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装 置)	補助建屋サブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	24	SNI-69 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装 置機能検査	
	廃液貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	24		
	冷却材貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	24		
	A,B,C,D,E,F,G,H,J使用済樹脂貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	24		
	燃料取扱建屋サブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	24		
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	格納容器内高レンジエリアモニタ 4台	特性試験	高	13M	○	24	SNI-209 エリアモニタ機能検査	
	1. エリアモニタ 14台 2. プロセスモニタ 20台	特性試験	低	13M	○	24	SNI-77 放射線監視装置機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	24		
	周辺モニタリング設備 1. モニタリングポスト 3台 2. モニタリングステーション 2台 3. 移動式モニタリング設備(フィールドモニタ) 1台	特性試験	低	13M	○	24	SNI-63 野外モニタ機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
放射線管理施設 (換気設備)	IV-HC-303A 1 A C/V水素パーージ用空気入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-HC-303B 1 B C/V水素パーージ用空気入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	格納容器空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SNI-78 1次系換気空調設備検査	
	1 A 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
	1 A 格納容器給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2 0 1 6年度		
	1 B 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2 0 1 5年度		プラント運転中
	1 B 格納容器給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 1 9年度		
	1 A 格納容器排気ファン	分解点検	低	6Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
	1 A 格納容器排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2 0 1 6年度		
	1 B 格納容器排気ファン	分解点検	低	6Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
	1 B 格納容器排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2 0 1 7年度		
	1 A 格納容器給気ユニット	開放点検	低	4Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
	1 B 格納容器給気ユニット	開放点検	低	4Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
	1 A 格納容器排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	○	2 0 1 6年度		
		機能・性能試験		5C	—	2 2		
	1 B 格納容器排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	○	2 0 1 7年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	—	2 2		
	IV-VS-053 1号 格納容器給気外側隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
	IV-VS-054 1号 格納容器給気内側隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	2 0		
		分解点検		130M	○	2 0		
	IV-VS-061 1号 格納容器排気内側隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	2 0		
分解点検		130M		○	2 0			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1V-VS-062 1号 格納容器排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
1V-VS-071 1号 格納容器内作業用排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
1V-VS-072 1号 格納容器内作業用排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
1D-VS-063A 1 A 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 4		
1D-VS-063B 1 B 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 2		
格納容器再循環装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 4	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
格納容器空気浄化装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 4	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
1 A 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M	—	2 1		
1 A 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 4		
		分解点検		78M	—	2 1		
1 B 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M	—	2 2		
1 B 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 4		
		分解点検		78M	—	2 1		
1 A 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M	—	2 4		
		機能・性能試験		2C	○	2 3		
1 B 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M	—	2 4		
		機能・性能試験		2C	—	2 4		
原子炉キャビティ換気装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 4	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
1号 キャビティ給気ファン		分解点検	低	52M	—	2 2		
1号 キャビティ給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 4		
1号 キャビティ排気ファン		分解点検	低	52M	—	2 2		
1号 キャビティ排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 4		
事故後サンプリングエリア空調系		機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
1D-VS-365 1号 格納容器排気筒放出第1ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 3		
1D-VS-366 1号 格納容器排気筒放出第2ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-VS-104A 1 A アンユラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 2		
	IV-VS-104B 1 B アンユラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		52M	—	2 3		
	IV-DP-005A 1 A C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-DP-005B 1 B C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	補助建屋空調装置	機能・性能試験	低	1C	○	2 4	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
	1 A 補助建屋給気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 1 8 年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	○	2 0 1 6 年度		
	1 A 補助建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2 0 1 6 年度		
	1 B 補助建屋給気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 1 8 年度		
		分解点検		5Y	—	2 0 1 8 年度		
	1 B 補助建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2 0 1 7 年度		
	1 A 補助建屋排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 1 8 年度		プラント運転中
分解点検		5Y		○	2 0 1 6 年度			
1 A 補助建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		プラント運転中	
	分解点検		4Y	○	2 0 1 6 年度			
1 B 補助建屋排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 1 8 年度			
	分解点検		5Y	—	2 0 1 8 年度			
1 B 補助建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		プラント運転中	
	分解点検		4Y	○	2 0 1 7 年度			
1 C 補助建屋排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 1 9 年度		プラント運転中	
	分解点検		5Y	—	2 0 1 9 年度			
1 C 補助建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		プラント運転中	
	分解点検		4Y	—	2 0 1 8 年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
1 A 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	—	22		
1 B 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	—	22		
1 A 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y	○	2019年度		プラント運転中
1 B 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y	○	2019年度		プラント運転中
安全補機室空調装置		機能・性能試験	高	1C	○	24	SNI-78 1次系換気空調設備検査	
1 A 安全補機室給気ファン		分解点検	高	39M	—	23		
1 A 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	24		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	23		
1 B 安全補機室給気ファン		分解点検	高	39M	—	24		
1 B 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	24		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	24		
1号 安全補機室給気ユニット		開放点検	高	26M	—	24		
1 A 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	24		
1 B 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	24		
ID-VS-203 1 A 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	78M	—	24		
ID-VS-204 1 B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	78M	—	21		
ID-VS-301A 1 A 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	23		
ID-VS-301B 1 B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	22		
ID-VS-304A 1 A 安全補機室給気ファン入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	23		
ID-VS-304B 1 B 安全補機室給気ファン入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	22		
ID-VS-305A 1 A 安全補機室給気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	23		
ID-VS-305B 1 B 安全補機室給気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	22		
ID-VS-306A 1 A 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	23		
ID-VS-306B 1 B 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	22		
IF-VS-Q1F 1 B 余熱除去ポンプ室排気防火ダンパ		機能点検	高	26M	—	24		
1 A 安全補機閉閉器室空調ファン		分解点検	高	52M	—	23		
1 A 安全補機閉閉器室空調ファン用電動機		分解点検	高	39M	—	23		
1 B 安全補機閉閉器室空調ファン		分解点検	高	52M	—	22		
1 B 安全補機閉閉器室空調ファン用電動機		分解点検	高	39M	—	24		



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1 A 安全補機閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 4		
	1 B 安全補機閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 3		
	1D-VS-532A 1 A 安全補機閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	1D-VS-532B 1 B 安全補機閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1D-VS-533A 1 A 安全補機閉器室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	1D-VS-533B 1 B 安全補機閉器室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1D-VS-534A 1 A 安全補機閉器室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	1D-VS-534B 1 B 安全補機閉器室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1D-VS-535A 1 A 安全補機閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	1D-VS-535B 1 B 安全補機閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1F-VS-W2F 1 B インバータ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W29R1 1 B インバータ室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W56F 1 A インバータ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W176F 1 B 安全補機閉器室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W193F 1 A 安全補機閉器室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W214F 1 B 安全補機閉器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W235F 1 A 安全補機閉器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	中央制御室	漏えい試験	高	6F	—	2 1(2号)	SN1-214 中央制御室の居住性確認検査	
	中央制御室空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
	1 A 中央制御室空調ファン	簡易点検(油入替他)	高	26M	—	2 4		(振動診断:切替毎)
		分解点検		52M	—	2 2		
	1 A 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断:切替毎)
		分解点検		65M	—	2 2		
	1 B 中央制御室空調ファン	簡易点検(油入替他)	高	26M	○	2 3		(振動診断:切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
	1 B 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断:切替毎)
		分解点検		65M	—	2 3		
	1 A 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 A 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 2		
	1 B 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	—	2 3		
	1 B 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 4		
	1 B 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 3		
	ID-VS-601A 1 A 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-601B 1 B 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-602A 1 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-602B 1 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-607A 1 A 中央制御室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-607B 1 B 中央制御室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-608A 1 A 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-608B 1 B 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-609A 1 A 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-609B 1 B 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-610A 1 A 中央制御室循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-610B 1 B 中央制御室循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-613A 1 A 中央制御室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-613B 1 B 中央制御室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	IF-VS-U117F 1号 配線処理室給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	IF-VS-U139F 1号 中央制御室給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	IF-VS-U148F 1号 一次系継電器室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	1 A 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M	—	2 4		
	1 A 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		78M	—	2 4		
	1 B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M	—	2 1		
	1 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		78M	—	2 1		
	1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 4		
	ID-VS-603A 1 A 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-603B 1 B 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-604A 1 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	ID-VS-604B 1 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-605A 1 A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-605B 1 B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	ID-VS-606A 1 A 中央制御室非常用循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-606B 1 B 中央制御室非常用循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	ID-VS-611A 1 A 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-611B 1 B 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-612A 1 A 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-612B 1 B 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-614A 1 A 中央制御室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	ID-VS-614B 1 B 中央制御室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	IF-VS-V101F 1 A 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 4		
	IF-VS-V118F 1 B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 4		
	IF-VS-V147F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 4		
	1 A ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 B ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 B ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 C ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 C ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 D ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 D ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 2		
	ID-VS-401A 1 A ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 3		
	ID-VS-401B 1 B ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	○	2 2		
	ID-VS-401C 1 C ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 3		
	ID-VS-401D 1 D ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	○	2 2		
	ID-VS-402A 1 A ディーゼル発電機室排気ダンパ	駆動部点検	高	78M	—	2 1		
	ID-VS-402B 1 B ディーゼル発電機室排気ダンパ	駆動部点検	高	78M	—	2 1		
	使用済燃料ピット換気装置	機能・性能試験	低	1C	○	2 4	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
	1号 使用済燃料ピット給気ファン	分解点検	低	6Y	○	2 0 1 5 年度		プラント運転中
	1号 使用済燃料ピット給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		
		分解点検		3Y	○	2 0 1 8 年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y	○	2014年度		
	1 A 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	—	2018年度		プラント運転中
	1 B 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
	1 B 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	—	2019年度		プラント運転中
	1号 使用済燃料ピット排気フィルタユニット	開放点検	低	26M	—	24		
		機能・性能試験		1C	○	24		
				5C	—	22		
	放射線管理室空調装置	機能・性能試験	低	1C	○	24	SNI-78 1次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	1 A 放射線管理室給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2016年度		プラント運転中
	1 A 放射線管理室給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	○	2016年度		
	1 B 放射線管理室給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2019年度		プラント運転中
	1 B 放射線管理室給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	—	2018年度		プラント運転中
	1 A 放射線管理室排気ファン	分解点検	低	8Y	—	2016年度		プラント運転中
	1 A 放射線管理室排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	○	2016年度		
	1 B 放射線管理室排気ファン	分解点検	低	8Y	—	2019年度		プラント運転中
	1 B 放射線管理室排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	—	2018年度		プラント運転中
	1号 放射線管理室給気ユニット	開放点検	低	26M	—	24		
	1号 放射線管理室排気フィルタユニット	開放点検	低	26M	—	24		
		機能・性能試験		1C	○	24		
				5C	—	22		
	ペイラ排気系	機能・性能試験	低	4F	○	2018年度	SNI-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	1号 ペイラ排気ファン	分解点検	低	8Y	○	2012年度		プラント運転中
	1号 ペイラ排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	24		
		分解点検		4Y	—	2018年度		プラント運転中
	1号 ペイラ排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
	1 C 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M	—	23		
	1 C 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	24		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 D 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 D 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M	—	2 3		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1D-VS-411C 1 C 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1D-VS-411D 1 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	1D-VS-412C 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1D-VS-412D 1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	1F-VS-1C169F 1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-1C179F 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-1C181F 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-1C191F 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 3		
	1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 3		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M	—	2 3		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 3		
	1D-VS-431A 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	1D-VS-431B 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1D-VS-432A 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	1D-VS-432B 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1D-VS-433A 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	1D-VS-433B 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1D-VS-434A 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	1D-VS-434B 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	1F-VS-T272F 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-T290F 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 A 空調用冷凍機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		
		分解点検		65M	—	2 2		
		非破壊試験		39M	—	2 4		
1 A 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	2 2		
1 B 空調用冷凍機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		
		分解点検		65M	—	2 3		
		非破壊試験		39M	○	2 2		
1 B 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	2 3		
1 C 空調用冷凍機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		第 2 3 回定検で取替
		分解点検		65M	○	—		
		非破壊試験		39M	○	—		
1 C 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	—		第 2 3 回定検で取替
1 D 空調用冷凍機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		第 2 3 回定検で取替
		分解点検		65M	—	—		
		非破壊試験		39M	—	—		
1 D 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	—		第 2 3 回定検で取替
1 A 空調用冷水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	2 2		
1 A 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	2 4		(振動診断：切替毎)
1 B 空調用冷水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	2 2		
1 B 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	2 4		(振動診断：切替毎)
1 C 空調用冷水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
1 C 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	2 2		(振動診断：切替毎)
1 D 空調用冷水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
1 D 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	2 2		(振動診断：切替毎)
1 A 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C	○	2 4		
1 B 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C	○	2 4		
ICHT1-V-4A 1 A 空調用冷水膨張タンクバキュームリリース弁		取替	低	130M	—	2 2	SNI-88 1次系真空破壊弁検査	
ICHT1-V-4B 1 B 空調用冷水膨張タンクバキュームリリース弁		取替	低	130M	—	2 2	SNI-88 1次系真空破壊弁検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CH-353 1号 DRPI 盤冷水系入口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-CH-360 1号 DRPI 盤冷水系出口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-CH-253A 1A 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CH-253B 1B 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CH-358 1号 制御棒位置指示装置盤冷却ユニット逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	1-TCV-2780 1A SWGR室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検						
	1-TCV-2790 1B SWGR室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
分解点検								
1-TCV-2847 1A 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
	分解点検							
1-TCV-2857 1B 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
	分解点検							
原子炉格納施設 (原子炉格納容器)	T信号により隔離される弁 73個 P信号により隔離される弁 79個	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	
		原子炉格納容器	漏えい試験	高	3C	○	2 4	SN1-43 原子炉格納容器全体漏えい率検査
	通常用エアロック	外観点検 (アモスノール含む)	1C		○	2 4		
		漏えい試験	高	1C	○	2 4	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 4		
	分解点検(クランクギア及び駆動部)	65M		—	2 4			
	非常用エアロック	漏えい試験	高	1C	○	2 4	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 4		
		分解点検(クランクギア及び駆動部)		65M	—	2 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	アニュラスシール	外観点検	高	1C	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 4		
	機器搬入口	漏えい試験	高	1C	○	2 4	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 4		
	配管貫通部 28個, 電線貫通部 50個	漏えい試験	高	1C	○	2 4	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
	燃料移送管	漏えい試験	高	1C	○	2 4	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 4		
	原子炉格納容器隔離弁 79個	漏えい試験	高	1C	—	2 3	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
	IV-PP-005 1号 C/V貫通部加圧試験装置第1安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—			
		機能・性能試験		10C	—			
	IV-PP-009 1号 C/V貫通部加圧試験装置第2安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—			
		機能・性能試験		10C	—			
	IV-PP-031 1号 C/V貫通部加圧試験装置電線PEN加圧ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C		—				
機能・性能試験		10C		—				
原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備)	原子炉格納容器スプレイ系及び代替原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ: 2台 常設電動注入ポンプ モード切替弁 8個	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-48 原子炉格納容器安全系機能検査	
		1 A 格納容器スプレイポンプ	高	13M	○	2 4	SN1-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
分解点検	130M	—		2 1				



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1 A 格納容器スプレイポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検		39M	—	2 3		
		分解点検		78M	—	2 3		
	1 B 格納容器スプレイポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4	SNI-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		130M	—	2 0		
	1 B 格納容器スプレイポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検		39M	—	2 4		
		分解点検		78M	—	2 4		
	1 A 格納容器スプレイ冷却器	開放点検	高	130M	—	2 4		
	1 B 格納容器スプレイ冷却器	開放点検	高	130M	○	1 9		
	1号 よう素除去薬品タンク	開放点検	高	130M	—	2 0		
	ICPTI-V-4A よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SNI-88 1次系真空破壊弁検査	
	ICPTI-V-4B よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SNI-88 1次系真空破壊弁検査	
	IV-CP-001A 1 A スプレイポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	IV-CP-001B 1 B スプレイポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
電動機分解点検		130M		—	1 7			
IV-CP-003A 1 A C S S C/V再循環弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 3			
	分解点検		130M	—	2 3			
	電動機簡易点検		2C	○	2 3			
	電動機分解点検		130M	—	2 3			
IV-CP-003B 1 B C S S C/V再循環弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
	分解点検		130M	—	2 1			
	電動機簡易点検		2C	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	2 2			
IV-CP-024A 1 A スプレイクーラ出口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SNI-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
	分解点検		130M	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	2 3			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	IV-CP-024B 1 B スプレイクーラ出口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 4	SN1-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	2 2			
	IV-CP-054A 1 A よう素除去薬注弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8			
		分解点検		130M	—	1 8	SN1-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 8			
	IV-CP-054B 1 B よう素除去薬注弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8			
		分解点検		130M	—	1 8	SN1-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 8			
	IV-CP-068 1号 よう素除去薬品タンク安全弁	分解点検	低	130M	—	2 0			
		漏えい試験		10C	—	2 0	SN1-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 0			
	IV-CP-072 AM用CSSスプレイライン逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1			
		漏えい試験		10C	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	IV-CP-060A 1 A よう素除去薬注逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 4	SN1-87 1次系逆止弁検査		
	IV-CP-060B 1 B よう素除去薬注逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 1	SN1-87 1次系逆止弁検査		
	IV-CP-002A 1 A RWS T—スプレイポンプ供給側逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 3			
	IV-CP-002B 1 B RWS T—スプレイポンプ供給側逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0			
	IV-CP-014A 1 A スプレイポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 9			
	IV-CP-014B 1 B スプレイポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0			
	IV-CP-026A 1 A スプレイライン逆止弁（内隔離弁）	分解点検	高	130M	—	2 3			
	IV-CP-026B 1 B スプレイライン逆止弁（内隔離弁）	分解点検	高	130M	—	2 4			
	IV-CP-029A 1 A CSS—C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 7			
	IV-CP-029B 1 B CSS—C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 8			
	IV-CP-070 AM用消火水注入ラインスプレイ系側第1仕切弁	分解点検	高	130M	—	2 1			
	IV-CP-071 AM用消火水注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 1			
	IV-RM-001 1号 格納容器空気サンプル取出弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1			
	IV-RM-002 1号 格納容器空気サンプル取出弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
分解点検		130M		—	2 1				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-RM-016 1号 格納容器空気サンプル戻りライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
	IV-IG-002 1号 I C I G S格納容器第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
	IV-FS-503 1号 消防用水格納容器入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	IV-GF-605 1号 R C P用CO2消火設備C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
	IV-FS-504 1号 消防用水格納容器入口逆止弁（内隔離弁）	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	IV-FS-671 AM用消火水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
	IV-FS-672 AM用消火水注入ライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
	1 B 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1 C 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C	○	2 4		
	IV-SS-503 1号 加圧器蒸気部サンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-SS-504 1号 加圧器蒸気部サンプル弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
機能・性能試験		10C		—	2 2			
IV-SS-518 1号 加圧器液相部サンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
IV-SS-519 1号 加圧器液相部サンプル弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-SS-534 1号 Cループ高温側サンプル弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SS-553A 1 A 蓄圧タンクサンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-SS-553B 1 B 蓄圧タンクサンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-SS-553C 1 C 蓄圧タンクサンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SS-554 1号 蓄圧タンクサンプル弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-SS-561 1号 Bループ高温側サンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	IV-SS-564 1号 Cループ高温側サンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	—	SNI-85 1次系弁検査	第2 2回定検で取替
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
	IV-SS-661A 1 A 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SNI-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		○	1 9			
機能・性能試験		10C		○	1 9			
IV-SS-661B 1 B 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 0	SNI-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-SS-675A 1 A C/V 雰囲気サンプル取出弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	○	1 5		
	IV-SS-675B 1 B C/V 雰囲気サンプル取出弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	○	1 5		
	IV-SS-676A 1 A C/V 雰囲気サンプル取出弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
	IV-SS-676B 1 B C/V 雰囲気サンプル取出弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1 次系弁検査	
分解点検		130M		—	2 3			
機能・性能試験		10C		—	2 3			
IV-SS-679A 1 A C/V 雰囲気サンプル戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	1 9	SN1-85 1 次系弁検査		
	分解点検		130M	○	1 9			
	機能・性能試験		10C	○	1 9			
IV-SS-679B 1 B C/V 雰囲気サンプル戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1 次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			
IV-SS-538A 1 A RHRループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
	分解点検							
IV-SS-538B 1 B RHRループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4			
	分解点検							
IV-SS-649A 1 A 1 次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
	分解点検							
IV-SS-649B 1 B 1 次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4			
	分解点検							
IV-SS-593 1 号 体積制御タンクサンプリング元弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2	SN1-85 1 次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-SS-602 1号 サンプル戻りライン逃がし弁	取替	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 1回定検にて分解点検実施 第2 2回点検より点検項目変更
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-SS-618 1号 加圧器蒸気部パージライン逃がし弁	取替	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 3回定検にて設置
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
	IV-SS-915 RCS溶存水素計，溶存酸素計入口ライン逃がし弁（1・2号共用）	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SS-925 1号 RCS導電率計，PH計洗浄ライン逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	IV-SS-928 RCS溶存水素計，溶存酸素計洗浄ライン逆止弁（1・2号共用）	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	1 A 格納容器再循環ファン	分解点検	低	52M	—	2 2		
	1 A 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		
		分解点検		39M	○	2 2		
	1 B 格納容器再循環ファン	分解点検	低	52M	—	2 3		
	1 B 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		
		分解点検		39M	—	2 3		
	1 C 格納容器再循環ファン	分解点検	低	52M	—	2 2		
	1 C 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		
		分解点検		39M	○	2 2		
	1 D 格納容器再循環ファン	分解点検	低	52M	—	2 3		
	1 D 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4		
		分解点検		39M	—	2 3		
	1 A 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 B 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 C 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M	—	2 4		
	1 D 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M	—	2 4		
	アニュラス空気浄化系	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-38 アニュラス循環排気系機能検査	
1 A アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	78M	—	2 4			
1 A アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4			
	分解点検		78M	—	2 1			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	78M	—	2 1		
	1 B アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		
		分解点検		78M	—	2 1		
	1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	2 3		
		機能・性能試験		2C	○	2 3	SNI-39 アニュラス循環排気系フィルタ性能検査	
	1 A アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定）	高	1C	○	2 4		
	1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 4		
		機能・性能試験		2C	—	2 4	SNI-39 アニュラス循環排気系フィルタ性能検査	
	1 B アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定）	高	1C	○	2 4		
	1 A アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	2 3		
		機能・性能試験		5C	—	2 2		
	1 B アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 4		
		機能・性能試験		5C	—	2 2		
	IV-VS-101A 1 A アニュラス出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 3	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	IV-VS-101B 1 B アニュラス出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		52M	—	2 4	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	IV-VS-102A 1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 3	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	IV-VS-102B 1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		52M	—	2 4	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	IV-VS-103A 1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 3	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	IV-VS-103B 1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		52M	—	2 4	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	IV-VS-105A 1 A アニュラス全量排気弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 4	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	IV-VS-105B 1 B アニュラス全量排気弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		52M	—	2 4	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	IV-VS-106A 1 A アニュラス少量排気弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 4	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術	
	1V-VS-106B 1 B アンユラス少量排気弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
		分解点検		52M	—	2 4			SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査
	1-PCV-2334 1 A アンユラス戻り弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3			
		分解点検		26M	—	2 4			
	1-PCV-2344 1 B アンユラス戻り弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
		分解点検		26M	—	2 4			
	1V-DP-001A 1 A C/V圧力逃がし装置第 1 隔離弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 3		第 2 回定検で弁取替	
		分解点検		130M	—	—			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		130M	—	1 7			
	1V-DP-001B 1 B C/V圧力逃がし装置第 1 隔離弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2		第 2 回定検で弁取替	
		分解点検		130M	—	—			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		130M	—	2 3			
	1V-DP-003A 1 A C/V圧力逃がし装置第 2 隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2		第 2 回定検で弁取替	
		分解点検		130M	—	—			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
	1V-DP-003B 1 B C/V圧力逃がし装置第 2 隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1		第 2 回定検で弁取替	
		分解点検		130M	—	—			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
	1 A 安全補機室排気ファン	分解点検	高	52M	—	2 3			
	1 A 安全補機室排気ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		52M	—	2 3			
	1 B 安全補機室排気ファン	分解点検	高	52M	—	2 4			
	1 B 安全補機室排気ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		52M	—	2 4			
	1号 安全補機室排気フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 4			
		機能・性能試験		1C	○	2 4			SN1-94 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）
5C				—	2 2				
1D-VS-307A 1 A 安全補機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3				
1D-VS-307B 1 B 安全補機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2				
1D-VS-308A 1 A 安全補機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3				
1D-VS-308B 1 B 安全補機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2				
1V-VR-001A 1号 格納容器真空逃がし装置 A 第 1 弁	作動確認	高	1C	○	2 4				
	機能・性能試験		1C	○	2 4			SN1-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
	分解点検		130M	—	2 4			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-VR-001B 1号 格納容器真空逃がし装置 B 第1弁	作動確認	高	1C	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
		分解点検		130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-VR-002A 1号 格納容器真空逃がし装置 A 第2弁	作動確認	高	1C	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
		分解点検		130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-VR-002B 1号 格納容器真空逃がし装置 B 第2弁	作動確認	高	1C	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
		分解点検		130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
原子炉施設 (その他設備)	クラス1 機器（供用期間中検査対象） 1式	非破壊試験	高	7年間	○	2 4	SN1-1 クラス1 機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-1]
		漏えい試験		1C	○	2 4		
	Ni 基合金溶接部 1式	非破壊試験	高	7年間	○	2 4		
		外観検査（ベアメタル）		3.5年間, 7年間	○	2 4		
	クラス2 機器（供用期間中検査対象） 1式	非破壊試験	高	10年間	○	2 4	SN1-5 クラス2 機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-2]
		漏えい試験		○	2 4			
	クラス2 管（原子炉格納容器内）のうち 一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統 1式	非破壊試験	高	10年間	○	2 3	SN1-99 クラス2 管（原子炉格納容器内）特別検査	ISIプログラムによる。[別紙-3]
	機器搬入口	非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN1-80 原子炉格納容器供用期間中検査	
	C/V E.L. -9.4m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 3	SN1-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 4	SN1-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	○	1 8	SN1-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 9	SN1-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -15.0m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN1-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -9.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 20.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-103 耐震健全性検査	
	FH/B（全域） 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN1-103 耐震健全性検査	
	非管理区域（全域） 【管外】	外観点検	高	10C	—	2 2	SN1-103 耐震健全性検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	容器	—	—	—	—	—	—	—
	余熱除去冷却器（胴側） 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	余熱除去冷却器（胴側） 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレイ冷却器（胴側） 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレイ冷却器（胴側） 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器（胴側） 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器（胴側） 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	D/G清水冷却器 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	D/G清水冷却器 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	D/G潤滑油冷却器 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	D/G潤滑油冷却器 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	ポンプ	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水ポンプ ポンプ台板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	配管	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	支持構造物	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	漏えい検査	—	—	—	—	—	—	—
	1 A 使用済燃料ビットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	1 B 使用済燃料ビットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 0	SN1-104 構造健全性検査	
	1 C 使用済燃料ビットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	1 A 使用済燃料ビットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 3	SN1-104 構造健全性検査	
	1 B 使用済燃料ビットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	1 C 使用済燃料ビットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水サージタンク及び出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	1 A, 1 B 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 0	SN1-104 構造健全性検査	
	1 C, 1 D 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A, 1 B 制御用空気圧縮機出口ライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 0	SN1-104 構造健全性検査	
	1 A ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	1 B ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	1 A ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	1 B ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	外観点検	—	—	—	—	—	—	—
	C/V E.L. -9.4m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 3	SN1-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	○	1 8	SN1-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 9	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -15.0m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -9.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 20.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	FH/B (全域) 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN1-104 構造健全性検査	
	非管理区域 (全域) 【管外】	外観点検	高	10C	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	格納容器排気筒	外観点検	高	10C	—	—	SN1-104 構造健全性検査	第18回定検より追加
	補助建屋排気筒	外観点検	低	10C	—	—	SN1-104 構造健全性検査	第18回定検より追加
	1次冷却材管レストレイント 25箇所	外観点検	高	10C	—	2 2	SN1-114 レストレイント検査	
	主蒸気配管レストレイント 18箇所	外観点検	高	10C	—	2 3	SN1-114 レストレイント検査	
	主給水配管レストレイント 16箇所	外観点検	高	10C	—	2 4	SN1-114 レストレイント検査	
	2次系配管等	外観点検	低	1C	○	2 4	SN1-127 2次系配管検査	
	2次系配管	非破壊試験	低	余寿命による	○	2 4	SN1-127 2次系配管検査	
	主給水配管 (主給水隔離弁～S/G) 主蒸気配管 (S/G～主蒸気隔離弁)	非破壊試験	高	余寿命による	○	2 4	SN1-135 主蒸気・主給水配管検査	
	油圧防振器 1式	分解点検	高	65M～130M	○	2 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
蒸気タービン (車室、円板、隔板、噴口)	高圧タービン	開放点検（目視）	低	39M	—	2 3	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第 1 7 回定検で取替
		開放点検（非破壊）		39M	—	2 3		
		開放点検（組立状況）		1C	○	2 4		
				3C	—	2 3		
	第 1 低圧タービン	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第 1 7 回定検で取替
		外観点検		39M	○	2 2		
		開放点検（非破壊）		1C	○	2 4		
				39M	○	2 2		
				39M	○	2 2		
		開放点検（組立状況）	117M	○	—			
			1C	○	2 4			
	第 2 低圧タービン	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第 1 7 回定検で取替
		外観点検		39M	—	2 3		
		開放点検（非破壊）		1C	○	2 4		
				39M	—	2 3		
				39M	—	2 3		
		開放点検（組立状況）	117M	—	—			
			1C	○	2 4			
	第 3 低圧タービン	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		外観点検		39M	—	2 4		
		開放点検（非破壊）		1C	○	2 4		
				39M	—	2 4		
				39M	—	2 4		
	開放点検（組立状況）	117M	—	2 4				
		1C	○	2 4				
スラスト軸受	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検（非破壊）		39M	—	2 3			
蒸気タービン本体及びその附属設備	機能・性能試験（保安装置）	低	1C	○	2 4	SN1-130 蒸気タービン性能検査		
	総合性能試験（負荷）			○	2 4	SN1-55 総合負荷性能検査	定検起動後	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
蒸気タービン (調速装置及び非常調速装置並びに調速装 置で制御される主要弁)	調速装置(非常調速装置)	開放点検（目視）	低	39M	—	2 3	SNI-129 蒸気タービン開放検査	
	No.1 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴 う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 4		
		開放点検（組立状況）		13M	○	2 4		
		機能・性能試験（保安装置）		52M	—	2 4		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	2 4		
	No.2 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴 う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 4		
		開放点検（組立状況）		13M	○	2 4		
		機能・性能試験（保安装置）		52M	—	2 4		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	2 4		
	No.3 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴 う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 4		
		開放点検（組立状況）		13M	○	2 4		
		機能・性能試験（保安装置）		52M	—	2 4		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	2 4		
	No.4 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴 う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 4		
		開放点検（組立状況）		13M	○	2 4		
		機能・性能試験（保安装置）		52M	—	2 4		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	2 4		
	No.1 蒸気加減弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴 う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 1		
		開放点検（組立状況）		13M	○	2 4		
機能・性能試験（保安装置）		52M		—	2 4			
機能・性能試験（保安装置）		1C		○	2 4			
							SNI-130 蒸気タービン性能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	No.2 蒸気加減弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
				65M	—	2 1			
		開放点検（非破壊）		13M	○	2 4			
				52M	—	2 4			
		開放点検（組立状況）		1C	○	2 4			
	機能・性能試験（保安装置）	1C	○	2 4	SNI-130 蒸気タービン性能検査				
	No.3 蒸気加減弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査		開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M	—	2 1			
		開放点検（非破壊）		13M	○	2 4			
				52M	—	2 4			
		開放点検（組立状況）		1C	○	2 4			
	機能・性能試験（保安装置）	1C	○	2 4	SNI-130 蒸気タービン性能検査				
	No.4 蒸気加減弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
				65M	—	2 1			
		開放点検（非破壊）		13M	○	2 4			
				52M	—	2 4			
		開放点検（組立状況）		1C	○	2 4			
	機能・性能試験（保安装置）	1C	○	2 4	SNI-130 蒸気タービン性能検査				
	A 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	○	2 2	SNI-129 蒸気タービン開放検査		開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M	—	2 2			
開放点検（非破壊）		39M		○	2 2				
機能・性能試験（保安装置）		1C		○	2 4	SNI-130 蒸気タービン性能検査			
B 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	○	2 2	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施		
			65M	—	2 2				
	開放点検（非破壊）		39M	○	2 2				
	機能・性能試験（保安装置）		1C	○	2 4			SNI-130 蒸気タービン性能検査	
C 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	—	2 3	SNI-129 蒸気タービン開放検査		開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
			65M	—	2 2				
	開放点検（非破壊）		39M	—	2 3				
	機能・性能試験（保安装置）		1C	○	2 4				SNI-130 蒸気タービン性能検査

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	D 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	—	2 3	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 2		
		機能・性能試験（保安装置）		39M	—	2 3		
				1C	○	2 4		
	E 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	—	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 2		
		機能・性能試験（保安装置）		39M	—	2 4		
				1C	○	2 4		
	F 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	—	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 2		
		機能・性能試験（保安装置）		39M	—	2 4		
				1C	○	2 4		
	A インターセプト弁	開放点検（目視）	低	39M	○	2 2	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 2		
		機能・性能試験（保安装置）		39M	○	2 2		
				1C	○	2 4		
	B インターセプト弁	開放点検（目視）	低	39M	○	2 2	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 2		
		機能・性能試験（保安装置）		39M	○	2 2		
				1C	○	2 4		
	C インターセプト弁	開放点検（目視）	低	39M	—	2 3	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 2		
		機能・性能試験（保安装置）		39M	—	2 3		
				1C	○	2 4		
D インターセプト弁	開放点検（目視）	低	39M	—	2 3	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検（非破壊）		65M	—	2 2			
	機能・性能試験（保安装置）		39M	—	2 3			
			1C	○	2 4			SNI-130 蒸気タービン性能検査

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術		
	E インターセプト弁	開放点検（目視）	低	39M	—	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施		
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 2				
		機能・性能試験（保安装置）		39M	—	2 4				
	F インターセプト弁	開放点検（目視）	低	1C	○	2 4	SN1-130 蒸気タービン性能検査			
		開放点検（目視）		39M	—	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 2				
機能・性能試験（保安装置）	39M	—	2 4	SN1-130 蒸気タービン性能検査						
蒸気タービン (復水器)	A 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 3				
	B 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 4				
	C 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 2				
	D 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 1				
	E 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 0				
	F 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
		開放点検（非破壊）		78M	○	1 9				
	A 復水器ホットウエル	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
	B 復水器ホットウエル	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
	C 復水器ホットウエル	開放点検（目視）	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査			
	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器)	1 A 第1段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	○	2 3		SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
			開放点検（非破壊）		104M	—	2 3			
		1 B 第1段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	—	2 4		SN1-129 蒸気タービン開放検査	
			開放点検（非破壊）		104M	—	2 2			
		1 C 第1段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	—	2 4		SN1-129 蒸気タービン開放検査	
			開放点検（非破壊）		104M	—	2 4			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 D 第1段 湿分分離加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	26M	○	2 3	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2 1回定検で取替 第2 2回定検より点検頻度変更
	開放点検（非破壊）			104M	○	—		
1 A 第2段 湿分分離加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	26M	○	2 3	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			104M	—	2 3		
1 B 第2段 湿分分離加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	26M	—	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			104M	—	2 2		
1 C 第2段 湿分分離加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	26M	—	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			104M	—	2 4		
1 D 第2段 湿分分離加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	26M	○	2 3	SNI-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2 1回定検で取替 第2 2回定検より点検頻度変更
	開放点検（非破壊）			104M	○	—		
1 A 湿分分離器	開放点検（目視）		低	26M	○	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	
1 B 湿分分離器	開放点検（目視）		低	26M	—	2 4	SNI-129 蒸気タービン開放検査	
1 A 低压第1 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	—	2 3	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 0		
1 B 低压第1 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	—	2 4	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 1		
1 C 低压第1 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	○	2 2	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 2		
1 A 低压第2 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	—	2 3	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 0		
1 B 低压第2 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	—	2 4	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 1		
1 C 低压第2 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	○	2 2	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 2		
1 A 低压第3 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	—	2 4	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 1		
1 B 低压第3 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	○	2 2	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 2		
1 C 低压第3 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	—	2 3	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2 0回定検で取替
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 3		
1 A 低压第4 給水加熱器	開放点検（目視）	開放点検（非破壊）	低	39M	—	2 4	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
	開放点検（非破壊）			78M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 低圧第4 給水加熱器	開放点検（目視）	低	39M	○	2 2	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 2		
	1 C 低圧第4 給水加熱器	開放点検（目視）	低	39M	—	2 3	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 3		
	1号 グランド蒸気復水器	開放点検（目視）	低	39M	○	2 2	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	○	2 2		
	1号 脱気器	開放点検	低	13M	○	2 4	SNI-125 2次系容器検査	
	1 A 高圧第6 給水加熱器	開放点検（目視）	低	26M	—	2 4	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 0		
	1 B 高圧第6 給水加熱器	開放点検（目視）	低	26M	○	2 4	SNI-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 1		
	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び 貯水設備並びに給水処理設備)	1 A 復水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替 他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査
分解点検			39M		○	2 2		
機能・性能試験			3C		○	2 2		
1 A 復水ポンプ用電動機		分解点検	低	39M	○	2 2		(振動診断：切替毎)
1 B 復水ポンプ		簡易点検（グランドパッキン取替 他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
1 B 復水ポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	2 3		(振動診断：切替毎)
1 C 復水ポンプ		簡易点検（グランドパッキン取替 他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
1 C 復水ポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	2 4		(振動診断：切替毎)
1 A 復水プースタポンプ		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
				26M	—	2 4		
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
1 A 復水プースタポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	2 4		(振動診断：切替毎)
1 B 復水プースタポンプ		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		26M		—	2 4			
	分解点検	39M		○	2 2			
	機能・性能試験	3C		○	2 2			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1 B 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	○	2 3		(振動診断：切替毎)
	1 C 復水ブースタポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		26M		—	2 4			
		分解点検		39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
	1 C 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	2 3		(振動診断：切替毎)
	1 A 復水器真空ポンプ	簡易点検（ゲランドパッキン取替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
	1 A 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	2 4		(振動診断：切替毎)
	1 B 復水器真空ポンプ	簡易点検（ゲランドパッキン取替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
	1 B 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	2 3		(振動診断：切替毎)
	1 C 復水器真空ポンプ	簡易点検（ゲランドパッキン取替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	○	2 2		
		機能・性能試験		3C	○	2 2		
	1 C 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	2 2		(振動診断：切替毎)
	A 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 4	SNI-125 2次系容器検査	
	B 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 4	SNI-125 2次系容器検査	
	C 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 4	SNI-125 2次系容器検査	
	D 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 4	SNI-125 2次系容器検査	
	E 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 4	SNI-125 2次系容器検査	
	1号 復水フィルタ	開放点検	低	195M	—	2 2		
	1号 電動主給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
	1号 電動主給水ポンプ用電動機	分解点検	低	65M	—	2 1		(振動診断：1ヶ月)
	1 A タービン動主給水ポンプ	簡易点検（ストレーナ清掃他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	—	2 4		
		機能・性能試験		2C	—	2 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B タービン動主給水ポンプ	簡易点検（ストレーナ清掃他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	○	2 3		
		機能・性能試験		2C	○	2 3		
	1 A タービン動主給水ポンプ駆動タービン	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	—	2 4		
		機能・性能試験		2C	—	2 4		
	1 B タービン動主給水ポンプ駆動タービン	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	○	2 3		
		機能・性能試験		2C	○	2 3		
	1 A 給水ブースタポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	2 4	SNI-122 2次系ポンプ機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	○	2 2		
		機能・性能試験		3C	○	2 2		
	1 A 給水ブースタポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	○	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
	1 B 給水ブースタポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
	1 B 給水ブースタポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
	1 C 給水ブースタポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
1 C 給水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	2 4		(振動診断：1ヶ月)	
1 A 循環水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)	
	分解点検		26M	○	2 3			
	機能・性能試験		2C	○	2 3			
1 A 循環水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)	
	普通点検		26M	○	2 3			
	分解点検		52M	—	2 3			
1 B 循環水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	2 4	SNI-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)	
	分解点検		26M	—	2 4			
	機能・性能試験		2C	—	2 4			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 B 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検		26M	—	2 4		
		分解点検		52M	—	2 2		
A系 純水装置		開放点検	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
B系 純水装置		開放点検	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
A 2次系純水タンク		開放点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
B 2次系純水タンク		開放点検	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中
1 A 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 3		
1 B 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 4		
1 C 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 4		
1 D 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 3		
1 A 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク		開放点検	低	26M	—	2 4		
1 B 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク		開放点検	低	26M	—	2 4		
1 C 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク		開放点検	低	26M	—	2 4		
1 D 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク		開放点検	低	26M	—	2 4		
1 A 湿分分離器ドレンタンク		開放点検	低	26M	—	2 4		
1 B 湿分分離器ドレンタンク		開放点検	低	26M	—	2 4		
1 A 低圧給水加熱器ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 3		
1 B 低圧給水加熱器ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 4		
1 C 低圧給水加熱器ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 3		
1V-RS-120 湿分分離器連絡管逃し弁		分解点検	低	26M	—	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-RS-121 湿分分離加熱器安全弁		分解点検	低	26M	○	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-RS-122 湿分分離加熱器安全弁		分解点検	低	26M	○	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-RS-123 湿分分離加熱器安全弁		分解点検	低	26M	○	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-RS-124 湿分分離加熱器安全弁		分解点検	低	26M	○	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-RS-125 湿分分離加熱器安全弁		分解点検	低	26M	○	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-RS-126 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	—	2 4	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
	1V-RS-127 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	—	2 4	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
	1V-RS-128 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	—	2 4	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
	1V-RS-129 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	—	2 4	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
	1V-AS-350A 脱気器A逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 3	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-AS-350B 脱気器B逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 3	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-AS-351A 脱気器A逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 3	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-AS-351B 脱気器B逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 3	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-BS-730A 1 A 低圧第 3 給水加熱器 1 A 逃し弁	分解点検	低	39M	○	2 2	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-BS-730B 1 B 低圧第 3 給水加熱器 1 B 逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 3	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-BS-730C 1 C 低圧第 3 給水加熱器 1 C 逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 4	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-BS-731A 1 A 低圧第 4 給水加熱器 1 A 逃し弁	分解点検	低	39M	○	2 2	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-BS-731B 1 B 低圧第 4 給水加熱器 1 B 逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 3	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-BS-731C 1 C 低圧第 4 給水加熱器 1 C 逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 4	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-BS-732A 1 A 高圧第 6 給水加熱器 1 A 逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 3	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
	1V-BS-732B 1 B 高圧第 6 給水加熱器 1 B 逃し弁	分解点検	低	39M	—	2 4	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1V-CW-039 A低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 2	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
1V-CW-040 B低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
1V-CW-041 C低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
1V-CW-219 A復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
1V-CW-220 B復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
1V-CW-221 C復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 2	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
1V-CW-251 グラント蒸気復水器出口主復水リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-FW-012 A高圧第6ヒータ入りリリーフ弁		分解点検	低	26M	—	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-FW-013 B高圧第6ヒータ入りリリーフ弁		分解点検	低	26M	○	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-FW-121 給水ポンプバイパス管リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-AS-005A 脱気器加熱蒸気逃し弁		分解点検	低	26M	○	2 3		
		機能・性能試験		2C				
1V-AS-005B 脱気器加熱蒸気逃し弁		分解点検	低	26M	○	2 3		
		機能・性能試験		2C				
1V-SC-300 スチームコンバータ安全弁		分解点検	低	26M	○	2 3		
		機能・性能試験		2C				
1V-AS-508 1号 補助蒸気圧力調節安全弁		取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C				
		機能・性能試験		10C				
補助給水系		機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-23 補助給水系機能検査	
1 A 電動補助給水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 4	SN1-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1 A 電動補助給水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 2		
	1 B 電動補助給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4	SN1-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	○	2 1		
	1 B 電動補助給水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 3		
	1号 タービン動補助給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4	SN1-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	○	2 1		
	1号 タービン動補助給水ポンプタービン	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 4	SN1-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	○	2 1		
		機能・性能試験		4C	○	2 1		
	1号 復水タンク	開放点検	高	26M	○	2 3		
	1V-FW-574A 1 A 補助給水隔離弁（外隔離弁）	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	1V-FW-574B 1 B 補助給水隔離弁（外隔離弁）	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	第2 1回定検で取替
		駆動部点検		130M	—	1 7		
		分解点検		130M	—	1 7		
		機能・性能試験		10C	—	1 7		
		電動機簡易点検		2C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	—		
1V-FW-574C 1 C 補助給水隔離弁（外隔離弁）	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査		
	駆動部点検		130M	—	2 4			
	分解点検		130M	—	2 4			
	機能・性能試験		10C	—	2 4			
	電動機簡易点検		2C	—	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	2 4			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-HCV-3715 1号 T/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 4	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	1 9		
		機能・性能試験		8C	—	1 9		
	1-HCV-3725 1号 T/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	2 1		
		機能・性能試験		8C	—	2 1		
	1-HCV-3735 1号 T/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	2 0		
		機能・性能試験		8C	—	2 0		
	1V-FW-557A 1号 M/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	1V-FW-557B 1号 M/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	1 6	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 6		
		機能・性能試験		10C	—	1 6		
		電動機簡易点検		2C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	1V-FW-557C 1号 M/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機簡易点検		2C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
1V-DW-100 1 A 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	1 7			
1V-DW-102 1 B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SNI-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	1 7			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-DW-104 1号 タービン動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	IV-DW-106 1号 電動補助給水ポンプ復水タンク元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	IV-DW-113 1号 タービン動補助給水ポンプ復水タンク元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	IV-DW-117 1 A 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-DW-118 1 B 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
機能・性能試験		10C		—	2 1			
IV-DW-119 1号 タービン動補助給水ポンプ給水リリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
IV-FW-553A 1 A M/D AFWP出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 3			
IV-FW-553B 1 B M/D AFWP出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 3			
IV-FW-559A 1 A M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 4			
IV-FW-559B 1 B M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 4			
IV-FW-559C 1 C M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 3			
IV-FW-568A 1 A T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 4			
IV-FW-568B 1 B T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 4			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-FW-568C 1 C T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 3		
	1V-FW-573A 1 A 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 4		
	1V-FW-573B 1 B 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 3		
	1V-FW-573C 1 C 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 3		
	スチームコンバータ	開放点検	低	13M	○	2 4		
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等)	主蒸気管	開放点検(目視)	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		39M	—	2 3		
	低温再熱蒸気管(A湿分離器左側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	○	2 1		
	低温再熱蒸気管(A湿分離器右側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 3		
	低温再熱蒸気管(B湿分離器左側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 2		
	低温再熱蒸気管(B湿分離器右側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 4		
	高温再熱蒸気管	開放点検(目視)	低	13M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	○	2 2	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 3	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	○	2 2	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 3	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	○	2 2	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 3	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	○	2 2	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 3	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第5抽気管	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第6抽気管	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN1-129 蒸気タービン開放検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (補助ボイラー)	No. 1 補助ボイラー	機能・性能試験(負荷試験)	低	25M	○	2018年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	
		機能・性能試験(保安装置)		25M	○	2018年度		
		特性試験		2Y	○	2018年度		
	No. 2 補助ボイラー	機能・性能試験(負荷試験)	低	25M	○	2018年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	
		機能・性能試験(保安装置)		25M	○	2018年度		
		特性試験		2Y	○	2018年度		
	No. 1 蒸気ドラム	開放点検	低	25M	○	2018年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	
		非破壊試験		25M	○	2018年度		
	No. 2 蒸気ドラム	開放点検	低	25M	○	2018年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	
		非破壊試験		25M	○	2018年度		
	No. 1 水ドラム	開放点検	低	25M	○	2018年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	
		非破壊試験		25M	○	2018年度		
	No. 2 水ドラム	開放点検	低	25M	○	2018年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	
		非破壊試験		25M	○	2018年度		
	No. 1 管	開放点検	低	25M	○	2018年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	
		非破壊試験		25M	○	2018年度		
	No. 2 管	開放点検	低	25M	○	2018年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	
		非破壊試験		25M	○	2018年度		
	NO. 1 火炉内部	開放点検	低	25M	○	2018年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	
	NO. 2 火炉内部	開放点検	低	25M	○	2018年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	
	V-HB-017A NO. 1 安全弁	分解点検	低	25M	○	2018年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	
		非破壊試験		25M	○	2018年度		
		機能・性能試験		25M	○	2018年度		
	V-HB-018A NO. 1 安全弁	分解点検	低	25M	○	2018年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	
非破壊試験		25M		○	2018年度			
機能・性能試験		25M		○	2018年度			
V-HB-017B NO. 2 安全弁	分解点検	低	25M	○	2018年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査		
	非破壊試験		25M	○	2018年度			
	機能・性能試験		25M	○	2018年度			
V-HB-018B NO. 2 安全弁	分解点検	低	25M	○	2018年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査		
	非破壊試験		25M	○	2018年度			
	機能・性能試験		25M	○	2018年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	NO. 1 A バーナー	分解点検	低	25M	○	2018年度		
	NO. 1 B バーナー	分解点検	低	25M	○	2018年度		
	NO. 2 A バーナー	分解点検	低	25M	○	2018年度		
	NO. 2 B バーナー	分解点検	低	25M	○	2018年度		
	A 給水ポンプ	分解点検	低	4Y	—	2018年度		
非破壊試験		4Y		—	2018年度			
簡易点検(油入替他)		2Y		○	2018年度			
	A 給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1F	○	2019年度		
分解点検		4Y		○	2017年度			
	B 給水ポンプ	分解点検	低	4Y	○	2017年度		
非破壊試験		4Y		○	2017年度			
簡易点検(油入替他)		2Y		○	2018年度			
	B 給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1F	○	2019年度		
分解点検		4Y		—	2019年度			
	C 給水ポンプ	分解点検	低	4Y	—	2018年度		
非破壊試験		4Y		—	2018年度			
簡易点検(油入替他)		2Y		○	2018年度			
	C 給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1F	○	2019年度		
分解点検		4Y		○	2017年度			
	No. 1 押込通風機	分解点検	低	4Y	—	2018年度		
非破壊試験		4Y		—	2018年度			
簡易点検		2Y		○	2018年度			
	No. 1 押込通風機用電動機	分解点検	低	4Y	○	2017年度		
	No. 2 押込通風機	分解点検	低	4Y	○	2017年度		
非破壊試験		4Y		○	2017年度			
簡易点検		2Y		○	2018年度			
	No. 2 押込通風機用電動機	分解点検	低	4Y	○	2016年度		
	NO. 1 補助ボイラー設備	外観点検	低	2F	○	2018年度	SN1-133 補助ボイラー設備検査	
	NO. 2 補助ボイラー設備	外観点検	低	2F	○	2018年度	SN1-133 補助ボイラー設備検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	V-HB-001-A NO. 1 発生蒸気止弁	駆動部点検	低	8Y	—	—	SN1-133 補助ボイラー設備検査	2018年度で取替
		分解点検		4Y	—	—		
		非破壊試験		4Y	—	—		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		
		電動機分解点検		10Y	—	—		
	V-HB-001-B NO. 2 発生蒸気止弁	駆動部点検	低	8Y	—	—	SN1-133 補助ボイラー設備検査	2018年度で取替
		分解点検		4Y	—	—		
		非破壊試験		4Y	—	—		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		
		電動機分解点検		10Y	—	—		
	V-HB-002-A NO. 1 給水止弁	分解点検	低	4Y	—	2018年度	SN1-133 補助ボイラー設備検査	
		非破壊試験		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		
	V-HB-002-B NO. 2 給水止弁	分解点検	低	4Y	—	2018年度	SN1-133 補助ボイラー設備検査	
		非破壊試験		4Y	—	2018年度		
機能・性能試験		4F		—	2018年度			
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)	1.ディーゼル発電機 2台 2.安全注入信号及び格納容器スプレイ信号発信時に非常用ディーゼル発電機に電源を求める機器 43台	機能・性能試験	高	1C	○	24	SN1-53-1 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機の作動検査)	
	1A ディーゼル発電機	簡易点検	高	1C	○	24	SN1-53-2 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機定格容量検査)	
		普通点検 (軸受点検)		26M	○	23		
		分解点検		78M	○	21		
		機能・性能試験		1C	○	24		
	1A ディーゼル発電機NGR断路器	外観点検	高	1C	○	24		
	1A ディーゼル発電機接地変圧器	外観点検	高	1C	○	24		
	1A ディーゼル発電機CT収納盤	外観点検	高	1C	○	24		
	1B ディーゼル発電機	簡易点検	高	1C	○	24	SN1-53-2 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機定格容量検査)	
		普通点検 (軸受点検)		26M	○	23		
		分解点検		78M	—	23		
		機能・性能試験		1C	○	24		
	1B ディーゼル発電機NGR断路器	外観点検	高	1C	○	24		
1B ディーゼル発電機接地変圧器	外観点検	高	1C	○	24			
1B ディーゼル発電機CT収納盤	外観点検	高	1C	○	24			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A No1,9シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 3	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No2,10シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No3,11シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	○	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No4,12シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No5,13シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No6,14シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No7,15シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No8,16シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No1,9シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No2,10シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No3,11シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No4,12シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No5,13シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No6,14シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	○	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No7,15シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No8,16シリンダ・ピストン・ピストン接続棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 3	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	○	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	○	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
	1 A 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	2 3		(振動診断：1ヶ月)
	1 B 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
	1 B 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	2 4		(振動診断：1ヶ月)
	1 A 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
	1 A 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	2 3		(振動診断：1ヶ月)
	1 B 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	2 4		(振動診断：1ヶ月)
	1 A シリンダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	—	2 3		
	1 B シリンダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 A 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (ゲランドパッキン取替他)	高	13M	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 2	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M	—	2 2		(振動診断：1ヶ月)
	1 B 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (ゲランドパッキン取替他)	高	13M	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 2	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M	—	2 2		(振動診断：1ヶ月)
	1 A 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	—	2 2		
	1 B 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	—	2 3		
	1 A 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	78M	—	2 2		
	1 B 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	78M	—	2 3		
	1 A 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (センターリンク他)	高	13M	○	2 4		
		分解点検		65M	—	2 2	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	65M	—	2 2		
	1 B 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (センターリンク他)	高	13M	○	2 4		
		分解点検		65M	—	2 4	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	65M	—	2 3		
	1 A 過給機 (左, 右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 4		
		分解点検		130M	○	1 9		
	1 B 過給機 (左, 右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 4		
		分解点検		130M	○	1 9		
	1 A 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		26M	—	2 4	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		26M	—	2 4	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		26M	—	2 4	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		26M	—	2 4	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査	



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		26M	—	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		26M	—	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A-1 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		13M	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A-2 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		13M	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B-1 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		13M	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B-2 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	2 4		
		非破壊試験		13M	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A 清水加熱器	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 B 清水加熱器	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 A シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 B シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 A-1 空気だめ	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 A-2 空気だめ	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 B-1 空気だめ	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 B-2 空気だめ	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 A 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 B 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 A 潤滑油タンク	開放点検	高	65M	—	2 2		
	1 A 潤滑油タンクヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	2 4		
	1 B 潤滑油タンク	開放点検	高	65M	—	2 2		
	1 B 潤滑油タンクヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	2 4		
	1 A 燃料油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	2 3		
	1 B 燃料油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	2 3		
	1 A シリンダ油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	2 2		
	1 B シリンダ油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	2 2		
1 A 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	13M	○	2 4			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	13M	○	2 4		
	1 A 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 B 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 A 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 B 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 A 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 B 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M	○	2 4		
	1 A シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	—	2 0	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	1 B シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	—	2 0	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	1 A クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	○	1 9	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
		漏えい試験		10C	○	1 9		
	1 B クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	○	1 9	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	○	1 9		
		漏えい試験		10C	○	1 9		
	1 A 空気圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4		
		分解点検		39M	—	2 4		
	1 A 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	91M	—	2 1		
	1 B 空気圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 4		
		分解点検		39M	—	2 3		
	1 B 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	91M	—	2 1		
	1 A 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A 軸受	機能・性能試験	高	1C	○	2 4		
	1 B 軸受	機能・性能試験	高	1C	○	2 4		
	1 A 調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 4		
	1 B 調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 4		
	1 A 計測装置	特性試験	高	13M	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 計測装置	特性試験	高	13M	○	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 1 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 4		
	1 A 2 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 4		
	1 B 1 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 4		
	1 B 2 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 4		
	1 A 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	2 4		
	1 B 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	2 4		
	1 A 燃料油貯油そう	開放点検	高	78M	○	2 1		
		気密試験		2C	—	2 4		
	1 A 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1 B 燃料油貯油そう	開放点検	高	78M	○	2 1		
		気密試験		2C	—	2 4		
	1 B 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1 A 燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	78M	—	2 3		
		気密試験		2C	○	2 3		
	1 A 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1 B 燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	78M	—	2 3		
		気密試験		2C	○	2 3		
	1 B 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 4		
	IV-DG-628A 1 A 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		漏えい試験		10C	—	2 2		
	IV-DG-628B 1 B 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		漏えい試験		10C	—	2 2		
	IV-DG-630A 1 A 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-DG-630B 1 B 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-DG-631A 1 A 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-DG-631B 1 B 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	—	2 2	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他)	発電機	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 4		
		普通点検		26M	○	2 3		
		精密点検(内部点検)		78M	—	2 3		
		機能・性能試験 (組立状況)		1C	○	2 4		
	発電機保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	—		第2 4回定検で取替 第2 5回定検より点検頻度変更
	励磁機	簡易点検	低	1C	○	2 4		第2 3回定検で取替
		普通点検		26M	○	2 3		
		精密点検		78M	—	—		
	主変圧器	普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 4		第1 8回定検で取替
		内部点検		130M	—	—		
	主変圧器保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	—		第2 4回定検で取替 第2 5回定検より点検頻度変更
	所内変圧器	普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 4		第1 8回定検で取替
		内部点検		130M	—	—		
	所内変圧器保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	—		第2 4回定検で取替 第2 5回定検より点検頻度変更
	起動変圧器(1,2号機共用)	普通点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	2 4 (1号)		送電系との調整による
		内部点検		130M	—	2 0 (2号)		
	起動変圧器(1,2号機共用)保護継電装置 1式	特性試験	低	26M	—	2 4 (1号)		第2 4回定検で取替 送電系との調整による
	予備変圧器(1,2号機共用)	普通点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	2 3 (2号)		送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中
		内部点検		130M	—	1 9 (2号)		
	予備変圧器(1,2号機共用)保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	—		第2 4回定検で取替 第2 5回定検より点検頻度変更 送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中
	50-30(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	○	2 3 (2号)		送電系との調整による
		普通点検		3C	○	2 3 (1号)		
		精密点検(内部点検)		18Y	—	2 0 (1号)		
	50-40(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	○	2 3 (2号)		送電系との調整による
		普通点検		3C	○	2 3 (1号)		
		精密点検(内部点検)		18Y	—	1 8 (2号)		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	50-110	簡易点検（外部点検、測定試験）	低	1C	○	2 4			
		普通点検		3C	○	2 2			
		精密点検（内部点検）		18Y	—	1 9			
	50ST-110(1,2号機共用)	簡易点検（外部点検、測定試験）	低	2C	—	2 4（1号）		送電系との調整による	
		普通点検		3C	—	2 4（1号）			
		精密点検（内部点検）		18Y	—	2 0（2号）			
	20-50(1,2号機共用)	簡易点検（外部点検、測定試験）	低	2C	○	2 3（2号）		送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中	
		普通点検		3C	—	2 3（2号）			
		精密点検（内部点検）		18Y	—	1 8（2号）			
	50T-10(1,2号機共用)	簡易点検（外部点検、測定試験）	低	2C	○	2 4（1号）		送電系との調整による	
		普通点検		3C	—	2 4（1号）			
		精密点検（内部点検）		18Y	—	1 8（1号）			
		5 0 0 k V 母線保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C	—	—		送電系との調整による 第 2 1 回定検で取替
		5 0 0 k V 送電線保護継電装置 1 式	特性試験	低	6Y	—	2 1（1号）		送電系との調整による
	2 2 0 k V 送電線保護継電装置 1 式	特性試験	低	26M	—	2 4（1号）		送電系との調整による 定検停止中又は定検起動後	
	碍子洗浄装置	一般点検（絶縁抵抗測定他）	低	1F	○	2 0 1 9 年度		定検停止中又はプラント運転中	
	電流計（5 0 0 k V 川内原子力線 1 L）(1,2号機共用)	特性試験	低	13M	○	2 4（1号）			
	電流計（5 0 0 k V 川内原子力線 2 L）(1,2号機共用)	特性試験	低	13M	○	2 4（1号）			
	電流計（2 2 0 k V 川内原子力線支線）(1,2号機共用)	特性試験	低	13M	○	2 4（1号）			
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) (その他の電源装置)	遮断器 4-1 A E G	普通点検	高	13M	○	2 4			
	遮断器 4-1 B E G	普通点検	高	13M	○	2 4			
	6. 6 k V 4-1 C 母線	簡易点検	高	1C	○	2 4			
		精密点検		65M	—	2 2			
	6. 6 k V 4-1 C 母線 P T	普通点検	高	1C	○	2 4			
	6. 6 k V 4-1 D 母線	簡易点検	高	1C	○	2 4			
		精密点検		65M	—	2 4			
	6. 6 k V 4-1 D 母線 P T	普通点検	高	1C	○	2 4			
	受電遮断器 4-1 S C	普通点検	高	13M	○	2 4			
	受電遮断器 4-1 S D	普通点検	高	13M	○	2 4			
	受電遮断器 4-1 H C	普通点検	高	13M	○	2 4			
	受電遮断器 4-1 H D	普通点検	高	13M	○	2 4			
	受電遮断器 4-1 E C	普通点検	高	13M	○	2 4			
受電遮断器 4-1 E D	普通点検	高	13M	○	2 4				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術	
	遮断器 3-1CH	普通点検	高	13M	○	24			
	遮断器 3-1DH	普通点検	高	13M	○	24			
	補機用遮断器 4-1C補機（安全系補機）	普通点検	高	13M	○	24			
	補機用遮断器 4-1D補機（安全系補機）	普通点検	高	13M	○	24			
	440V 3-1C母線	簡易点検	高	1C	○	24			
		精密点検		65M	—	22			
	440V 3-1D母線	簡易点検	高	1C	○	24			
		精密点検		65M	—	24			
	遮断器 3-1CL	普通点検	高	13M	○	24			
	遮断器 3-1DL	普通点検	高	13M	○	24			
	3-1C 動力変圧器	普通点検	高	1C	○	24			
	3-1D 動力変圧器	普通点検	高	1C	○	24			
	補機用遮断器 3-1C補機（安全系補機）	普通点検	高	13M	○	24			
	補機用遮断器 3-1D補機（安全系補機）	普通点検	高	13M	○	24			
	1C1 原子炉コントロールセンタ母線（限流リアクトル含む）	普通点検	高	78M	—	24			
	1C2 原子炉コントロールセンタ母線（限流リアクトル含む）	普通点検	高	78M	—	21			
	1D1 原子炉コントロールセンタ母線（限流リアクトル含む）	普通点検	高	78M	—	24			
	1D2 原子炉コントロールセンタ母線（限流リアクトル含む）	普通点検	高	78M	—	21			
	1A ディーゼル発電機コントロールセンタ母線	普通点検	高	65M	—	24			
	1B ディーゼル発電機コントロールセンタ母線	普通点検	高	65M	—	—		第23回定検で取替	
	1A 直流コントロールセンタ母線	外観点検	高	3C	○	22			
	1A 充電器盤	普通点検	高	13M	○	24			
	1A 後備充電器盤	普通点検	高	13M	○	24			
	1A ドロッパ盤	普通点検	高	13M	○	24			
	1A 蓄電池（安全防護系用）	普通点検	高	13M	○	24	SN1-222 直流電源系機能検査		
		機能・性能試験		1C	○	24			SN1-223 直流電源系作動検査
				1C	○	24			
	1B 直流コントロールセンタ母線	外観点検	高	3C	○	22			
	1B 充電器盤	普通点検	高	13M	○	24			
	1B 後備充電器盤	普通点検	高	13M	○	24			
	1B ドロッパ盤	普通点検	高	13M	○	24			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	1 B 蓄電池(安全防護系用)	普通点検	高	13M	○	2 4			
		機能・性能試験		1C	○	2 4	SN1-222 直流電源系機能検査		
				1C	○	2 4	SN1-223 直流電源系作動検査		
	タービン動補助給水ポンプ電動弁盤	普通点検	高	1C	○	2 4			
	電動補助給水ポンプ電動弁盤	普通点検	高	1C	○	2 4			
	計装用インバータ 4台	機能・性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-112 インバータ機能検査		
	無停電電源装置(照明用) 2台	特性試験	低	26M	○	2 3			
火災防護設備 (消火設備)	電動消火ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
		分解点検		2Y	○	2 0 1 9年度			
	電動消火ポンプ用電動機(1,2号機共用)	分解点検	低	2Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
	ディーゼル消火ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
		分解点検		2Y	○	2 0 1 9年度			
	泡消火設備(SW)	機能・性能試験	低	1F	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
	海水ポンプ用二酸化炭素自動消火設備	機能・性能試験	低	1C	○	2 4			
	ハロン消火設備(選択弁、ポンペ等含む)	機能・性能試験	低	1C	○	2 4			
	V-FS-456A 固体廃棄物貯蔵庫泡消火設備逃がし弁A	分解点検	低	130M	—	—		SN1-86 1次系安全弁検査	第2 1回定検にて設置 第2 3回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—			
		機能・性能試験		10C	—	—			
	V-FS-456B 固体廃棄物貯蔵庫泡消火設備逃がし弁B	分解点検	低	130M	—	—		SN1-86 1次系安全弁検査	第2 1回定検にて設置 第2 3回定検より追加
漏えい試験		10C		—	—				
機能・性能試験		10C		—	—				
火災防護設備 (その他設備)	1F-VS-V145F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 4			
	1F-VS-V152F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 4			
	1F-VS-K100F 1 A アンユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 4			
	1F-VS-K101F 1 A アンユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 4			
	1F-VS-K102F 1 B アンユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 4			
	1F-VS-K103F 1 B アンユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 4			
	1F-VS-Q25F 1 A 余熱除去ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 4			
	1F-VS-Q313R1 1 A 充てん/高圧注入ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 4			
	1F-VS-Q329F 1 B 充てん/高圧注入ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 4			
	1F-VS-Q344R1 1 C 充てん/高圧注入ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 4			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IF-VS-Q1003F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	24		
	IF-VS-Q1004F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	24		
	IF-VS-Q1005F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	24		
	IF-VS-Q1006F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	24		
	IF-VS-Q1101F 1号 体積制御タンク室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-Q1102F 1号 ペネトレーション室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-Q1103F 1号 A余熱除去冷却器配管室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-Q1104F 1号 充てん/高圧注入ポンプバルブ室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-Q1105F 1号B C/Vスプレー冷却器室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-Q1106F 1号A C/Vスプレー冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-Q1107F 1号A C/Vスプレー冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-Q1108F 1号 RHR配管室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-Q1109F 1号 安全補機室排気系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-Q1110F 1号 RHR配管室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-L502F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室給気系第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	23		
	IF-VS-L514F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	23		
	IF-VS-L845F 1号 補助建屋給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	23		
	IF-VS-L1001F 1号 補助建屋給気系第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-L1002F 1号 補助建屋給気系第4防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-L1003F 1号 補助建屋給気系第5防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-L1004F 1号 補助建屋給気系第6防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-L1005F 1号 補助建屋給気系第7防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-L1006F 1号 補助建屋給気系第8防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-L1007F 1号 補助建屋給気系第9防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-L1008F 1号 補助建屋給気系第10防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-IC12F 1D 補助給水ポンプ室給気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-IC19F 1C 補助給水ポンプ室給気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-IC30R1 1D 補助給水ポンプ室給気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-IC35R1 1C 補助給水ポンプ室給気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-IC112F 1D 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-IC122F 1C 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-IC156F 1D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		
	IF-VS-U110F 1号 中央制御室出口排気系第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	23		



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IPFD-040 1号 電動補助給水ポンプ室給気系第1ガス圧連動ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 4		
	1F-VS-M817F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-M818F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-M819F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-M820F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第4防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-M712F 1号 C/Vベネトレーションエリア排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-M728F 1号 ほう酸タンク室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-M815F 1号 ほう酸タンク室出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-M922F 1号 補助建屋排気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1701F 1号 補助建屋排気系第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1702F 1号 補助建屋排気系第4防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1703F 1号ダクトエリア排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1704F 1号安全補機室排気フィルタユニット室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1705F 1号中央制御室非常用循環フィルタユニット室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1706F 1号 補助建屋排気系第5防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1707F 1号 補助建屋排気系第6防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1708F 1号 補助建屋排気系第7防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1709F 1号アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1710F 1号C/V作業用排気フィルタユニット室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1711F 1号 補助建屋排気系第8防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1712F 1号 補助建屋排気系第9防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1713F 1号 補助建屋排気系第10防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1714F 1号 補助建屋排気系第11防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-M1715F 1号 補助建屋排気系第12防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P304 R1 1 A 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P312 R1 1 B 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P330 R1 1 C 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P401F 1号体積制御タンク室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P402F 1号ベネトレーション室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P403F 1号充てん/高圧注入ポンプバルブ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P404F 1号安全補機室給気系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P405F 1号安全補機室給気系第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1F-VS-P406F 1号B余熱除去冷却器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P407F 1号B C/Vスプレイ冷却器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P408F 1号A余熱除去冷却器給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-P409F 1号RHR配管室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-X126F 1号 海水管室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-X127F 1号 海水管室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-X202F 1号 中間建屋給気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-X204F 1号 中間建屋給気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-X213F 1号 中間建屋排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-X217F 1号 中間建屋排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-X238F 1号 格納容器漏洩率試験室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-X254F 1号 炭酸ガスボンベ室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-X302F 1号 蓄電池室 (重大事故等対処用) 出口防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1PPD-023 1号 空調用冷凍機室給気系ガス圧連動ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-N56F 1号 FH/B出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-W13F 1号 CRDM開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W37F 1号 インバータ室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W40R1 1号 MGセット室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-W69F 1号 CRDM開閉器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W76R1 1号 インバータ室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W82R 1号 MGセット室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-W103F 1号 安全補機開閉器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W121F 1号 安全補機開閉器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W245F 1号 原子炉コントロールセンタ室 (C) 排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W251F 1号 原子炉コントロールセンタ室 (C) 給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W321F 1号 安全補機開閉器室空調ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-W336F 1号 安全補機開閉器室空調ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U9F 1号 通信機械室出口排気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-U33F 1号 通信機械室入口給気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-U115F 1号 配線処理室出口排気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U131F 1号 中央制御室空調系第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U145F 1号 中央制御室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1F-VS-U166F 1号 中央制御室空調系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U169F 1号 一次系継電器室排気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U178F 1号 中央制御室出口排気系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U190F 1号 中央制御室空調系第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U504F 1号 運転員控室入口給気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-U133F 1号 配線処理室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U806F 1号 運転工具倉庫入口給気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-U270F 1号 中央制御室空調系2号連絡第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U278F 1号 中央制御室空調系2号連絡第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U281F 1号 中央制御室空調系2号連絡第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U284F 1号 中央制御室空調系2号連絡第4防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U901F 1号 中央制御室空調系第4防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-U902F 1号 中央制御室空調系第5防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-C23F 1号 格納容器内作業用排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-C25F 1号 格納容器内作業用排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-C28F 1号 格納容器内作業用排気フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-T201-1F 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-T207-1F 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-T251F 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-T252F 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-T260F 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-T303F 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-Z101F 1号 放射線管理室排気系第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-Z701F 1号 放管待機室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-1F2F 事故後サンプリング系1号格納容器排気筒ライン防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 3		
	1F-VS-Y3F 1号 放射化学室給気系第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-Y8F 1号 第1計器室給気系第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-Y13F 1号 洗濯室給気系第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-Y712F 1号 放射線管理室給気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-Y723F 1号 保健物理室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-Y732F 1号 放射化学室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		
	1F-VS-Y738F 1号 一次系補機制御室給気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1F-VS-Y746F 1号 第1計器室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	23		
	1F-VS-Y754F 1号 洗濯室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	23		
	1F-VS-Y964F 2号 中央制御室通常時放出ライン防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	23		
	1号 原子炉建屋 防火扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 原子炉補助建屋 防火扉 6箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 制御建屋 防火扉 18箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 中間建屋 防火扉 27箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 燃料取扱建屋 防火扉 6箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 (外郭浸水防護設備) (内郭浸水防護設備)	1号 海水管ダクト堅坑蓋	外観点検	低	1C	○	24		
	1号 原子炉補助建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 中間建屋 水密扉 3箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	制御建屋 水密扉(1,2号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 燃料取扱建屋 堰	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 原子炉補助建屋 管理区域外伝ば防止堰 8箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 燃料取扱建屋 管理区域外伝ば防止堰 4箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプエリア水密扉(1,2号機共用) 8箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプエリア防護壁(1,2号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 (その他設備)	床ドレンライン逆止弁(海水ポンプエリア)(1,2号機共用) 10台	分解点検	低	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
	1号 床ドレンライン逆止弁(中間建屋) 1式	分解点検	低	10Y	○	—		定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
	防護堤(1,2号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
非常用取水設備 (取水設備)	取水口(1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	24		
	1号 取水路 1式	外観点検	高	1C	○	24		
		非破壊試験		3C	○	22		
	1号 取水ビット	外観点検	高	1C	○	24		
		非破壊試験		3C	○	22		
	貯留堰(1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	24		
土木建築設備	1号 原子炉建屋 1式	外観点検	高	1C	○	24		
		非破壊試験		3C	○	22		
	1号 原子炉補助建屋(主蒸気管室建屋含む) 1式	外観点検	高	1C	○	24		
		非破壊試験		3C	○	22		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1号 制御建屋 1式	外観点検	高	1C	○	2 4		
		非破壊試験		3C	○	2 2		
	1号 中間建屋 1式	外観点検	高	1C	○	2 4		
		非破壊試験		3C	○	2 2		
	1号 ディーゼル建屋 1式	外観点検	高	1C	○	2 4		
		非破壊試験		3C	○	2 2		
	1号 燃料取扱建屋 1式	外観点検	高	1C	○	2 4		
	1-固体廃棄物貯蔵庫(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1C	○	2 4		
	2-固体廃棄物貯蔵庫(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1C	○	2 4		
	モニタリングステーション(S-1)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	モニタリングステーション(S-2)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	モニタリングポスト(PC-1)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	モニタリングポスト(PC-2)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
モニタリングポスト(PC-3)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
1号 屋外タンクエリア防護壁 1式	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
プラント総合全般機器	原子炉及びその附属設備 (補助ボイラー及び非常用電源設備を除く)	総合性能試験	高	1C	○	2 4	SN1-55 総合負荷性能検査	定検起動後
竜巻防護設備	海水ポンプエリア竜巻防護ネット(1,2号機共用)	外観点検	低	1C	○	2 4		
	1号 屋外タンクエリア竜巻防護ネット	外観点検	低	1C	○	2 4		
	1号 主蒸気管室建屋竜巻防護ネット	外観点検	低	1C	○	2 4		
	1号 ディーゼル建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	タンクローリー車庫(入口扉含む)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
緊急時対策所	酸素濃度計(1,2号機共用)(緊対所) 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	二酸化炭素濃度計(1,2号機共用)(緊対所) 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中

## 2. 点検計画 重大事故対処設備

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵設備)	使用済燃料ピット水位 (SA) 2台	特性試験	高	13M	○	24	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ピット水位 (広域) 2台	特性試験	高	13M	○	24	SN1-73 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ピット温度 (SA) 2台	特性試験	高	13M	○	24	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ピット状態監視カメラ 2台	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備)	No. 1 使用済燃料ピット補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 2 使用済燃料ピット補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 3 使用済燃料ピット補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 4 使用済燃料ピット補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 5 使用済燃料ピット補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 6 使用済燃料ピット補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	接続用中継ユニット出入口ライン使用済燃料ピットスプレイ用 10mホース (1,2号機共用) 21本 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ピットスプレイライン集水分岐管送水用10mホース 2本 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ピットスプレイライン集水分岐管送水用17mホース 3本 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ピットスプレイライン集水分岐管送水用22mホース 3本 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ピットスプレイライン集水分岐管送水用25mホース 2本 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ピットスプレイライン使用済燃料ピットスプレイヘッダ 送水用10mホース 3本 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	N o . 1 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 2 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 3 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 4 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 5 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備）	N o . 1 可搬型ディーゼル注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SNI-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		取替		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	N o . 2 可搬型ディーゼル注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SNI-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		取替		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	A 可搬型電動低圧注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SNI-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	B 可搬型電動低圧注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SNI-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	C 可搬型電動低圧注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SNI-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	D 可搬型電動低圧注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SNI-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	A 可搬型電動低圧注入ポンプ用電動機（1,2号機共用）	簡易点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
	B 可搬型電動低圧注入ポンプ用電動機（1,2号機共用）	簡易点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	C 可搬型電動低圧注入ポンプ用電動機（1,2号機共用）	簡易点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		
	D 可搬型電動低圧注入ポンプ用電動機（1,2号機共用）	簡易点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
	No. 1 取水用水中ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 2 取水用水中ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 3 取水用水中ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 4 取水用水中ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 5 取水用水中ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 6 取水用水中ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 7 取水用水中ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
機能・性能試験		1F		○	2019年度			
No. 8 取水用水中ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加	
	分解点検		10Y	○	—			
	機能・性能試験		1F	○	2019年度			



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術
No. 9 取水用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 10 取水用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 11 取水用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 12 取水用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 13 取水用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 14 取水用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 1 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 2 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 3 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 4 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
No. 5 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 6 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 7 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 8 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 9 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 10 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
中間受槽 (1,2号機共用)	5台 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
ホース (給水ライン送水用40mホース (1,2号機共用) ) 393本 (予備含む)		外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
可搬型ポンプ入ロライン給水用4mホース (1,2号機共用) 11本 (予備含む)		外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
可搬型ポンプ出ロライン送水用3mホース (1,2号機共用) 5本 (予備含む)		外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
接続用中継ユニット出ロライン炉心注入及び格納容器スプレイ用 10mホース (入口接続用) (1,2号機共用) 25本 (予備含む)		外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
接続用中継ユニット出ロライン炉心注入及び格納容器スプレイ用 10mホース (中間接続用) (1,2号機共用) 145本 (予備含む)		外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
接続用中継ユニット出ロライン炉心注入及び格納容器スプレイ用 10mホース (出口接続用) (1,2号機共用) 25本 (予備含む)		外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却設備)	N o . 1 移動式大容量ポンプ車(1,2号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SNI-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加	
		分解点検		10Y	—	—			
		機能・性能試験		1F	○	2019年度			
	N o . 2 移動式大容量ポンプ車(1,2号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SNI-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加	
		分解点検		10Y	—	—			
		機能・性能試験		1F	○	2019年度			
	N o . 3 移動式大容量ポンプ車(1,2号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SNI-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加	
		分解点検		10Y	—	—			
		機能・性能試験		1F	○	2019年度			
	N o . 1	原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	24		
	N o . 2	原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	24		
		原子炉補機冷却水サージタンク用予備窒素ポンペ(N o . 1) (1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	24		
		原子炉補機冷却水サージタンク用予備窒素ポンペ(N o . 2) (1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	24		
		原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用3m フレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	24		
		原子炉補機海水冷却ライン排水用5mフレキシブルホース (オス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	24		
		原子炉補機海水冷却ライン排水用5mフレキシブルホース (メス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	24		
		移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用0.5m, 1m, 2m, 3.5m, 5m, 10m, 20m, 50mホース(1,2号機共用) 1式(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		移動式大容量ポンプ車入口ライン送水用5mホース(1,2号機共用) 9本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		移動式大容量ポンプ車入口ライン送水用10mホース(1,2号機共用) 13本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		移動式大容量ポンプ車接続用フランジ(1,2号機共用) 3個	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	移動式大容量ポンプ車接続用ふた(1,2号機共用) 3個	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
計測制御系統施設(計測装置)	S A用低圧炉心注入及びスプレイ積算流量	特性試験	高	13M	○	24	SNI-35 プラント状態監視設備機能検査		
	I A 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量	特性試験	高	13M	○	24			
	原子炉下部キャビティ水位	特性試験	高	13M	○	24			
	原子炉格納容器水位	特性試験	高	13M	○	24			
	重大事故等対処用入出力盤	特性試験	高	13M	○	24			
	重大事故等対処用制御盤	特性試験	高	13M	○	24			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	多様化自動作動設備（ATWS緩和設備）	特性試験	高	13M	○	2.4	SN1-207 重大事故時安全停止回路機能検査		
		機能・性能試験		1C	○	2.4			
計測制御系統施設（制御用空気設備）	IA-1 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2.4			
	IA-2 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2.4			
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンペ（A系）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	IB-1 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2.4			
	IB-2 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2.4			
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンペ（B系）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	アニュラス空気浄化ファン弁用窒素ポンペ（1V-VS-101B）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	アニュラス空気浄化ファン弁用窒素ポンペ（1V-VS-105B）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	アニュラス空気浄化ファン弁用窒素ポンペ（1V-VS-102B/103B）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	アニュラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンペ（1V-VS-101B）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	アニュラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンペ（1V-VS-105B）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	アニュラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンペ（1V-VS-102B/103B）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	事故後サンプリング設備弁用窒素ポンペ（1V-SS-676A/679A）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	事故後サンプリング設備弁用予備窒素ポンペ（1V-SS-676A/679A）	外観点検	高	1C	○	2.4			
	1V-NM-208 加圧器逃がし弁用（A系）2次側安全弁	取替		低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2.1回定検より追加
		漏えい試験			10C	—	—		
		機能・性能試験			10C	—	—		
	1V-NM-218 加圧器逃がし弁用（B系）2次側安全弁	取替		低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2.1回定検より追加
		漏えい試験			10C	—	—		
		機能・性能試験			10C	—	—		
1V-NM-268 加圧器逃がし弁用2次側安全弁（予備）	取替		低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2.1回定検より追加	
	漏えい試験			10C	—	—			
	機能・性能試験			10C	—	—			
1V-IA-617-3 Bアニュラス出口弁駆動用窒素供給ライン安全弁	分解点検		低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2.1回定検より追加	
	漏えい試験			10C	—	—			
	機能・性能試験			10C	—	—			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	1V-IA-1006-2 Bアニュラス全量排気弁駆動用窒素供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	—		第2 1回定検より追加	
		漏えい試験		10C	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	—			
	1V-IA-1016-2 Bアニュラス空気浄化요소除去F/U入口弁、出口弁駆動用窒素 供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	—		第2 1回定検より追加	
		漏えい試験		10C	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	—			
	1V-IA-824 A事故後サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	—		第2 1回定検より追加	
		漏えい試験		10C	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	—			
	加圧器逃がし弁用制御用空気ライン窒素供給用 3m フレキシブルホース 3本（予備含む）	外観点検	高	1C	○	2 4			
	アニュラス空気浄化ファン弁用制御用空気ライン窒素供給用 1 0 mフレキシブルホース 6本（予備含む）	外観点検	高	1C	○	2 4			
	事故後サンプリング設備弁用制御用空気ライン窒素供給用 3 mフレキシブルホース 2本（予備含む）	外観点検	高	1C	○	2 4			
計測制御系統施設（その他設備）	格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA) (1,2号機共用) 8台（予備含む）	特性試験	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
	原子炉補機冷却水サージタンク圧力(SA) (1,2号機共用) 3台（予備含む）	特性試験	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
	可搬型計測器（1,2号機共用） 6 8台（予備含む）	特性試験	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
	原子炉容器水位	特性試験	高	13M	○	2 4	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査		
	アニュラス水素濃度推定用可搬型線量率（1,2号機共用） 3台（予備含む）	特性試験	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
	放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	代替緊急時対策所エリアモニタ（1,2号機共用） 2台（予備含む）	特性試験	高	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中
		使用済燃料ピット周辺線量率（1,2号機共用） 4台（予備含む）	特性試験	低	13M	○	2 4	SN1-77 放射線監視装置機能検査	
可搬型エリアモニタ（1,2号機共用） 9台（予備含む）		特性試験	高	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
可搬型モニタリングポスト（1,2号機共用） 6台（予備含む）		特性試験	高	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
電離箱サーベイメータ（1,2号機共用） 3台（予備含む）		特性試験	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
N a I シンチレーションサーベイメータ（1,2号機共用） 3台（予備含む）		特性試験	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
GM汚染サーベイメータ（1,2号機共用） 3台（予備含む）		特性試験	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
Z n S シンチレーションサーベイメータ（1,2号機共用） 2台（予備含む）		特性試験	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	
β線サーベイメータ（1,2号機共用） 2台（予備含む）		特性試験	低	1Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
放射線管理施設（換気設備）	A 代替緊急時対策所空気浄化ファン(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
		分解点検		5Y	—	2017年度			
	B 代替緊急時対策所空気浄化ファン(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
		分解点検		5Y	—	2018年度			
	C 代替緊急時対策所空気浄化ファン(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
		分解点検		5Y	—	2019年度			
	A 代替緊急時対策所空気浄化ファン用電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	5Y	—	2017年度		定検停止中又はプラント運転中	
	B 代替緊急時対策所空気浄化ファン用電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	5Y	—	2018年度		定検停止中又はプラント運転中	
	C 代替緊急時対策所空気浄化ファン用電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	5Y	—	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
	A 代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(1,2号機共用)	開放点検	高	1Y	○	2019年度	SNI-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		1F	○	2019年度			
	B 代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(1,2号機共用)	開放点検	高	1Y	○	2019年度	SNI-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		1F	○	2019年度			
	C 代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(1,2号機共用)	開放点検	高	1Y	○	2019年度	SNI-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		1F	○	2019年度			
	代替緊急時対策所空気浄化系 (1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
代替緊急時対策所加圧設備 (1,2号機共用) 1式	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中		
V-DK-301~325 (No.1~No.25代替緊急時対策所 空気供給設備ボンベラック安全弁) (1,2号機共用)	取替	低	10Y	—	—	SNI-86 1次系安全弁検査		定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加	
	漏えい試験		10F	—	—				
	機能・性能試験		10F	—	—				
原子炉格納施設（圧力低減設備）	炉心注入、代替炉心注入及び代替再循環系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 A格納容器スプレイポンプ 常設電動注入ポンプ モード切替弁：47個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基 蓄圧タンク出口弁：3個	機能・性能試験	高	1C	○	24	SNI-205 その他原子炉注水系機能検査		
		常設電動注入ポンプ	高	簡易点検（油入替他）	13M	○	24	SNI-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SNI-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月) 第21回定検より追加
	分解点検	52M		○	—				
	常設電動注入ポンプ用電動機	高	簡易点検	1C	○	24		(振動診断：1ヶ月) 第21回定検より追加	
			分解点検	52M	○	—			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術
No. 4 移動式大容量ポンプ車 (1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
ホース(移動式大容量ポンプ車出口ライン放水砲用1m, 2m, 5m, 10m, 50mホース(1,2号機共用) 1式(予備含む))		外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
ホース(移動式大容量ポンプ車入口ライン放水砲用5m, 10mホース(1,2号機共用) 1式(予備含む))		外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
放水砲(1,2号機共用) 2台		外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
1A 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	24	SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	—	24		
1B 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	24	SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	—	24		
1C 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	24	SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	—	24		
1D 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	24	SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	—	24		
1E 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	24	SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	—	24		
電気式水素燃焼装置 13個(予備含む)		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	24	SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	24		
静的触媒式水素再結合装置動作監視装置		特性試験	低	13M	○	24	SN1-73 計測制御系監視機能検査	
電気式水素燃焼装置動作監視装置		特性試験	低	13M	○	24	SN1-73 計測制御系監視機能検査	
1A-VS-001A 1A C/V再循環系第1ダクト開放機構		機能点検	高	130M	—	—		第21回定検より追加
1A-VS-001B 1B C/V再循環系第1ダクト開放機構		機能点検	高	130M	—	—		第21回定検より追加
1A-VS-002A 1A C/V再循環系第2ダクト開放機構		機能点検	高	130M	—	—		第21回定検より追加
1A-VS-002B 1B C/V再循環系第2ダクト開放機構		機能点検	高	130M	—	—		第21回定検より追加
1A-VS-003A 1A C/V再循環系第3ダクト開放機構		機能点検	高	130M	—	—		第21回定検より追加
1A-VS-003B 1B C/V再循環系第3ダクト開放機構		機能点検	高	130M	—	—		第21回定検より追加
1A-VS-004B 1B C/V再循環系第4ダクト開放機構		機能点検	高	130M	—	—		第21回定検より追加

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
原子炉施設（その他設備）	重大事故等クラス2機器（供用期間中検査対象） 1式	非破壊試験	高	7年間 10年間	○	24	SN1-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-4]
		漏えい試験						
	重大事故等クラス3機器（供用期間中検査対象） 1式	漏えい試験	高	10年間	○	2019年度	SN1-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査	ISIプログラムによる。[別紙-5] 定検停止中又はプラント運転中
非常用電源設備	大容量空冷式発電機ガスタービン	簡易点検	高	1C	○	24		第21回定検より追加
		普通点検		39M	—	24		
		精密点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	24		
	大容量空冷式発電機	簡易点検	高	1C	○	24	SN1-220 その他非常用発電装置の分解点検 SN1-221 その他非常用発電装置の機能検査	第21回定検より追加
		普通点検		65M	○	—		
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	24		
	大容量空冷式発電機用燃料タンク	外観点検	高	1C	○	24		
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ	分解点検	高	130M	—	—		(振動診断：1ヶ月) 第21回定検より追加
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ電動機	分解点検	高	52M	—	24		(振動診断：1ヶ月)
	No. 1 中容量発電機車（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 2 中容量発電機車（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 1 高圧発電機車（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 2 高圧発電機車（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	○	2018年度			
	機能・性能試験		1F	○	2019年度			
No. 3 高圧発電機車（1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2019年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	—	2019年度			
	機能・性能試験		1F	○	2019年度			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	No. 4 高压発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 1 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 2 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 3 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 4 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 5 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 6 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 1 代替緊急時対策用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 2 代替緊急時対策用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 3 代替緊急時対策用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	—	2019年度			
	機能・性能試験		1F	○	2019年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術
	No. 1 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 2 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 3 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 4 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 1 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 2 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 3 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
	No. 4 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 1 取水用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	○	2016年度			
	機能・性能試験		1F	○	2019年度			
No. 2 取水用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	○	2017年度			
	機能・性能試験		1F	○	2019年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
N o . 3 取水用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SNI-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
N o . 4 取水用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SNI-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
N o . 5 取水用水中ポンプ用発電機兼N o . 5 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SNI-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
N o . 6 取水用水中ポンプ用発電機兼N o . 6 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SNI-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
N o . 1 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム (発電機) (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SNI-73 計測制御系監視機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1C	○	24		
N o . 2 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム (発電機) (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度	SNI-73 計測制御系監視機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		1C	○	24		
N o . 1 可搬型直流変換器 (1,2号機共用)		普通点検	高	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
N o . 5 可搬型直流変換器 (1,2号機共用)		普通点検	高	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
蓄電池 (重大事故等対処用)		普通点検	高	13M	○	24	SNI-222 直流電源系機能検査 SNI-223 直流電源系作動検査	
		機能・性能試験		1C	○	24		
可搬型バッテリー (加圧器逃がし弁用) (1,2号機共用) 2個		簡易点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
重大事故等対処用変圧器盤		普通点検	高	1C	○	24		
重大事故等対処用変圧器受電盤		普通点検	高	13M	○	24		
号炉間電力融通ケーブル (1,2号機共用)		一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
N o . 1 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		開放点検		10Y	—	—		
N o . 2 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		開放点検		10Y	—	—		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	可搬型分電盤（1,2号機共用） 14個（予備含む）	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	重大事故等対処用直流コントロールセンタ	普通点検	高	65M	—	23		
	I A 直流コントロールセンタ電源盤	普通点検	高	65M	—	24		第21回定検より追加
	I B 直流コントロールセンタ電源盤	普通点検	高	65M	—	23		
	計装用後備電源装置代替所内電源分電盤	簡易点検	高	1C	○	24		
	代替電源接続盤（A/B）（1,2号機共用）	簡易点検	高	1C	○	24		
	代替電源接続盤（D/G）	簡易点検	高	1C	○	24		
	代替電源接続盤（Cメタクラ）	簡易点検	高	1C	○	24		
	代替電源接続盤（Dメタクラ）（1,2号機共用）	簡易点検	高	1C	○	24		
	代替交流電源盤（1,2号機共用） 2個	普通点検	高	1C	○	24		
	100V分電盤（1）（1,2号機共用）	普通点検	高	1C	○	24		
	100V分電盤（2）（1,2号機共用）	普通点検	高	1C	○	24		
	200V分電盤（1,2号機共用）	普通点検	高	1C	○	24		
	タンクローリ（1,2号機共用） 2台（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	タンクローリ 給油ライン接続用4mホース（1,2号機共用） 48本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	タンクローリ 給油ライン接続用19.5mホース（1,2号機共用） 2本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
緊急時対策所	代替緊急時対策所（1,2号機共用） 1式	外観点検	高	1F	○	2019年度	SN1-216 緊急時対策所の居住性確認検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		1C		○		
	待機所（1,2号機共用） 1式	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中

### 3. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
原子炉本体 (炉心)	再使用予定の燃料集合体 1式※	外観点検（最下部支持格子内の 隙間確認）	高	1C	—※※	23	—	平成22・02・03 原院第3号（NISA-161a-10-1） ※：漏えい事象に係る知見を踏まえ選定 ※※：A型高燃焼度17行17列型燃料集合体の再使 用予定がないため今回計画なし

### 4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

なし

1.クラス1機器供用期間中検査 SNI-1(保全重要度:高)  
(1)原子炉容器(1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)			SA75	備考	
								24	25	26			27
B1.102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手 上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	100%	3ヶ所	水中UT(内面)	100%	100%			SA2		
B2.111	B-B	下部胴とトランジションの周溶接継手 トランジションと下部鏡板の周溶接継手	体積	100%	1ヶ所	水中UT(内面)	100%	100%			SA2		
B3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジの溶接継手	体積	100%(可能範囲)	1ヶ所	水中UT(内面)	100%	100%			SA2		
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋フランジの溶接継手	体積	100%(可能範囲)	1ヶ所	UT	100%(可能範囲)				SA2	第19回定検上蓋取替により第20回定検以降対象箇所なし	
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手 冷却材出口管台と胴の溶接継手	体積	100%(可能範囲)	3箇所	水中UT(内面)	100%	100%			SA2		
B3.20	B-D	冷却材出入口管台内面の丸み部分 呼び径100A以上の管台とセメントの溶接継手	体積	100%(可能範囲)	6箇所	水中UT(内面)	100%	100%			SA2		
B5.10	B-F	冷却材入口管台とセメントの溶接継手 冷却材出口管台とセメントの溶接継手	体積及び表面	100%(可能範囲)	3箇所	水中UT(内面) PT	100%(可能範囲)	3箇所	A	B	C	SA2 UT及びNPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)	
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%	58個	VT-1	100%(SS個)	14個	14個	15個	15個	SA2	第19回定検上蓋取替
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%	58本	UT	100%(SS本)	14本	14本	15本	15本	SA2	第19回定検上蓋取替
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%	58箇所	UT	100%(SS箇所)(可能範囲)	14箇所	14箇所	15箇所	15箇所	SA2	
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%	58個	VT-1	100%(SS個)	14個	14個	15個	15個	SA2	第19回定検上蓋取替

※ 平成25年7月以降は維持規格JSME S NAI-2008を適用

※1 平成26年8月以降は「美用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (1)原子炉容器(2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)				SA75	備考
								定期検査の回数(起点となる回数:24回)	24	25	26		
B7.10	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 T/Cワジンのクランプ	VT-1	25%	3組	VT-1	25% (1組)					—	
B14.10	B-0	制御棒駆動装置ハジツクの溶接継手(上部及び下部)	体積又は表面	最外周の25%	19箇所 (最外周)	PT	最外周の25% (5箇所)	1箇所	1箇所	2箇所		SA2	第19回定検上蓋取替
B15.10	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%		SA2	第19回定検上蓋取替
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中プレバ)	約3年毎に100% (可能範囲)	100%	100%			SA2	
G1.40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)	4箇所	VT-3 (水中プレバ)	100% (可能範囲)	100%				SA2	下部炉心構造物取外し時に実施
		内部取付け物 炉心支持構造物										—	
G1.40 G1.50	G-P-1 G-P-2	上部炉心支持構造物 下部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中プレバ)	100% (可能範囲)	100%				SA2	下部炉心構造物取外し時に実施
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)	6箇所	VT-3	25% (2箇所) (可能範囲)	1箇所		1箇所		SA2	但し、目視可能な範囲とする





1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (2)加圧器(1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)			SA77s	備考
								24	25	26		
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴の周溶接継手	体積	5%	1ヶ所	UT	5%			5%	SA2	
		下部胴と下部鏡板の周溶接継手	体積	5%	1ヶ所	UT	5%				SA2	
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ヶ所	UT	10%	(A) 10%			SA2	
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ヶ所	UT	10%	(A) 10%		(B) 10%	SA2	
B2.13	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	5%	1ヶ所	UT	5%		5%		SA2	
B3.30	B-D	管台と容器との溶接継手			6箇所						-	
		ホーツ用管台と容器との溶接継手			1箇所					1箇所	SA2	
		ｽﾌﾟﾚｲ用管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%	1箇所	UT	管台数の25% (2箇所)	1箇所			SA2	
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手			1箇所						SA2	
		安全弁用管台と容器との溶接継手			3箇所						SA2	
B3.40	B-D	管台内面の丸みの部分			6箇所						-	
		ホーツ用管台内面の丸みの部分			1箇所					1箇所	SA2	
		ｽﾌﾟﾚｲ用管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%	1箇所	UT	管台数の25% (2箇所)	1箇所			SA2	
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分			1箇所						SA2	
		安全弁用管台内面の丸みの部分			3箇所						SA2	

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
(2)加圧器(2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)				SA7s	備考
								24	25	26	27		
B5. 40	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエントの溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	6箇所	UT(垂直) UT(縦渡斜角) PT	溶接継手(管台)数の25%(2箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2	UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)
		1箇所			1箇所			1箇所	1箇所				
		1箇所			1箇所			1箇所	1箇所				
		1箇所			1箇所			1箇所	1箇所				
		1箇所			1箇所			1箇所	1箇所				
B7. 20	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締め部	VT-1	25%	16本	VT-1	100%(16本)	8本	8本	8本	—		
B8. 20	B-H	容器の支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%	1ｼｰﾑ	PT	7.5%				—		
B15. 20	B-P	スカーター取付け溶接継手	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	1式	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	2.5%	2.5%	2.5%	SA2		
F1. 41	F-A	圧力保持範囲	VT-3	25%(可能範囲)	1箇所	VT-3	25%(1箇所)(可能範囲)	100%	100%	100%	SA2		
		支持構造物(スカーター、基礎ボルト含む)	VT-3	25%(可能範囲)	1箇所	VT-3	25%(1箇所)(可能範囲)	100%	100%	1箇所	SA2	但し、目視可能な範囲とする	

※2 第20回定期検査管台とセーフエントの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

1.クラス1供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)

(2)加圧器(3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	川内原子力発電所第1号機検査計画										備考											
									定期検査の回数(起点となる回数:24回)																					
									13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27							
-	-	ナージ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直) UT(縦波斜角)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	1箇所			1箇所										1箇所								
				100%(可能範囲)																										
				溶接継手(管台)数の25%																										
				100%(可能範囲)																										
-	-	スプレ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直) UT(縦波斜角)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	1箇所			1箇所										1箇所								
				100%(可能範囲)																										
				溶接継手(管台)数の25%																										
				100%(可能範囲)																										
-	-	逃がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直) UT(縦波斜角)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	1箇所			1箇所																		
				100%(可能範囲)																										
				溶接継手(管台)数の25%																										
				100%(可能範囲)																										
-	-	安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	3箇所	UT(垂直) UT(縦波斜角)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	3箇所			3箇所																		
				100%(可能範囲)																										
				溶接継手(管台)数の25%																										
				100%(可能範囲)																										

※2 第20回定期検査とセーフエントの溶接継手取替 (690系Ni基合金化)

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (3)蒸気発生器(1/2)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)				SA77s	備考
								定期検査の回数(起点となる回数:24回)					
								24	25	26	27		
B2.40	B-B	管板と水室鏡板の周溶接継手	体積	代表1基の25%	17-M/基×3基	UT	代表1基の25%	(A) 5%	(A) 5%	(A) 5%	(A) 5%	SA2	
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面の丸み部分	体積	代表1基の25%	2箇所/基×3基	UT	代表1基の25%(1箇所)				(A入口) 1箇所	SA2	
B5.70	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフトの溶接継手 冷却材出入口管台とセーフトの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手の25%	2箇所/基×3基	UT(垂直) UT(縦波斜角) PT	代表1基の溶接継手の25%(1箇所)		C入口			SA2	・UT及びNPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所
B7.30	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 マンホール取付けボルト	VT-1	代表1基の25%	16本×2箇所/基×3基	VT-1	代表1基の50%(16本)	(A入口) 16本				—	
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%	4箇所×3基	PT	代表1基の7.5%(1箇所)				A 1箇所	SA2	
B16.20	B-Q	伝熱管(インコネル690)	体積	100%	3基	ECT	—	—	—	—	—	SA2	別要領書により実施
B15.30	B-P	圧力保持範囲	VT-2	細い検査時100%	1式	VT-2	細い検査時100%(可能範囲)	100%	100%	100%	100%	SA2	
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚、77°レール、基礎等、付含む)	VT-3	代表1基の25%(可能範囲)	4箇所/基×3基	VT-3	代表1基の25%(1箇所)(可能範囲)				A 1箇所	SA2	但し、目視可能な範囲とする

注:第19回定期検査蒸気発生器取替(690系Ni基合金化)

1.クラス1機器供用期間中検査 SNI-1(保全重要度:高)

(3) 蒸気発生器 (2/2)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲 代表1基の溶接継手数の25%	設備数 2箇所/基×3基	検査方法 UT (垂直) UT (縦波斜角) PT	検査範囲 代表1基の溶接継手数の25%	検査頻度 7年間	川内原子力発電所第1号機検査計画													備考	
									定期検査の回数(起点となる回数:24回)														
									13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25		26
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積, 表面及びベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%	2箇所/基×3基	UT (垂直) UT (縦波斜角) PT	代表1基の溶接継手数の25%	7年間	B出口	C入口	C出口	A入口	C入口	C出口	A入口	A入口 B入口 A出口 B出口	C入口	C入口	C入口	C入口	C入口	SA2	・至近4定検での要求に対しては、Cについては15回で実施済。(入口) ・至近4定検での要求に対しては、Bについては18回で実施済。(出口) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所 ・至近4定検での要求に対しては、Aについては14回で実施済。(入口) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所 ・クラス1機器供用期間中検査にて実施 ・至近2定検での要求に対しては、Bについては17回の定期事業者検査においてUT(垂直、縦波斜角)にて対応。(入口) ・至近2定検での要求に対しては、Cについては16回、Aについては17回の定期事業者検査においてUT(垂直、縦波斜角)にて対応。(出口) ・第19回定検蒸気発生器取替(690系Ni基合金化)により第20回定検以降検査対象外

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲 UT実箇所100%	設備数 2箇所/基×3基	検査方法 ECT	検査範囲 UT実箇所100%	検査頻度 UT実施時	川内原子力発電所第1号機検査計画													備考		
									定期検査の回数															
									13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25		26	27
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積	UT実箇所100%	2箇所/基×3基	ECT	UT実箇所100%	UT実施時					C入口					C入口					SA2	超音波探傷試験を行う場合の代替試験(亀裂の解釈(※1)対応)

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (4)1次冷却材ポンプ(1/1)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)			SA/7s	備考
								24	25	26		
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部									—	
B6.180	B-G-1	主フランジボルト	体積	代表1台の25%	24本×3台	UT	(A) 2本	(A) 2本	(A) 2本	(A) 2本	SA2	
B6.190	B-G-1	フランジ表面(ボルト穴廻り)	VT-1	代表1台の25%	24箇所×3台	VT-1	(C) 6箇所				SA2	インターナル分解時に実施
B6.200	B-G-1	ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%	各24個×3台	VT-1	(C) 各6個				SA2	インターナル分解時に実施
		直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部									—	
B7.60	B-G-2	シーラハウジング用ボルト	VT-1	代表1台の25%	12本×3台	VT-1	代表1台の100%(12本)		(A) 12本		SA2	
B12.10	B-L-1	ポンプケーシングの耐圧部分の溶接継手	体積又は表面	代表1台の溶接継手長さ又は溶接継手数の25%	1箇所×3台	PT	代表1台の溶接継手長さの25%		(A) 25%		SA2	
B12.20	B-L-2	ポンプケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%	3台	VT-3	(C) 100%				SA2	インターナル分解時に実施
B15.60	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時(可能範囲) 100%		100%		SA2	
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚、スラット、基礎ボルト等)	VT-3	代表1台の25%(可能範囲)	3箇所×3台	VT-3	代表1台の25%(1箇所)(可能範囲)			(A) 1箇所	SA2	但し、目視可能な範囲とする

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
(5)弁(1/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法		検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)			SA735	備考		
			検査方法	検査範囲					24	25	26			27	
B6.210	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ボルト,種込みボルト) RHRS高温側出口ライン 1V-RH-001A, 001B 余熱除去ポンプ入口ライン 1V-RH-003A, 003B	体積	VT-1	代表1台の25%	4台	UT	代表1台の100%	1台(001A)	1台(003A)	1台(003A)	-	-		
						2台								1台(001A)	1台(003A)
						2台									
B6.220	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(フレンジ表面) RHRS高温側出口ライン 1V-RH-001A, 001B 余熱除去ポンプ入口ライン 1V-RH-003A, 003B	VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%	1台(001A)	1台(003A)	1台(003A)	-	-			
					2台								1台(001A)	1台(003A)	
					2台										
B6.230	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ゲット, ブッシング, フランジ) RHRS高温側出口ライン 1V-RH-001A, 001B 余熱除去ポンプ入口ライン 1V-RH-003A, 003B	VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%	1台(001A)	1台(003A)	1台(003A)	-	-			
					2台								1台(001A)	1台(003A)	
					2台										
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 加圧器逃がしライン (1V-RC-054A, 054B) 加圧器逃がしライン (1-PCV-454C, 455) 加圧器逃がしライン (1V-RC-053) 加圧器安全弁ライン (1V-RC-055~057) 加圧器77ライン (1-PCV-454A, 454B) 加圧器補助77ライン (1V-CS-225) CVCS再生熱交換器胴側入口ライン (1-1CV-451, 452) クレストバルブ77ライン (1V-RC-017)	VT-1	代表1台の25%	36台	VT-1	代表1台の100%	1台(056)	1台(454A)	1台(053)	-	-			
					2台								1台(054B)	1台(454A)	
					2台										
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 加圧器逃がしライン (1V-RC-054A, 054B) 加圧器逃がしライン (1-PCV-454C, 455) 加圧器逃がしライン (1V-RC-053) 加圧器安全弁ライン (1V-RC-055~057) 加圧器77ライン (1-PCV-454A, 454B) 加圧器補助77ライン (1V-CS-225) CVCS再生熱交換器胴側入口ライン (1-1CV-451, 452) クレストバルブ77ライン (1V-RC-017)	VT-1	代表1台の25%	2台	VT-1	代表1台の100%	1台(225)	1台(454A)	1台(452)	-	-			
					1台								1台(452)	1台(452)	
					3台										
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 加圧器逃がしライン (1V-RC-054A, 054B) 加圧器逃がしライン (1-PCV-454C, 455) 加圧器逃がしライン (1V-RC-053) 加圧器安全弁ライン (1V-RC-055~057) 加圧器77ライン (1-PCV-454A, 454B) 加圧器補助77ライン (1V-CS-225) CVCS再生熱交換器胴側入口ライン (1-1CV-451, 452) クレストバルブ77ライン (1V-RC-017)	VT-1	代表1台の25%	2台	VT-1	代表1台の100%	1台(017)	1台(452)	1台(452)	-	-			
					1台								1台(452)	1台(452)	
					1台										

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
(5)弁(2/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所 直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 加圧バレルドレイン(IV-RC-019A~C) CVCS再生線交換器出口~RCS低温側充てんタンク(IV-CS-228, 229) SIS蓄圧タンク出口ライン(IV-SI-134A~C, 136A~C) SIS高温側低圧注入ライン(IV-SI-208A, 209A, 209B) SIS低温側低圧注入ライン(IV-SI-202A~C, 203A~C) SIS高温側補助注入ライン(IV-SI-088)	検査範囲		検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)			SA/7s	備考			
			検査方法	検査範囲						24	25	26			27		
B 7.70	B-0-2	SIS高温側低圧注入ライン(IV-SI-209B)	代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	36台	PT	代表1台の100%	24	25	26	27	—			
			代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	3台	PT	代表1台の100%	—	1台(019C)	—	—	—	SA2		
			代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	2台	PT	代表1台の100%	—	1台(228)	—	—	—	SA2		
			代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	6台	PT	代表1台の100%	—	1台(134C)	—	—	—	SA2	分解時に実施	
			代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	4台	PT	代表1台の100%	—	—	—	1台(209B)	—	SA2		
			代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	6台	PT	代表1台の100%	—	—	—	1台(203A)	—	SA2		
			代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	1台	PT	代表1台の100%	—	—	—	1台(088)	—	SA2		
			代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	18台	PT	代表1台の100%	—	—	—	—	—	—	—	
			代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	0台	PT	代表1台の100%	—	—	—	—	—	—	—	・第20回定検弁取替により第21回以降検査対象外
			代表1台の25%	VT-1	VT-1	代表1台の100%	6台	PT	代表1台の100%	—	—	—	—	1台(275B)	—	SA2	
B12.30	B-M-1	SIS高温側補助注入ライン(IV-SI-087A~C, 106A~C) SIS低温側補助注入ライン(IV-SI-099A~C) SISほう酸注入タンク~RCS低温側注入ライン(IV-SI-048A~C)	代表1台の25%	表面	表面	代表1台の100%	6台	PT	代表1台の100%	—	—	—	—	—			
			代表1台の25%	表面	表面	代表1台の100%	6台	PT	代表1台の100%	—	—	1台(106B)	—	—	SA2		
			代表1台の25%	表面	表面	代表1台の100%	3台	PT	代表1台の100%	—	1台(099B)	—	—	—	SA2		
			代表1台の25%	表面	表面	代表1台の100%	3台	PT	代表1台の100%	—	1台(048B)	—	—	—	SA2		
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面(呼び径100Aを超える弁箱) 加圧器安全弁ライン(IV-RC-055~057) RHRS高温側出口ライン(IV-RH-001A, 001B)	代表1台	VT-3	VT-3	代表1台	24台	VT-3	代表1台	—	—	—	—	—			
			代表1台	VT-3	VT-3	代表1台	3台	VT-3	代表1台	—	1台(056)	—	—	—	SA2	分解時に実施	
			代表1台	VT-3	VT-3	代表1台	2台	VT-3	代表1台	—	—	1台(001A)	—	—	SA2	分解時に実施	





1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
(5)弁(4/4)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S MA1-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)			SA/7s	備考										
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法			検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:24回)								
FL.41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 物全数の 25%	25箇所	VT-3	8箇所	24	25	26	27	—						
					RH:2箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所 (225)										
		加圧器補助スプレイン (1V-CS-225)	VT-3	支持構造物 物全数の 25%	HS:0箇所	VT-3	支持構造物 全数の25% (1箇所)							SA2				
					MS:4箇所							1箇所 (452)						
					MS:2箇所													
					RH:2箇所													
CVCS再生熱交換器胴側 入口フランジ (1-LCV-451, 452)	VT-3	支持構造物 物全数の 25%	VT-3	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所 (001B)							SA2						
RHRS高温側出口フランジ (1V-RH-001A, 001B)	VT-3	支持構造物 物全数の 25%	VT-3	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所 (003A)							SA2						
余熱除去ポンプ入口フランジ (1V-RH-003A, 003B)	VT-3	支持構造物 物全数の 25%	VT-3	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所 (003A)							SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加					

1.クラス1機器供用期間中検査SN1-1(保全重要度:高)  
(6)配管(1/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	JSM S NAI-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)				SAクラス	備考			
			検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:24回)					
B 7.50	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	3箇所	VT-1	24	25	26	27	-		
		封水注入ライン			3箇所		1箇所						
B 9.11	B-J	配管の同種金属溶接継手(呼び径100A以上)	体積	25%	271箇所	UT	24	25	26	27	-		
					一次冷却材管		40箇所	3箇所	2箇所	1箇所			4箇所
					加圧器ベローズライン		7箇所	1箇所		1箇所			
					加圧器安全弁ライン		30箇所	2箇所	2箇所	2箇所			2箇所
					加圧器逃がしライン		10箇所	1箇所	1箇所	1箇所			1箇所
					加圧器スプレッドライン		51箇所	4箇所	2箇所	3箇所			4箇所
					RHPS高温側出口ライン		10箇所	1箇所	1箇所	1箇所			1箇所
					余熱除去ボンプ入口ライン		26箇所	2箇所	1箇所	2箇所			2箇所
					SIS蓄圧タンク出口ライン		34箇所	2箇所	3箇所	1箇所			3箇所
					SIS高温側低圧注入ライン		24箇所	2箇所	1箇所	1箇所			2箇所
					SIS低温側低圧注入ライン		33箇所	2箇所	3箇所	1箇所			3箇所
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手(呼び径100A未満)	表面	25%	6箇所	PT	24	25	26	27	-		
					加圧器逃がしライン		110箇所	30箇所					
					加圧器補助スプレッドライン		18箇所	25% (5箇所)	1箇所	1箇所			2箇所
					加圧器補助スプレッドライン		12箇所	25% (3箇所)	1箇所	1箇所			1箇所
					加圧器ベローズ分岐管閉止キャップ		6箇所	25% (2箇所)	1箇所				1箇所
加圧器ベローズドレインライン	29箇所	25% (8箇所)	2箇所	2箇所	2箇所								

1.クラス1機器供用期間中検査 SNI-1(保全重要度:高)  
(6)配管(2/4)

項目番号	カテゴリ	発電原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)			川内原子力発電所 第1号機 検査計画 (7年間)				SAクラス	備考			
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:24回)					
							24	25	26	27			
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満) CVCS再生熱交換器側 入口ライン CVCS再生熱交換器出口 ～RCS低温側充てんライン 封水注入ライン SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン SIS高温側補助注入ライン SIS低温側補助注入ライン	表面	25%	110箇所	PT	30箇所						
					4箇所		1箇所						
					8箇所		2箇所						
					3箇所		1箇所						
					14箇所		4箇所						
					8箇所		2箇所						
					8箇所		2箇所						
B 9.31	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A以上) 一次冷却材管	体積	25%	11箇所	UT	3箇所						
					11箇所		25箇所(3箇所)	1箇所					
					25箇所		8箇所						
B 9.32	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満) 一次冷却材管 加圧器補助スプレイン SIS高温側低圧注入ライン SIS低温側低圧注入ライン	表面	25%	17箇所	PT	25箇所(5箇所)						
					0箇所		25箇所(0箇所)						
					2箇所		25箇所(1箇所)						
					6箇所		25箇所(2箇所)						
					58箇所		17箇所						
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (ノット溶接継手) 一次冷却材管 加圧器補助スプレイン 加圧器バレッジド・レイン	表面	25%	3箇所	PT	25箇所(1箇所)						
					1箇所		25箇所(1箇所)						
					5箇所		25箇所(2箇所)	1箇所					

第24回定期検査実施分については、PTを追加で実施

第20回定期検査より第21回定期検査以降検査対象外

1.クラス1機器供用期間中検査SN1-1(保全重要度:高)  
(6)配管(3/4)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)				SAクラス	備考				
		検査対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲			定期検査の回数 (起点となる回数:24回)			
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (リケット溶接継手) 封水注入ライン SISほう酸注入カク〜 RCS低温側注入ライン SIS高温側補助注入ライン SIS低温側補助注入ライン	表面	25%	58箇所	PT	17箇所	24	25	26	27	—	
					28箇所		2箇所	1箇所	3箇所				
					3箇所		1箇所	1箇所	1箇所				
					15箇所		1箇所	1箇所	1箇所				
					3箇所		1箇所	1箇所	1箇所				
B10.20	B-K	耐圧部分への支持部材の取 付け溶接継手 余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%	1箇所 1箇所	PT	7.5% (4箇所)	—	—	1箇所	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加	
B15.50	B-P	圧力保持範囲 支持構造物	VT-2	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)	100%	100%	100%	—	SA2	
F 1.10	F-A	加圧器ベージライン 加圧器逃がしライン 加圧器スプレイン 加圧器補助スプレイン 加圧器補助スプレイン 加圧器ベージライン CVCS再生熱交換器側 入口ライン CVCS再生熱交換器出口 〜RCS低温側充てんライン	VT-3	支持構造物 全数の25%	342箇所	VT-3	91箇所	100%	100%	100%	100%	—	SA2
					HS:3箇所		支持構造物 全数の25% (2箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					MS:2箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RH:1箇所		支持構造物 全数の25% (17箇所)	3箇所	1箇所	3箇所	4箇所		
					SH:1箇所		支持構造物 全数の25% (5箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所		
					HS:5箇所		支持構造物 全数の25% (17箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					MS:1箇所		支持構造物 全数の25% (17箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RH:5箇所		支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					SH:5箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					HS:26箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
MS:4箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
RH:28箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
SH:7箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
AN:1箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
HS:4箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
MS:1箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
RH:12箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
SH:2箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
HS:9箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
MS:1箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
RH:15箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
SH:1箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
RH:3箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
HS:1箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
RH:1箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								
RH:1箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所								

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
(6)配管(4/4)

項目番号	カテゴリー	発電原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)			川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)			SAクラス	備考		
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲			定期検査の回数 (起点となる回数: 24回)	
F 1.10	F-A	支持構造物 封水注入ライン RHRS高温側出ロライン 余熱除去ポンプ <sup>®</sup> 入ロライン SIS蓄圧タンク出ロライン SIS高温側低圧注入ライン SIS低温側低圧注入ライン SISほう酸注入タンク <sup>®</sup> ~RCS 低温側注入ライン SIS高温側補助注入ライン SIS低温側補助注入ライン	VT-3	支持構造物 全数の25%	342箇所	24	25	26	27	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
					HS:5箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RH:10箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					SH:1箇所						
					HS:1箇所						
					MS:1箇所						
					HS:16箇所						
					RH:16箇所						
					SH:2箇所						
					HS:19箇所						
					RH:8箇所						
					SH:5箇所						
					HS:5箇所						
MS:4箇所											
RH:8箇所											
SH:2箇所											
HS:19箇所											
RH:6箇所											
SH:5箇所											
HS:11箇所											
RH:18箇所											
SH:1箇所											
AN:3箇所											
HS:9箇所											
RH:12箇所											
SH:3箇所											
HS:4箇所											
RH:7箇所											
SH:2箇所											

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

項目番号	カテゴリー	川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)			SAクラス	備考							
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲			設備数	定期検査の回数 (起点となる回数: 24回)					
-	-	余熱除去ポンプ <sup>®</sup> 入ロライン 配管と管との溶接継手	表面	100%	4箇所	PT	100% (4箇所)	24	25	26	27	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
								1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(1)余熱除去冷却器(1/1)  
余熱除去冷却器(管側)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	発電用原子力設備規格 JSME S NAI-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)						SAクラス	備考	
			検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:22回)					
						22	23	24	25	26	27		
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	(A) 2%	(A) 3%	(A) 3%	(A) 2.5%	SA2	
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	(A) 2%	(A) 3%	(A) 3%	(A) 2.5%	SA2	
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴の溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×2基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5%(1箇所)		(A入口) 1箇所			SA2	

※ 平成25年7月以降は維持規格JSME S NAI-2008を適用

















2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)  
(4)ポンプ(1/1)

余熱除去ポンプ

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)						SA75	備考	
							検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:22回)							
								22	23	24	25	26			27
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	2箇所×2台	PT	代表1台の7.5%(1箇所)				(A)1箇所		SA2		
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5%(1箇所)		(A)1箇所				SA2		

充てん/高圧注入ポンプ

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)						SA75	備考	
							検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:22回)							
								22	23	24	25	26			27
C3.30	C-C	ケーシングと支持脚との取付け溶接継手	表面	代表1台の7.5%	4箇所×3台	PT	代表1台の7.5%(1箇所)						SA2		
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の7.5%	16本×3台	UT	代表1台の7.5%(2本)		(A)1本		(A)1本		SA2		
C6.10	C-G	ケーシングと吸込みフランジとの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5%(1箇所)		(A)1箇所				SA2		
		外部ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5%(1箇所)		(A)1箇所				SA2		
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×3台	VT-3	代表1台の7.5%(1箇所)				(A)1箇所		SA2		

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)  
 (5)クラス2機器漏えい検査(1/6)

項目番号		カテゴリ	試験対象箇所		川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)	定期検査の回数(起点となる回数:22回)						SAクラス	備考	
発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)		系統名	ライン名称			22	23	24	25	26	27			—
C7.10 C7.70	C7.30	C-H	化学体積 制御系統	体積制御タンク及びび出入口ライン						○		SA2		
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H		A 充てん/高圧注入ポンプ出口ライン						○			SA2	
C7.30 C7.70	C7.50	C-H		B 充てん/高圧注入ポンプ出口ライン					○				SA2	
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H		C 充てん/高圧注入ポンプ出口ライン						○			SA2	
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H		ほう酸注入カク廻りライン						○			SA2	
C7.10 C7.70	C7.30	C-H		冷却材ファイタルタ及びび出入口ライン (VC タンク入口)						○			—	
C7.10 C7.70	C7.30	C-H		抽出ライン (1)							○		—	
C7.10 C7.70	C7.30	C-H		抽出ライン (2)							○		—	
C7.30 C7.70	C7.70	C-H		抽出ライン (3)							○		—	
C7.10 C7.70	C7.30	C-H		A ほう酸タンク及びび出入口ライン								●	SA2	
C7.10 C7.70	C7.30	C-H		B ほう酸タンク及びび出入口ライン								●	SA2	
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H		A ほう酸ポンプ出口ライン (ほう酸混合 器)								●	SA2	
C7.30 C7.70	C7.50	C-H		B ほう酸ポンプ出口ライン								●	SA2	
C7.10 C7.70	C7.30	C-H		A 蓄圧タンク及びび出入口ライン								●	SA2	
C7.10 C7.70	C7.30	C-H		B 蓄圧タンク及びび出入口ライン								●	SA2	
C7.10 C7.70	C7.30	C-H	C 蓄圧タンク及びび出入口ライン							○		SA2		



2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)  
 (5)クラス2機器漏えい検査(2/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)						SAクラス	備考					
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数: 22回)									
		系統名	ライン名称		22	23	24	25	26	27	-			
C7.30	C7.70	C-H	安全注入	RCS充てん安全注入ライン (1)	VT-2								SA2	
C7.30	C7.70	C-H	安全注入	RCS充てん安全注入ライン (2)	VT-2								SA2	
C7.30	C7.70	C-H	安全注入	RCS充てん安全注入ライン (3)	VT-2								SA2	
C7.30	C7.70	C-H	安全注入	RCS充てん安全注入ライン (4)	VT-2								SA2	
C7.30	C7.70	C-H	安全注入	RCS充てん安全注入ライン (1) (RH R・P)	VT-2					○			SA2	
C7.30	C7.70	C-H	安全注入	RCS充てん安全注入ライン (2) (RH R・P)	VT-2					○			SA2	
C7.30	C7.70	C-H	余熱除去	A余熱除去ポンプ入口ライン	VT-2	●							SA2	
C7.30	C7.70	C-H	余熱除去	B余熱除去ポンプ入口ライン	VT-2			●					SA2	
C7.10	C7.30	C-H	余熱除去	A余熱除去ポンプ出口ライン	VT-2					○			SA2	
C7.50	C7.70	C-H	余熱除去	B余熱除去ポンプ出口ライン	VT-2					○			SA2	
C7.10	C7.30	C-H	余熱除去	格納容器再循環サンプ出口ライン (1)	VT-2					○			SA2	
C7.50	C7.70	C-H	余熱除去	格納容器再循環サンプ出口ライン (2)	VT-2					○			SA2	
C7.30	C7.70	C-H	燃料取替用水系統	燃料取替用水タンク及び出入口ライン	VT-2			●					SA2	
C7.30	C7.70	C-H	格納容器スプレシステム	#A 格納容器再循環サンプ出口ライン	VT-2					○			SA2	
C7.30	C7.70	C-H	格納容器スプレシステム	#B 格納容器再循環サンプ出口ライン	VT-2					○			SA2	
C7.30	C7.70	C-H	格納容器スプレシステム	格納容器Aスプレイポンプ入口ライン	VT-2			●					SA2	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)  
 (5)クラス2機器漏えい検査(3/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)						SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数: 22回)							
		系統名	ライン名称		22	23	24	25	26	27	—	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器Bスプレイポンプ入口ライン	VT-2	●						SA2	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Aスプレイポンプ出口ライン	VT-2				○			SA2	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H	格納容器スプレイ系統	格納容器Bスプレイポンプ出口ライン	VT-2			○				SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品タンク及びび出入口ライン	VT-2				○			—	
C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品注入ライン (A)	VT-2	●						—	
C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品注入ライン (B)	VT-2	●						—	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		A蒸気発生器給水入口ライン	VT-2	●						SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	給水系統	B蒸気発生器給水入口ライン	VT-2					●		SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器給水入口ライン	VT-2					●		SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	主蒸気及び再熱蒸気系統、再熱蒸気ドレ系統	A蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2						○	SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2						○	SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2							SA2	
C7.30 C7.70	C-H	1次冷却材系統	加圧器逃しタンク P MW供給ライン	VT-2							—	
C7.30 C7.70	C-H	化学体積制御系統	R C P 封水注入戻りライン	VT-2						●	—	
C7.30 C7.70	C-H	安全注入系統	蓄圧タンク N2供給ライン	VT-2	●						—	
C7.30 C7.70	C-H		蓄圧タンクデkastライン	VT-2	●						—	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)  
 (5)クラス2機器漏えい検査(4/6)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)							S/Aクラス	備考
		試験対象箇所	ライン名称	検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数: 22回)							
		系統名			22	23	24	25	26	27		
C7.30 C7.70	C-H	安全注入系統	蓄圧タンク充てんライン	VT-2	●						-	
C7.30 C7.70	C-H	燃料取替用水系統	原子炉キャビティ浄化入口ライン	VT-2					○		-	
C7.30 C7.70	C-H		原子炉キャビティ浄化出口ライン	VT-2					○			-
C7.30 C7.70	C-H	液体廃棄物処理系統	格納容器冷却材ドレンタンク出口ライン	VT-2				○			-	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器サンプポンプ出口ライン	VT-2				○				-
C7.30 C7.70	C-H	蒸気発生器プロダクトライン及びサンプリング系統	A蒸気発生器プロダクトライン	VT-2	●						-	
C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器プロダクトライン	VT-2	●						-	
C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器プロダクトライン	VT-2	●							-
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補給水系統	A蒸気発生器サンプライン	VT-2		●					-	
C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器サンプライン	VT-2		●					-	
C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器サンプライン	VT-2		●						-
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補給水系統	原子炉補給水ライン (DW)	VT-2	●						-	
C7.30 C7.70	C-H	所内用空気系統	所内用空気ライン	VT-2					○		-	
C7.30 C7.70	C-H	補助蒸気系統	補助蒸気ライン	VT-2					○		-	
C7.30 C7.70	C-H	消火装置系統	消火装置ライン	VT-2				○			-	
C7.30 C7.70	C-H		R C P CO2, 消火装置ライン	VT-2				○			-	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)  
 (5)クラス2機器漏えい検査(5/6)

項目番号		カテゴリ	試験対象箇所		川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)							備考
発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)		系統名		ライン名称	定期検査の回数(起点となる回数:22回)							SAクラス
					22	23	24	25	26	27		
C7.30	C7.70	C-H	加圧器気相部サンプルライン		VT-2	●						-
C7.30	C7.70	C-H	加圧器液相部Bループ高温側サンプルライン		VT-2	●						-
C7.30	C7.70	C-H	Cループ高温側サンプルライン		VT-2		●					-
C7.30	C7.70	C-H	蓄圧タンク(A・B・C)サンプルライン		VT-2	●						-
C7.30	C7.70	C-H	制御棒位置指示装置盤冷却ユニット冷却水出口ライン		VT-2	●						-
C7.30	C7.70	C-H	制御棒位置指示装置盤冷却ユニット冷却水入口ライン		VT-2	●						-
C7.30	C7.70	C-H	余剰抽出冷却器冷却水入口ライン		VT-2				○			-
C7.30	C7.70	C-H	余剰抽出冷却器冷却水出口ライン		VT-2				○			-
C7.30	C7.70	C-H	一次冷却材ポンプ(A・B・C)冷却水入口ライン		VT-2				○			-
C7.30	C7.70	C-H	一次冷却材ポンプ(A・B・C)冷却水出口ライン		VT-2				○			-
C7.30	C7.70	C-H	格納容器再循環ユニット(A・B)冷却水入口ライン		VT-2					○		SA2
C7.30	C7.70	C-H	格納容器再循環ユニット(A)冷却水出口ライン		VT-2					○		SA2
C7.30	C7.70	C-H	格納容器再循環ユニット(B)冷却水出口ライン		VT-2					○		SA2
C7.30	C7.70	C-H	格納容器再循環ユニット(C・D)冷却水入口ライン		VT-2					○		-
C7.30	C7.70	C-H	格納容器再循環ユニット(C)冷却水出口ライン		VT-2					○		-
C7.30	C7.70	C-H	格納容器再循環ユニット(D)冷却水出口ライン		VT-2					○		-

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)  
 (5)クラス2機器漏えい検査(6/6)

項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)	SAクラス	備考
		系統名	ライン名称			
C7.30	C-H	制御棒駆動装置冷却水入口ライン	制御棒駆動装置冷却水出口ライン(A)	定期検査の回数(起点となる回数:22回)	-	
C7.30	C-H	原子炉補機冷却水系統	制御棒駆動装置冷却水出口ライン(B)	22	-	
C7.30	C-H	格納容器冷却材ドレン冷却器冷却水出口ライン		23	-	
C7.30	C-H	制御用空気系統		24	-	
C7.30	C-H	1次冷却材系統		25	-	
C7.30	C-H			26	-	
C7.30	C-H			27	-	
C7.30	C-H			28	-	
C7.30	C-H			29	-	
C7.30	C-H			30	-	
C7.30	C-H			31	-	
C7.30	C-H			32	-	
C7.30	C-H			33	-	
C7.30	C-H			34	-	
C7.30	C-H			35	-	
C7.30	C-H			36	-	
C7.30	C-H			37	-	
C7.30	C-H			38	-	
C7.30	C-H			39	-	
C7.30	C-H			40	-	
C7.30	C-H			41	-	
C7.30	C-H			42	-	
C7.30	C-H			43	-	
C7.30	C-H			44	-	
C7.30	C-H			45	-	
C7.30	C-H			46	-	
C7.30	C-H			47	-	
C7.30	C-H			48	-	
C7.30	C-H			49	-	
C7.30	C-H			50	-	
C7.30	C-H			51	-	
C7.30	C-H			52	-	
C7.30	C-H			53	-	
C7.30	C-H			54	-	
C7.30	C-H			55	-	
C7.30	C-H			56	-	
C7.30	C-H			57	-	
C7.30	C-H			58	-	
C7.30	C-H			59	-	
C7.30	C-H			60	-	
C7.30	C-H			61	-	
C7.30	C-H			62	-	
C7.30	C-H			63	-	
C7.30	C-H			64	-	
C7.30	C-H			65	-	
C7.30	C-H			66	-	
C7.30	C-H			67	-	
C7.30	C-H			68	-	
C7.30	C-H			69	-	
C7.30	C-H			70	-	
C7.30	C-H			71	-	
C7.30	C-H			72	-	
C7.30	C-H			73	-	
C7.30	C-H			74	-	
C7.30	C-H			75	-	
C7.30	C-H			76	-	
C7.30	C-H			77	-	
C7.30	C-H			78	-	
C7.30	C-H			79	-	
C7.30	C-H			80	-	
C7.30	C-H			81	-	
C7.30	C-H			82	-	
C7.30	C-H			83	-	
C7.30	C-H			84	-	
C7.30	C-H			85	-	
C7.30	C-H			86	-	
C7.30	C-H			87	-	
C7.30	C-H			88	-	
C7.30	C-H			89	-	
C7.30	C-H			90	-	
C7.30	C-H			91	-	
C7.30	C-H			92	-	
C7.30	C-H			93	-	
C7.30	C-H			94	-	
C7.30	C-H			95	-	
C7.30	C-H			96	-	
C7.30	C-H			97	-	
C7.30	C-H			98	-	
C7.30	C-H			99	-	
C7.30	C-H			100	-	

3. クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査 SNI-99 (保全重要度: 高)  
 クラス2管特別検査 (1/1)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所1号機検査計画(10年間)							SA75	備考	
								定期検査の回数(起点となる回数: 20回)									
								20	21	22	23	24	25	26			
		配管の円周方向溶接部															
		抽出ライン	体積	25%	18箇所	UT	25% (5箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
		充てんライン	体積	25%	44箇所	UT	25% (11箇所)	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	3箇所				
		再生熱交換器連絡管															
		抽出ライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)	1箇所	1箇所	1箇所			1箇所				
		充てんライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)		1箇所		1箇所		1箇所				

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (1)原子炉容器(1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲
B1.102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手	体積	100%
B2.111	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	100%
		下部胴とトランジションの周溶接継手	体積	100%
B3.105	B-C	トランジションと下部鏡板の周溶接継手	体積	100%
		上部胴と上部胴トランジの溶接継手	体積 (可能範囲)	100% (可能範囲)
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋トランジの溶接継手	体積	100% (可能範囲)
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手	体積	100% (可能範囲)
		冷却材出口管台と胴の溶接継手	体積	100% (可能範囲)
B3.20	B-D	冷却材出入口管台内面の丸み部分	体積	100% (可能範囲)
B5.10	B-F	呼び径100A以上の管台とセメントの溶接継手	体積及び表面	100% (可能範囲)
		冷却材入口管台とセメントの溶接継手		
		冷却材出口管台とセメントの溶接継手		
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャー	VT-1	100%

川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)

クラス1機器供用期間中検査で管理

※ 平成25年7月以降は維持規格「JSM E S NAI-2008」を適用  
 ※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における故障を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (1)原子炉容器(2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	発電用原子炉設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
					ボルト締付け部	T/Cボルトのフラグ		
B7.10	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%				
B14.10	B-0	制御棒駆動装置ボルトの溶接継手(上部及び下部)	体積又は表面	最外周の25%				
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)				
G1.40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)				
		内部取付け物 炉心支持構造物						
G1.40 G1.50	G-P-1 G-P-2	上部炉心支持構造物 下部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)				
FL.41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)				

クラス1 機器供用期間中検査で管理



4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(1)原子炉容器(3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
-	-	冷却材入口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
-	-	冷却材出口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)		
-	-	原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)		
-	-	原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)		

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (2)加圧器(1/3)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)			川内原子力発電所 第1号機 検査計画 (7年間)	備考
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴の周溶接継手	体積	5%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		下部胴と下部鏡板の周溶接継手	体積	5%		
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%		
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%		
B2.13	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	5%		
B3.30	B-D	管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%		
		チージ用管台と容器との溶接継手				
		スプリ用管台と容器との溶接継手				
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手				
		安全弁用管台と容器との溶接継手				
B3.40	B-D	管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%		
		チージ用管台内面の丸みの部分				
		スプリ用管台内面の丸みの部分				
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分				
		安全弁用管台内面の丸みの部分				

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
(2)加圧器(2/3)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)			検査範囲	川内原子力発電所 第1号機 検査計画 (7年間)	備考
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲			
B5.40	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエントの溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%			
		ホーン用管台とセーフエントの溶接継手※2					
		スプレイ用管台とセーフエントの溶接継手※2					
		逃がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2					
		安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2					
B7.20	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%			
B8.20	B-H	マンホール取付ボルト	表面	7.5%			
		容器の支持部材取付け溶接継手					
FL.41	F-A	スカート取付け溶接継手	VT-3	25% (可能範囲)			

クラス1機器供用期間中検査で管理

※2 第20回定検管台とセーフエントの溶接継手取替 (690系Ni基合金化)

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(2)加圧器(3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
		ターボ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		
		スプレ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		
	-	逃がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		
		安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		

クラス1機器供用期間中検査で管理

※2 第20回定検管台とセーフエントの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (3)蒸気発生器(1/2)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)	検査範囲	川内原子力発電所 第1号機 検査計画 (7年間)	備考
B2.40	B-B	管板と水室鏡板の周溶接継手		代表1基の25%		
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面の丸み部分		代表1基の25%		
B5.70	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフットの溶接継手 冷却材出入口管台とセーフットの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%		
B7.30	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締め部 マンホール取付けボルト	VT-1	代表1基の25%		
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%		
B16.20	B-Q	伝熱管(インコネル690)	体積	100%		
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚、ヘッダ、プレート、基礎等も含む)	VT-3	代表1基の25%(可能範囲)		

クラス1 機器供用期間中検査で管理

注：第19回定検蒸気発生器取替 (690系Ni基合金化)

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(3) 蒸気発生器 (2/2)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧カバワンダリにおけるNi基金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考	
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手の	体積, 表面及びベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理		
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手		100%			

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (4)1次冷却材ポンプ(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008 (※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法		
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部			
B6.180	B-G-1	主フランジボルト	体積	代表1台の25%	
B6.190	B-G-1	フランジ表面 (ボルト穴廻り)	VT-1	代表1台の25%	
B6.200	B-G-1	ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%	
		直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部			
B7.60	B-G-2	シールハウジング用ボルト	VT-1	代表1台の25%	
B12.10	B-L-1	ポンプケーシングの耐圧部分の溶接継手	体積又は表面	代表1台の溶接継手長さ又は溶接継手数の25%	
B12.20	B-L-2	ポンプケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%	
FL.41	F-A	支持構造物 (支持脚ベースプレート、基礎部も含む)	VT-3	代表1台の25% (可能範囲)	

クラス1 機器供用期間中検査で管理

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (5)クラス1弁(1/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
B6.210	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ボルト、植込みボルト)	体積	代表1台の25%		
		RHRS高温側出口ロライン 1V-RH-001A, 001B				
		余熱除去ポンプ入口ロライン 1V-RH-003A, 003B				
B6.220	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(フレンジ表面)	VT-1	代表1台の25%		
		RHRS高温側出口ロライン 1V-RH-001A, 001B				
		余熱除去ポンプ入口ロライン 1V-RH-003A, 003B				
B6.230	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ゲット、フレンジ、ワッセル)	VT-1	代表1台の25%		クラス1機器供用期間中検査で管理
		RHRS高温側出口ロライン 1V-RH-001A, 001B				
		余熱除去ポンプ入口ロライン 1V-RH-003A, 003B				
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%		
		加圧器逃がしライン (1V-RC-054A, 054B)				
		加圧器逃がしライン (1-PCV-454C, 455)				
		加圧器逃がしライン (1V-RC-053)				
		加圧器安全弁ライン (1V-RC-055~057)				
		CVC3再生熱交換器胴側入口ロライン (1-LCV-451, 452)				
		クロスオーバーレグドレンライン (1V-RC-017)				



4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (5)クラス1弁(2/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
B 7. 70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%		
		クラス1ボルトナット (1V-RC-019A～C) CVC再生熱交換器出口～RCS低温側充てんライン (1V-CS-228, 229) SIS蓄圧タンク出口ライン (1V-SI-134A～C, 136A～C) SIS高温側低圧注入ライン (1V-SI-208A, 209A, 209B) SIS低温側低圧注入ライン (1V-SI-202A～C, 203A～C) SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-088)				
B12. 30	B-M-1	呼び径100A未満の弁箱の溶接継手	表面	代表1台の溶接継手長さの25%		
		封水注入ライン (1V-CS-275A～C, 276A～C) SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-087A～C, 106A～C) SIS低温側補助注入ライン (1V-SI-099A～C) SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン (1V-SI-048A～C)				
B12. 50	B-M-2	弁本体の内表面 (呼び径100Aを超える弁箱)	VT-3	代表1台		
		加圧器安全弁ライン (1V-RC-055～057) RHRS高温側出口ライン (1V-RH-001A, 001B)				

クラス1 機器供用期間中検査で管理

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (5)クラス1弁 (3/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面 (呼び径100Aを超える弁箱)	VT-3	代表1台		
		余熱除去ポンプ入口ライン (1V-RH-003A, 003B)				
		SIS蓄圧タンク出口ライン (1V-SI-134A~C, 136A~ C)				
		SIS高温側低圧注入ライン (1V-SI- 208A, 208B, 209A, 209B) SIS低温側低圧注入ライン (1V-SI-202A~C, 203A~ C) SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-088)				
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の 25%		
		加圧器安全弁ライン (1V-RC-055~057)				
		加圧器逃がしライン (1V-RC-054A, 054B)				
		加圧器逃がしライン (1-PCV-454C, 455)				

クラス1 機器供用期間中検査で管理

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (5)クラス1弁(4/4)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)			川内原子力発電所 第1号機 検査計画 (7年間)	備考
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
FL 41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物全数の25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		CVCS再生熱交換器胴側入口ライク				
		(1-1CV-451, 452)				
		RHRS高温側出口ライク (1V-RH-001A, 001B) 余熱除去ポンプ入口ライク (1V-RH-003A, 003B)				

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (6)クラス1配管(1/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
B 7.50	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		封水注入ライン				
B 9.11	B-J	配管の同種金属溶接継手(呼び径100A以上)	体積	25%		
		一次冷却材管				
		加圧器メインライン				
		加圧器安全弁ライン				
		加圧器逃がしライン				
		RHRS高温側出口ライン				
		余熱除去ボンプアップ 入口ライン				
		SIS蓄圧タンク出口ライン				
		SIS高温側低圧注入ライン				
		SIS低温側低圧注入ライン				
SIS高温側補助注入ライン						
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手(呼び径100A未満)	表面	25%		
		加圧器逃がしライン				
		クラスオーバーバレー分岐管閉止キャップ				
		クラスオーバーバレードレンライン				

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (6)クラス1配管(2/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	発電原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
			検査方法	検査範囲		
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		CVCs再生熱交換器側 入口ライン				
		CVCs再生熱交換器出口 ～RCS低温側充てんライン				
		封水注入ライン				
		SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン				
		SIS高温側補助注入ライン				
B 9.31	B-J	SIS低温側補助注入ライン	体積	25%		
		母管と管台との溶接継手 (呼び径100A以上)				
		一次冷却材管				
B 9.32	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%		
		一次冷却材管				
		SIS高温側低圧注入ライン				
		SIS低温側低圧注入ライン				
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (ケット溶接継手)	表面	25%		
		一次冷却材管				
		加スト-パ-レグド-レンライン				

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (6)クラス1配管(3/4)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
		検査の対象箇所	検査方法 検査範囲		
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (ワット溶接継手)	表面 25%		
		封水注入ライン			
		SIS/ほう酸注入カク〜 RCS低温側注入ライン			
		SIS高温側補助注入ライン			
		SIS低温側補助注入ライン			
B10.20	B-K	耐圧部分への支持部材の取 付け溶接継手	表面 7.5%		
		余熱除去ポンプ入口ライン			
		支持構造物			
F 1.10	F-A	加圧器ホージライン	VT-3 支持構造物 全数の 25%		
		加圧器逃がしライン			
		加圧器ホーレガードライン			
		CVC/S再生熱交換器側 入口ライン			
		CVC/S再生熱交換器出口 〜RCS低温側充てんライン			

クラス1 機器供用期間中検査で管理

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SNI-201(保全重要度:高)  
 (6)クラス1配管 (4/4)

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
	カテゴリ	検査の対象箇所		
F 1.10 F-A		支持構造物	VT-3	クラス1 機器供用期間中検査で管理
		封水注入ライン		
		RHRS高温側出口ライン		
		余熱除去ポンプアップ入ロライン		
		SIS蓄圧タンク出口ライン		
		SIS高温側低圧注入ライン		
		SIS低温側低圧注入ライン		
		SISほう酸注入タンク〜RCS低温側注入ライン		
		SIS高温側補助注入ライン		
		SIS低温側補助注入ライン		

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

項目番号	川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)		備考
	検査の対象箇所	検査方法	
-	余熱除去ポンプアップ入ロライン配管と管台との溶接継手	表面	100%





4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SNI-201(保全重要度:高)  
(8)配管(1/3)

項目番号	カテゴリ	発電原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008 (※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)							備考		
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数: 21回)							
		配管支持部材取付け溶接継手					21	22	23	24	25	26	27		
C 3. 20	C-C	格納容器再循環ポンプ 出口ライン(C/Vがレ)													
		SIS高温側低圧注入ライン													
		SIS低温側低圧注入ライン													
		余熱除去冷却器出口ライン													
		余熱除去ポンプ 出口ライン													
		余熱除去ポンプ 入口ライン													
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン													
		SISほう酸注入ライン RCS低温側注入ライン													
		SIS高温側補助注入ライン													
		SIS低温側補助注入ライン													
SIS補助注入ライン															
SIS低温側ほう酸注入ライン															
燃料取替用水タンク出口ライン															
		配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で 公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)													
C 5. 11	C-F	格納容器再循環ポンプ 出口ライン(C/Vがレ)													
		主蒸気逃がしライン													
		余熱除去ポンプ 入口ライン													
		格納容器再循環ポンプ 出口ライン (RHR)													
		配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で 公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)													
		配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で 公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)													
		余熱除去ポンプ 入口ライン													
		SIS高温側低圧注入ライン													
		SIS低温側低圧注入ライン													
		余熱除去ポンプ 入口ライン													
		体種及び 表面													
		SIS高温側低圧注入ライン													
		SIS低温側低圧注入ライン													

クラス2機器供用期間中検査で管理

クラス2機器供用期間中検査で管理

クラス2機器供用期間中検査で管理



4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
(8)配管 (3/3)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008 (※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)							備考			
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	21	22	23	24	25		26	27	
F.1.21	F-A	支持構造物				-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		格納容器ｽﾌﾟﾚｲｸﾞ心注入ライン				3箇所 RH 3箇所										
		格納容器換気空調ｶﾞﾗｯﾄ				23箇所 RH 23箇所									1箇所	
		格納容器再循環ユニット 冷却水供給ライン				12箇所 RH 11箇所 AN 1箇所	VT-3									1箇所
		主蒸気逃がしライン				3箇所 RH 3箇所										
		SIS補助注入ライン														
		充てん/高圧注入ポンプ出口 ライン														
		余熱除去ポンプ 入ロライン														
		余熱除去ポンプ 出ロライン														
		余熱除去冷却器出ロライン														
		SIS高温側低圧注入ライン						7.5%								
		SIS高温側補助注入ライン														
		SIS低温側補助注入ライン														
		SIS低温側低圧注入ライン														
		SIS低温側ほう酸注入ライン														
SISほう酸注入ﾀﾝｸへ RCS低温側注入ライン																
格納容器再循環ポンプ 出ロライン (RHR)																
燃料取替用水ﾀﾝｸ出ロライン																
格納容器ｽﾌﾟﾚｲｸﾞ心注入ライン																

クラス2 機器供用期間中検査で管理

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査.SNI-201(保全重要度:高)  
(9)弁(1/2)

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)	川内原子力発電所 第1号機 検査計画 (10年間)										備考					
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数: 21回)									
								21	22	23	24	25	26	27			
C 6. 20	弁本体の溶接継手	SIS低温側補助注入ライン IV-SI-098A~C	面	代表1台の溶接継手数の7.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		SIS高温側補助注入ライン IV-SI-105A~C			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		IV-SI-086A~C			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		SISほう酸注入ライン~ RCS低温側注入ライン IV-SI-047A~C			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F 1. 43	支持構造物	原子炉補機冷却水ライン		代表1台の7.5% (1箇所)	2箇所	AN	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-		
		格納容器再循環サブ 出口ライン(C/Vサブレイ)		代表1台の7.5% (1箇所)	2箇所	RH	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-		
		格納容器スプレイ冷却器 出口ライン		代表1台の7.5% (1箇所)	2箇所	RH	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	1箇所	
		格納容器換気空調ダクト (BS-I-700)		代表1台の7.5% (1箇所)	6箇所	RH	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		格納容器換気空調ダクト (BS-I-600)		代表1台の7.5% (1箇所)	2箇所	RH	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		格納容器換気空調ダクト (BS-I-300)		代表1台の7.5% (1箇所)	2箇所	RH	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		主蒸気逃がしライン		代表1台の7.5% (1箇所)	6箇所	RH	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		充てん/高圧注入 ポンプ出口ライン (IV-SI-023A, 023B)		代表1台の7.5% (1箇所)	3箇所	HS	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		余熱除去ポンプ入口ライン (IV-SI-191A, 191B)		代表1台の7.5% (1箇所)	2箇所	RH	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		余熱除去冷却器出口ライン (I-HCV-603, 613)		代表1台の7.5% (1箇所)	3箇所	HS	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
余熱除去ポンプ出口ライン (I-FCV-604, 614)		代表1台の7.5% (1箇所)	2箇所	RH	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
余熱除去冷却器出口ライン (IV-RH-021A, 021B, 024A, 024B)		代表1台の7.5% (1箇所)	3箇所	HS	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
SIS高温側低圧注入ライン (IV-SI-206)		代表1台の7.5% (1箇所)	3箇所	HS	1箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

クラス2機器供用期間中検査で管理

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査.SN1-201(保全重要度:高)  
(9)弁(2/2)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S N1-2008(※)				川内原子力発電所 第1号機 検査計画 (10年間)							備考	
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:21回)						
		支持構造物					21	22	23	24	25	26	27	
F 1.43	Γ-A	SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-082, 101, 301, 303)	VT-3	代表1台の 7.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		SIS低温側補助注入ライン (1V-SI-094, 302)												
		SIS低温側まろ酸注入ライン (1V-SI-042A, 042B)												
		SIS低温側低圧注入ライン (1V-SI-197A, 197B)												
クラス2機器供用期間中検査で管理														

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
(10)ポンプ(1/2)

余熱除去ポンプ

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)						備考	
						定期検査の回数 (起点となる回数: 21回)							
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の 7.5%		21	22	23	24	25	26	27	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の 7.5%		クラス2機器供用期間中検査で管理							

充てん/高圧注入ポンプ

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)						備考	
						定期検査の回数 (起点となる回数: 21回)							
C3.30	C-C	ケーシングと支持脚との取付け溶接継手	表面	代表1台の 7.5%		21	22	23	24	25	26	27	
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の 7.5%		クラス2機器供用期間中検査で管理							
C6.10	C-G	ケーシングと吸込みフランジとの溶接継手 外部ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の 7.5%		クラス2機器供用期間中検査で管理							
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の 7.5%		クラス2機器供用期間中検査で管理							

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
(10)ポンプ(2/2)

原子炉補機冷却水ポンプ

項番	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)					備考		
								21	22	23	24	25		26	27
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5%(1箇所)				1箇所				

格納容器スプレイポンプ

項番	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)					備考		
								21	22	23	24	25		26	27
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5%(1箇所)				1箇所				

常設電動注入ポンプ

項番	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)					備考		
								21	22	23	24	25		26	27
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×1台	VT-3	代表1台の7.5%(1箇所)								1箇所

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(1/6)

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)							備考		
	カテゴリ	系統名	試験対象箇所	ライオン名称	検査方法							
					21	22	23	24	25		26	27
B15.10	B-P	一次冷却材系統	原子炉容器	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.20	B-P		加圧器	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.30	B-P		蒸気発生器	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.60	B-P		一次冷却材ポンプ	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.70	B-P		クラス1弁	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.50	B-P		クラス1配管	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
C7.30 C7.70	C-H		B.充てん/高圧注入ポンプ自己冷却水供給ライン	VT-2			●					
C7.30 C7.70	C-H		B.充てん/高圧注入ポンプ自己冷却水戻りライン	VT-2			●					
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		体積制御タンク及び出入口ライン	VT-2								○
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H	化学体積制御系統	A.充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2						○		
C7.30 C7.50 C7.70	C-H		B.充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2					○			
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		C.充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2						○		
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		ほう酸注入カク廻りライン	VT-2						○		
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		A.ほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2		●						
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		B.ほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2		●						
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		A.ほう酸ポンプ出口ライン (ほう酸混合器)	VT-2				●				
C7.30 C7.50 C7.70	C-H		B.ほう酸ポンプ出口ライン	VT-2				●				







4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(4/6)

項目番号		カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)							備考
		系統名	ライン名称			21	22	23	24	25	26	27	
C7.30	C7.70	C-H	可搬型ポンプ用送水ライン	(1)	VT-2			●					
C7.30	C7.70	C-H		(2)					●				
C7.30	C7.70	C-H	#A 格納容器再循環サンプ	出口ライン	VT-2				○				
C7.30	C7.70	C-H		#B 格納容器再循環サンプ		出口ライン				○			
C7.30	C7.70	C-H	格納容器	A スプレイポンプ	VT-2			●					
C7.30	C7.70	C-H				格納容器	B スプレイポンプ			●			
C7.10	C7.30	C-H	主蒸気及び再蒸気系統、再熱蒸気システム	A 蒸気発生器	VT-2					○			
C7.10	C7.70	C-H				蒸気発生器	蒸気出口ライン					○	
C7.10	C7.70	C-H	給水系統	A 蒸気発生器	VT-2							○	
C7.10	C7.70	C-H				蒸気発生器	給水入口ライン			●			
C7.10	C7.70	C-H	給水系統	B 蒸気発生器	VT-2								
C7.10	C7.70	C-H				蒸気発生器	給水入口ライン				●		
C7.10	C7.70	C-H	給水系統	C 蒸気発生器	VT-2								
C7.10	C7.70	C-H				蒸気発生器	給水入口ライン				●		



4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(6/6)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008 (※)		川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)							備考
		試験対象箇所	系統名	定期検査の回数 (起点となる回数: 21回)							
		ライン名称		21	22	23	24	25	26	27	
C7.30	C-H	アニュラス空気浄化ライン								○	
C7.30	C-H	換気空調 中央制御室換気空調ライン					●	○	○		技術基準規則第58条第2項のただし書による「他の方法」として外観検査を実施 複数定期検回に分けて実施
C7.30	C-H	代替緊急時対策所加圧設備								○	
C7.30	C-H	1次系サブリングシステム						○			

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201 (保全重要度：高)  
 (12) クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所1号機検査計画 (10年間)  クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査で管理	備考
-	-	配管の円周方向溶接部				
		充てんライン	体積	25%		
		再生熱交換器連絡管				
		充てんライン連絡管	体積	25%		

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201 (保全重要度：高)  
 (13) クラスMC格納容器供用期間中検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所1号機検査計画 (10年間)							備考			
					設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)							
E8.10	E-G	圧力保持用ボルト締付け部	VT-4	25%	56箇所	VT-4	100% (56箇所)	21	22	23	24	25	26	27	







添付書類四 定期事業者検査の判定方法（一定の期間を含む）

## 1. 定期事業者検査の判定方法

### (1) 定期事業者検査の実施における考え方

定期事業者検査の実施にあたっては、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第1項において検査の方法が規定されており、これに従い表-1に記載する方法に基づき、対象設備に対して定期事業者検査を実施する。

また、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第2項では、定期事業者検査においては、一定の期間を設定し、その期間において技術基準に適合する状態を維持するかどうかを判定する方法で行うことが規定されている。

表-1のうち、①、②の検査は、設備の点検にあわせて、または点検の完了後に実施するものであり、その実施頻度は設備の点検頻度や原子炉を停止する頻度に基づいている。(添付書類三 別紙1 点検計画(計画期間中における点検の実施状況等)参照)

定期事業者検査の対象となる設備については、技術基準への適合維持が要求されていることから、その実施頻度の設定においては、所定の機能を発揮できなくなる前、すなわち技術基準に適合する状態を維持すると考えられる段階に点検を行うように考慮しており、その実施頻度を定期事業者検査の一定の期間とみなすことができる。この実施頻度から設定した定期事業者検査の一定の期間の最短は、原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月※(定期事業者検査終了からの期間)である。

※：使用の状況等から別途点検を行う時期を評価し、定期事業者検査を実施すべき時期について原子力規制委員会の承認を受ける場合を除く。

なお、定期事業者検査の実施頻度の前提となるこれらの点検にあたっては、その対象設備が技術基準に適合する状態を維持するため、その点検頻度の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実に行う。

また、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する検査については、上記に係わらず、当該評価で判定に考慮する期間を一定の期間とする。これに該当する検査を(2)に示す。

(2) 一定の期間を考慮する定期事業者検査の判定について

定期事業者検査においては、(1) のとおり設定された頻度に基づき、設備が技術基準に適合していることを確認するが、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する以下の検査については、その判定に一定の期間を考慮する。

○原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月（定期事業者検査終了からの期間）以上を一定の期間として判定に考慮する検査

- ・原子炉格納容器全体漏えい率検査
- ・原子炉格納容器局部漏えい率検査
- ・クラス1機器供用期間中検査
- ・クラス2機器供用期間中検査
- ・クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査
- ・重大事故等クラス2機器供用期間中検査
- ・重大事故等クラス3機器漏えい検査
- ・中央制御室の居住性確認検査
- ・緊急時対策所の居住性確認検査
- ・構造健全性検査
- ・1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査
- ・炉内計装用シンプルチューブ体積検査
- ・蒸気タービン開放検査
- ・2次系配管検査
- ・主蒸気・主給水配管検査

○また、第26サイクルの炉心設計に係わる以下の検査については、実運転期間（13ヶ月）に調整運転期間等を踏まえ、これに基づき判定を行う。

- ・原子炉停止余裕検査
- ・炉物理検査
- ・燃料集合体外観検査

なお、上記以外の検査については、その対象設備が技術基準に適合している状態を維持するため、その点検間隔の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実に行う。

表－1 検査の方法の考え方について

実用発電用原子炉の設置、運転等 に関する規則第56条	検査の方法	
① 開放、分解、非破壊検査そ の他の各部の損傷、変形、 摩耗及び異常の発生状況 を確認するために十分な 方法	分解検査及び開放 検査	機器等を分解、開放した状態で、き裂、変形及び摩耗 等の有無を目視等により確認する。
	外観検査	機器等を分解又は開放しない状態で漏えい又はその形 跡、き裂、変形等の有無を目視等により確認する。
	非破壊検査	社団法人日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持 規格」(J S M E S N A 1 - 2 0 0 8) に規定され ている超音波探傷試験、渦流探傷試験、浸透探傷試験、 目視試験等によって、機器等の内外表面及び内部欠陥 の有無等を確認する。
	漏えい(率)検査	系統及び機器等の点検完了後、所定の圧力において、 漏えいの有無又は漏えい率*を確認する。
② 試運転その他の機能及び 作動の状況を確認するた めに十分な方法	特性検査	電気設備及び計測制御設備について絶縁抵抗測定**、 校正、設定値確認検査等を行い、機器等の特性を確認 する。
	機能・性能検査	系統及び機器等の点検完了後、作動試験、試運転、イ ンターロック試験等を行い、機器単体又は系統の機 能・性能等を確認する。
	総合性能検査	各設備の点検完了後、定格出力近傍で原子力発電所の 運転を行い、発電用原子炉施設の運転状態が正常であ ること及び各種パラメータが妥当な値であることを確 認する。

※：漏えい率の確認には、「②試運転その他の機能及び作動の状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

※※：絶縁抵抗測定には、「①開放、分解、非破壊検査その他の各部の損傷、変形、摩耗及び異常の発生状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

上表の検査の方法にて実施する具体的な定期事業者検査は点検計画(添付書類三 別紙1)のとおり。なお、当該点検計画に含まれる簡略点検は定期事業者検査として実施しないが、部品の定期的な取替え、運転経年・劣化の進展予測、使用環境及び設置環境等を考慮して実施内容、頻度を定めている。

添付書類五 前回の施設定期検査申請内容(添付書類三、四、五)からの変更内容

1. 添付書類二 発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標の変更

なし

2. 添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更

別紙-1のとおり

3. 添付書類四 定期事業者検査の判定方法に関する変更(一定の期間を含む)

なし

## 添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更箇所

## 1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
1	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 1 A～C 1次冷却材ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検、非破壊試験頻度を「3.9M」から「5.2M」に変更した。	3, 4/127
2	1V-BD-001A、B、C 1 A～C S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更した。	5, 6/127
3	1V-BD-003A、B、C 1 A～C S/Gブローダウン第2隔離弁		6/127
4	原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備) 1V-MS-583A、B、C 1 A～C 主蒸気サンプル弁(外隔離弁)		11/127
5	1-FCV-460、470、480 1 A～C 主給水制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更した。	13/127
6	原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備) 1 A、B 余熱除去ポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更した。	14/127
7	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ 3台 余熱除去ポンプ 2台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項第二号及び第五十六条第1項第三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから項目を削除した。	17/127
8	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 冷却材フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更した。	23/127
9	1 A、B 封水注入フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「2.6M」から「3.9M」に変更した。	23/127
10	封水フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更した。	23/127
11	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 1 A～D 原子炉補機冷却水冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、非破壊試験頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更した。	32/127
12	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 1 A、B MGセット用発電機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、普通点検頻度を「2.6M」から「3.9M」、分解点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更した。	45/127
13	1 A、B MGセット用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「2.6M」から「3.9M」に変更した。	45/127
14	計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備) ほう酸フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「6.5M」から「7.8M」に変更した。	46/127
15	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 1 A、B 制御用空気圧縮機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「2.6M」から「3.9M」に変更した。	48/127
16	1 A、B 制御用空気だめ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「7.8M」から「9.1M」に変更した。	48/127

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
17	1 A 1、A 2、B 1、B 2 制御用空気除湿装置吸着塔	過去の点検結果に問題がなかったこと、及びメーカー推奨による評価から開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	48/127
18	1 A、B 制御用空気除湿装置送風機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	49/127
19	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器(保護継電器含む) 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計	設備の保守・信頼性向上の観点から、原子炉安全保護盤の取替えを行うこととしており、取替後の機器台数が増えることから、以下のとおり点検計画を変更した。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1次冷却材等計測装置 伝送器 51個 → 62個</li> <li>設定器(保護継電器含む) 133個 → 172個</li> <li>・ 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 13個 → 16個</li> </ul>	52/127
20	事故時監視計器 指示計	・ 事故時監視計器 指示計 51個 → 48個	52/127
21	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 1 A、B 補助建屋サンプポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」、機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更した。	58/127
22	1 A、B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「78M」から「91M」、機能・性能試験頻度を「6C」から「7C」に変更した。	58, 59/127
23	1 A、B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」、機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更した。	58, 59/127
24	1 A、B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」、機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更した。	59/127
25	1 A、B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	59/127
26	1号 加圧器逃がしタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	63/127
27	1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	66/127
28	放射線管理施設 (換気設備) 1 A、B 格納容器空気浄化ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	72/127
29	1 A、B 格納容器空気浄化ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	72/127
30	1 A、B 格納容器空気浄化フィルタユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	72/127
31	1 A、B 安全補機室給気ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	74/127
32	1 A、B 安全補機室給気ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	74/127
33	1D-VS-203、204 1 A、B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	74/127

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
34	1D-VS-301A、B 1 A、B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	74/127
35	1D-VS-304A、B 1A、1B 安全補機室給気ファン入口ダンパ		74/127
36	1D-VS-305A、B 1 A、B 安全補機室給気ファン出口ダンパ		74/127
37	1D-VS-306A、B 1 A、B 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ		74/127
38	1F-VS-Q1F 1 B 余熱除去ポンプ室排気防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	74/127
39	1 A、B 安全補機開閉器室空調ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	74/127
40	1 A、B 安全補機開閉器室空調ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	75/127
41	1D-VS-532A、B 1 A、B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	75/127
42	1D-VS-533A、B 1 A、B 安全補機開閉器室空調ファン入口ダンパ		75/127
43	1D-VS-534A、B 1 A、B 安全補機開閉器室空調ファン出口ダンパ		75/127
44	1D-VS-535A、B 1 A、B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ		75/127
45	1 A、B 中央制御室空調ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	75/127
46	1 A、B 中央制御室空調ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	76/127
47	1D-VS-613A、B 1 A、B 中央制御室排気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	76/127
48	1 A、B 中央制御室非常用循環ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	76/127
49	1 A、B 中央制御室非常用循環ファン用電動機		76/127
50	1D-VS-614A、B 1 A、B 中央制御室排気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	77/127
51	1F-VS-V101F、V118F 1 A、B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能点検の頻度を「13M」から「26M」に変更した。	77/127
52	1F-VS-V147F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンパ		77/127
53	1D-VS-402A、B 1 A、B ディーゼル発電機室排気ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	77/127



No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
54	1 A、B 制御用空気圧縮機室給気ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	79/127
55	1 A、B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機		79/127
56	1 A、B 制御用空気圧縮機室排気ファン		79/127
57	1 A、B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機		79/127
58	1D-VS-431A、B 1 A、B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ		79/127
59	1D-VS-432A、B 1 A、B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	79/127
60	1D-VS-433A、B 1 A、B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ		79/127
61	1D-VS-434A、B 1 A、B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ		79/127
62	1 A～D 空調用冷水ポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	80/127
63	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) 原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ 2台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項第二号及び第五十六条第1項第三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから項目を削除した。	82/127
64	1 A～D 格納容器再循環ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	88/127
65	1 C、D 格納容器再循環ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	88/127
66	1 A、B アンユラス空気浄化ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	88, 89/127
67	1 A、B アンユラス空気浄化ファン用電動機		88, 89/127
68	1D-VS-307A、B 1 A、B 安全補機室排気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	90/127
69	1D-VS-308A、B 1 A、B 安全補機室排気ファン出口ダンパ		90/127
70	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 1 A、B 湿分分離器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	99/127
71	1 A、B 高圧第6給水加熱器		100/127
72	蒸気タービン(蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) 1 A～C 復水器真空ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	101/127

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
73	A～E 復水脱塩装置脱塩塔	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	101/127
74	1号 電動主給水ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	101/127
75	1A～D 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	103/127
76	1A～D 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	103/127
77	1A、B 湿分分離器ドレンタンク		103/127
78	1A～C 低圧給水加熱器ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	103/127
79	1V-AS-350A、351A 脱気器A逃し弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「26M」から「39M」、機能・性能試験頻度を「2C」から「3C」に変更すした。	104/127
80	1V-AS-350B、351B 脱気器B逃し弁		104/127
81	1V-BS-732A、B 1A、B 高圧第6給水加熱器1A(1B)逃し弁		104/127
82	1V-CW-039、040、041 A～C 低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」、機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更する。	105/127
83	1V-CW-219、220、221 A～C 復水ポンプ入りリリーフ弁		105/127
84	1-HCV-3715、3725、3735 1号 T/D AFWP出口A、B、C流量制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	107/127
85	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) 1A、B シリンダ冷却水ポンプ(機付)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	114/127
86	1A、B 燃料弁冷却水ポンプ		114/127
87	1A、B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機		114/127
88	1A、B 燃料油供給ポンプ(機付)		114/127
89	1A、B 潤滑油冷却器		114/127
90	1A、B 清水冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、非破壊試験頻度を「13M」から「26M」に変更した。	114/127
91	1A、B 燃料弁冷却水冷却器		115/127

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
92	1 A、B 空気圧縮機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	116/127
93	1 A、B 空気圧縮機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「78M」から「91M」に変更した。	116/127
94	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 発電機保護継電装置 主変圧器保護継電装置 所内変圧器保護継電装置 予備変圧器(1,2号機共用) 保護継電装置	アナログ型保護継電器からデジタル型保護継電器に更新したことから、当社工務部の「発電機保全要則」及び製造メーカーの推奨に基づき、特性試験の点検頻度を「26M」から「6C」に変更した。	118/127
95	6.6kV 4-1C、D母線	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、精密点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	119/127
96	440V 3-1C、D母線		120/127
97	1C1、1C2、1D1、1D2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、普通点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	120/127
98	火災防護設備 (その他設備) 1F-VS-V145F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット 出口防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	121/127
99	1F-VS-V152F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット 入口第2防火ダンパ		121/127
100	1F-VS-Q25F 1A 余熱除去ポンプ室排気防火ダンパ		121/127
101	1F-VS-Q313R1、Q329F、Q344R1 1A～C 充てん/高圧注入ポンプ室排気防火 ダンパ		121/127
102	1F-VS-Q1003F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第 1防火ダンパ		122/127
103	1F-VS-Q1004F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第 2防火ダンパ		122/127
104	1F-VS-Q1005F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第 1防火ダンパ		122/127
105	1F-VS-Q1006F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第 2防火ダンパ		122/127

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備)	1 A 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 3Y		(振動診断：切替毎)	
	1 B 燃料取替用水ポンプ	簡易点検 (油入替他) 分解点検 機能・性能試験	高	2Y 4Y 4F	SN1-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断：切替毎)	
	1 B 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 3Y		プラント運転中 (振動診断：切替毎)	
	1号 燃料取替用水タンク基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C			
	1号 燃料取替用水補助タンク	開放点検	低	130M			
	1号 燃料取替用水タンク加熱器	開放点検	低	130M			
	IV-RF-016 1号 R W S T加熱器逃がし弁	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10C 10C		SN1-86 1次系安全弁検査	
	IRTF1-A 1 A 燃料取替用水タンクパキエラムリリーブ弁	分解点検	低	130M		SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
	IRTF1-B 1 B 燃料取替用水タンクパキエラムリリーブ弁	分解点検	低	130M		SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
	IRTF1-C 1 C 燃料取替用水タンクパキエラムリリーブ弁	分解点検	低	130M		SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
	IRTF2-A 1 A 燃料取替用水補助タンクパキエラムリリーブ弁	分解点検	低	130M		SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
	IRTF2-B 1 B 燃料取替用水補助タンクパキエラムリリーブ弁	分解点検	低	130M		SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
	1 A 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M			
	1 B 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M			
	1 C 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M			
	1 A 蒸気発生器伝熱管 3, 386本	非破壊試験	高	26M		SN1-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	1 B 蒸気発生器伝熱管 3, 386本	非破壊試験	高	26M		SN1-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	1 C 蒸気発生器伝熱管 3, 386本	非破壊試験	高	26M		SN1-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	1 A 1次冷却材ポンプ	分解点検 機能・性能試験	高	104M 1C		SN1-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中 一部定検起動後
	1 A 1次冷却材ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他) 分解点検 非破壊試験	低	13M 52M 52M			
1 B 1次冷却材ポンプ	分解点検 機能・性能試験	高	104M 1C		SN1-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中 一部定検起動後	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	I B I 次冷却材ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	低	13M			
		分解点検		52M			
		非破壊試験		52M			
	I C I 次冷却材ポンプ	分解点検	高	104M	IC	SN1-93 I 次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中 一部点検起動後
		機能・性能試験		13M			
		簡易点検 (油入替他)		52M			
	I C I 次冷却材ポンプ用電動機	分解点検	低	52M			
		非破壊試験		52M			
		分解点検		52M			
	I A I 次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M		SN1-91 I 次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
		分解点検		26M			
		分解点検		26M			
I B I 次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M		SN1-91 I 次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査		
	分解点検		26M				
	分解点検		26M				
I C I 次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M		SN1-91 I 次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査		
	開放点検		13M				
	非破壊試験		52M				
	IV-RC-055 I 号 加圧器 A 安全弁	分解点検	高	13M	SN1-10 加圧器安全弁分解検査		
		漏えい試験		IC			
		機能・性能試験		IC			
	IV-RC-056 I 号 加圧器 B 安全弁	分解点検	高	13M	SN1-10 加圧器安全弁分解検査	SN1-10 炉内計装用シンプルチューブ体積検査	
		漏えい試験		IC			
		機能・性能試験		IC			
	IV-RC-057 I 号 加圧器 C 安全弁	分解点検	高	13M	SN1-10 加圧器安全弁分解検査	SN1-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		IC			
		機能・性能試験		IC			
	I-PCV-454C I 号 加圧器 B 逃がし弁	駆動部点検	高	52M		SN1-13 加圧器逃がし弁分解検査	
		分解点検		13M			
		漏えい試験		IC			
I-PCV-455 I 号 加圧器 A 逃がし弁	機能・性能試験	高	IC		SN1-11 加圧器逃がし弁機能検査		
	駆動部点検		52M				
	分解点検		13M				
	I-PCV-455 I 号 加圧器 A 逃がし弁	漏えい試験	高	IC	SN1-12 加圧器逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		IC			
		駆動部点検		52M			
	I-PCV-455 I 号 加圧器 A 逃がし弁	分解点検	高	13M	SN1-13 加圧器逃がし弁分解検査		
		漏えい試験		IC			
		機能・性能試験		IC			
	I-PCV-455 I 号 加圧器 A 逃がし弁	機能・性能試験	高	IC	SN1-11 加圧器逃がし弁機能検査		
		駆動部点検		52M			
		分解点検		13M			
	I-PCV-455 I 号 加圧器 A 逃がし弁	漏えい試験	高	IC	SN1-12 加圧器逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		IC			
		駆動部点検		52M			
	I-PCV-455 I 号 加圧器 A 逃がし弁	機能・性能試験	高	IC	SN1-11 加圧器逃がし弁機能検査		
		駆動部点検		52M			
		分解点検		13M			
	I-PCV-455 I 号 加圧器 A 逃がし弁	漏えい試験	高	IC	SN1-12 加圧器逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		IC			
		駆動部点検		52M			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術																																																
IV-RC-054A 1号 加圧器A速がし元弁	簡易点検 (フラットヘッド) 取替 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	65M 130M 130M 1C 130M	SNI-14 加圧器速がし元弁機能検査																																																		
							IV-RC-054B 1号 加圧器B速がし元弁	簡易点検 (フラットヘッド) 取替 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	65M 130M 130M 1C 130M	SNI-14 加圧器速がし元弁機能検査																																											
													I-PCV-454A 1号 加圧器Aスプレイ弁	簡易点検 (フラットヘッド) 取替 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	13M 52M 26M 2C	SNI-85 1次系弁検査																																					
																			I-PCV-454B 1号 加圧器Bスプレイ弁	簡易点検 (フラットヘッド) 取替 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	13M 52M 26M 2C	SNI-85 1次系弁検査																															
																									IV-RC-077 1号 PRTガス分析ライン隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検 分解点検	高	52M 130M																										
																															IV-RC-078 1号 PRTガス分析ライン隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M																				
																																					IV-RC-084 1号 加圧器速がしタンク窒素隔離弁	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M														
																																											IV-RC-095 1号 加圧器速がしタンク補給水隔離弁	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	130M 130M 10C	SNI-85 1次系弁検査							
																																																	IV-RC-088 1号 加圧器速がしタンク窒素逆止弁 加圧器ヒータ 1式	分解点検 一般点検 (絶縁抵抗測定他)	低 高	130M 1C	SNI-87 1次系逆止弁検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備)	IV-BD-001B I B S/G-プロローダウン第1階離弁 (外階離弁)	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	65M 130M 10C	SNI-85 1次系弁検査	
	IV-BD-001C I C S/G-プロローダウン第1階離弁 (外階離弁)	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	65M 130M 10C	SNI-85 1次系弁検査	
	IV-BD-016A I A S/G-サンブル階離弁 (外階離弁)	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	130M 130M 10C	SNI-85 1次系弁検査	
	IV-BD-016B I B S/G-サンブル階離弁 (外階離弁)	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	130M 130M 10C	SNI-85 1次系弁検査	
	IV-BD-016C I C S/G-サンブル階離弁 (外階離弁)	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	130M 130M 10C	SNI-85 1次系弁検査	
	IV-BD-033 I号BD放射線計出口速がし弁	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	130M 130M 10C	SNI-85 1次系弁検査	
	IV-BD-045 I号BDタンク廃棄物処理系入口逆止弁	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	低	130M 10C 10C	SNI-86 1次系安全弁検査	
	IV-BD-003A I A S/G-プロローダウン第2階離弁	駆動部点検 分解点検	高	65M 130M	SNI-87 1次系逆止弁検査	
	IV-BD-003B I B S/G-プロローダウン第2階離弁	駆動部点検 分解点検	高	65M 130M		
	IV-BD-003C I C S/G-プロローダウン第2階離弁	駆動部点検 分解点検	高	65M 130M		
	I-PCV-3610 I A 主蒸気速がし弁	駆動部点検 分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	高	52M 13M 1C 1C	SNI-85 1次系弁検査 SNI-28 主蒸気速がし弁漏えい検査 SNI-27 主蒸気速がし弁機能検査 SNI-206 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査	
	I-PCV-3620 I B 主蒸気速がし弁	駆動部点検 分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	高	52M 13M 1C 1C	SNI-85 1次系弁検査 SNI-28 主蒸気速がし弁漏えい検査 SNI-27 主蒸気速がし弁機能検査 SNI-206 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	( ) 内は適用する設備診断技術										
IV-MS-575B I号 T/D AFWP B蒸気元弁		簡易点検 (クランプ・クランプ取替)	高	65M	SNI-85 1次系弁検査											
		駆動部点検		130M												
		分解点検		130M												
		機能・性能試験		10C												
		IV-MS-583A I A 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)					電動機簡易点検	高	2C	SNI-85 1次系弁検査						
							電動機分解点検		130M							
							簡易点検 (クランプ・クランプ取替)		52M							
							駆動部点検		65M							
							IV-MS-583B I B 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)					分解点検	高	130M	SNI-85 1次系弁検査	
												機能・性能試験		10C		
簡易点検 (クランプ・クランプ取替)	52M															
駆動部点検	65M															
IV-MS-583C I C 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)			分解点検		高	130M						SNI-85 1次系弁検査				
			機能・性能試験			10C										
		簡易点検 (クランプ・クランプ取替)	52M													
		駆動部点検	65M													
		IV-MS-584A I A C/V出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)		分解点検		高		130M		SNI-85 1次系弁検査						
				機能・性能試験				10C								
				簡易点検 (クランプ・クランプ取替)			65M									
				駆動部点検			130M									
				IV-MS-584B I B C/V出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)				分解点検	高				130M		SNI-85 1次系弁検査	
								機能・性能試験					10C			
簡易点検 (クランプ・クランプ取替)	65M															
駆動部点検	130M															
					電動機分解点検			高				130M	SNI-85 1次系弁検査			
					簡易点検							65M				
		駆動部点検	130M													
		分解点検	130M													
		機能・性能試験	10C													
		電動機分解点検	130M													



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
I-TCV-500G I G タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		分解点検		52M		
I-TCV-500H I H タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		分解点検		52M		
IV-MS-536A I A 主蒸気逆止弁		駆動部点検	高	26M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		分解点検		52M		
IV-MS-536B I B 主蒸気逆止弁		駆動部点検	高	26M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		分解点検		52M		
IV-MS-536C I C 主蒸気逆止弁		駆動部点検	高	26M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		分解点検		52M		
IV-MS-576A I A T/D AFWP 蒸気逆止弁		駆動部点検	高	39M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		39M		
		分解点検		39M		
IV-MS-576B I B T/D AFWP 蒸気逆止弁		駆動部点検	高	39M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		39M		
		分解点検		39M		
IV-PW-520A I A 主給水隔離弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	SNI-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		130M		
		電動機分解点検		130M		
IV-PW-520B I B 主給水隔離弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	SNI-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		130M		
		電動機分解点検		130M		
IV-PW-520C I C 主給水隔離弁 (外隔離弁)		駆動部点検 (クランプ、アネ取替)	高	39M		
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
I-FCV-460 I A 主給水制御弁		駆動部点検	高	26M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		電動機分解点検		130M		
I-FCV-470 I B 主給水制御弁		駆動部点検	高	26M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		電動機分解点検		130M		
I-FCV-480 I C 主給水制御弁		駆動部点検	高	26M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		電動機分解点検		130M		
I-FCV-461 I A 主給水バイパス制御弁		駆動部点検	高	26M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		電動機分解点検		130M		
I-FCV-471 I B 主給水バイパス制御弁		駆動部点検	高	26M		
		簡易点検 (クランプ、アネ取替)		13M		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式又は頻度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備)	I-FCV-481 I C 主給水バイパス制御弁	駆動部点検 分解点検	高	52M			
	I A 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M			
	I B 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M			
	I A 余熱除去ポンプ	簡易点検 (油入替他)		13M			
		分解点検		65M	SNI-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SNI-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)	
	I A 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検		1C			(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M			
	I B 余熱除去ポンプ	簡易点検 (油入替他)		13M			
		分解点検		65M	SNI-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SNI-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)	
	I B 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検		1C			(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M			
	IV-RH-021A I A RHR S-CH/SI ポンプ連絡弁	駆動部点検		130M			
分解点検			130M				
電動機分解点検			130M				
駆動部点検			130M				
IV-RH-021B I B RHR S-CH/SI ポンプ連絡弁	分解点検		130M				
	電動機分解点検		130M				
	駆動部点検		130M				
	分解点検		130M				
I-FCV-603 I A RHR クーラー出口流量制御弁	簡易点検 (グラフパッケン取替)		65M				
	駆動部点検		130M				
	分解点検		130M	SNI-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C				
I-FCV-604 I A RHR クーラーバイパス流量制御弁	簡易点検 (グラフパッケン取替)		65M				
	駆動部点検		130M				
	分解点検		130M	SNI-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C				
I-FCV-613 I B RHR クーラー出口流量制御弁	簡易点検 (グラフパッケン取替)		65M				
	駆動部点検		130M				
	分解点検		130M	SNI-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式又は頻度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)	IV-RH-033B I B RHRポンプ入口弁	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	130M 130M 10C		
	IV-RH-035 AM用代替再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 モータ駆動弁：38個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基	機能・性能試験	高	1C	SN1-16 非常用炉心冷却系機能検査	
	高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台	機能・性能試験	高	6ヶ月	SN1-136 運転中主要機器機能検査	メンテナンス運転中
	I A 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検 (油入替他) 分解点検	高	13M 39M	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
	I A 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M		(振動診断：1ヶ月)
	I B 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検 (油入替他) 分解点検	高	13M 39M	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
	I B 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M		(振動診断：1ヶ月)
	I C 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検 (油入替他) 分解点検	高	13M 39M	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
	I C 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M		(振動診断：1ヶ月)
	1号 蓄圧タンク充てんポンプ	簡易点検 (油入替他) 分解点検	低	39M 65M		蓄圧タンク開放時に実施
	1号 蓄圧タンク充てんポンプ用電動機	分解点検	低	78M		
	ほう酸注入タンク	開放点検	高	130M		
	I A 蓄圧タンク	開放点検	高	65M		
	I B 蓄圧タンク	開放点検	高	65M		
I C 蓄圧タンク	開放点検	高	65M			
I A 格納容器再循環サンパ	外観点検	高	1C			
I B 格納容器再循環サンパ	外観点検	高	1C			
I A 格納容器再循環サンパスクリーン	外観点検	高	1C			
I B 格納容器再循環サンパスクリーン	外観点検	高	1C			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式又は頻度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備)	IV-SI-170C 蓄圧タンクN2供給弁 I C	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M		
	IV-SI-192A I.A. RHR供給ライン逆止弁 I.A. RHR供給ライン逆止弁 I.B. RHR供給ライン逆止弁	分解点検 分解点検 分解点検	高 高 高	130M 130M 130M		
	IV-SI-196A I.A. RHR S-C/V再循環ライン逆止弁 I.A. RHR S-C/V再循環ライン逆止弁 I.B. RHR S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検 分解点検 分解点検	高 高 高	130M 130M 130M		
	IV-SI-199A I.A. 低圧側低圧注入ライン逆止弁 I.A. 低圧側低圧注入ライン逆止弁 I.B. 低圧側低圧注入ライン逆止弁 I B 燃料取替用水タンク	分解点検 分解点検 分解点検 開放点検	高 高 高 高	130M 130M 130M 130M		
	化学体積制御系	機能・性能試験	高	1C	SNU-138 化学体積制御系機能検査	
	体積制御タンク	開放点検	高	130M		
	1号 1次系薬品タンク	外観点検	低	1C		
	非再生冷却器	開放点検	高	130M		
	余剰抽出冷却器	開放点検	高	130M		
	再生熱交換器	外観点検	高	1C		
	封水冷却器	開放点検	高	130M		
	冷却材フィルタ	開放点検	高	26M		
	I.A. 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M		
	I.B. 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M		
	封水フィルタ	開放点検	高	26M		
	I.A. 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C		
	I.B. 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C		
	冷却材陽イオン脱塩塔	外観点検	高	1C		
	I.A. ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C		
	I.B. ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C		
	IV-CS-004A I.A. 抽出オリフィス隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検 分解点検	高	52M 104M	SNU-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-CS-004B I.B. 抽出オリフィス隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検 分解点検	高	52M 104M	SNU-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-CS-004C I.C. 抽出オリフィス隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検 分解点検	高	52M 104M	SNU-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-CS-007 I号 抽出オリフィス出口隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M	SNU-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
I B 原子炉補機冷却水ポンプ	I B 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	SNI-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M			
		機能・性能試験		4C			
	I B 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	I B 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：切替毎)
			普通点検		39M		
			分解点検		78M		
	I C 原子炉補機冷却水ポンプ	I C 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M		(振動診断：切替毎)
			分解点検		52M		
			機能・性能試験		4C		
	I C 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	I C 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：切替毎)
			普通点検		39M		
			分解点検		78M		
I D 原子炉補機冷却水ポンプ	I D 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M			
		機能・性能試験		4C			
I D 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	I D 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	SNI-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)	
		普通点検		39M			
		分解点検		78M			
I A 原子炉補機冷却水冷却器	I A 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検 (防食亜鉛板取替他)	高	13M			
		開放点検		26M			
		非破壊試験		65M			
I B 原子炉補機冷却水冷却器	I B 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検 (防食亜鉛板取替他)	高	13M			
		開放点検		26M			
		非破壊試験		65M			
I C 原子炉補機冷却水冷却器	I C 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検 (防食亜鉛板取替他)	高	13M	SNI-92 1次系熱交換器検査		
		開放点検		26M			
		非破壊試験		65M			
I D 原子炉補機冷却水冷却器	I D 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検 (防食亜鉛板取替他)	高	13M	SNI-92 1次系熱交換器検査		
		開放点検		26M			
		非破壊試験		65M			
I号 原子炉補機冷却水サージタンク	I号 原子炉補機冷却水サージタンク	簡易点検	高	65M			
		開放点検		65M			
		非破壊試験		65M			
1号 原子炉補機冷却水サージタンク	1号 原子炉補機冷却水サージタンク	取替	低	130M	SNI-88 1次系真空破壊弁検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式又は頻度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設 (制御材)	停止グループ/制御棒クラスター 1 6体 制御グループ/制御棒クラスター 3 2体	機能・性能試験	高	1C	SN1-30 制御棒駆動系機能検査 SN1-107 制御棒クラスター動作検査		
	1. 制御棒クラスター 2. バーナブルボイスン 3. 2 次中性子類 4. プラセンタデハイス ※1式	外観点検	高	1C	SN1-108 制御棒クラスター検査	※：炉心設計による	
計測制御系統施設 (制御棒駆動装置)	制御棒位置指示装置	特性試験	低	13M	SN1-109 制御棒位置指示装置設定値検査		
		簡易点検 (油入替他)	低	13M			
		普通点検 (軸受点検)		39M			
		分解点検		65M			
	1 A MG-セット用発電機	簡易点検 (油入替他)	低	13M			
		普通点検 (軸受点検)		39M			
		分解点検		65M			
	1 A MG-セット用電動機	簡易点検	低	1C			
		分解点検		39M			
	1 B MG-セット用発電機	簡易点検	低	1C			
		分解点検		39M			
	1 A ほう酸ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M			
分解点検		39M		SN1-31 ほう酸ポンプ分解検査	(振動診断：切替毎)		
1 A ほう酸ポンプ用電動機	機能・性能試験	高	1C				
	簡易点検		39M	SN1-55 ほう酸ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)		
1 B ほう酸ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M				
	分解点検		39M	SN1-31 ほう酸ポンプ分解検査	(振動診断：切替毎)		
1 B ほう酸ポンプ用電動機	機能・性能試験	高	1C				
	簡易点検		39M	SN1-56 ほう酸ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)		
1 A ほう酸タンク	開放点検	高	130M				
1 A 1 ほう酸タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C				
1 A 2 ほう酸タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C				
1 B ほう酸タンク	開放点検	高	130M				
1 B 1 ほう酸タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C				
1 B 2 ほう酸タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1号 ほう酸補給タンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	ほう酸フィルタ	開放点検	高	78M		
	1-FCV-220A 1号 ほう酸補給水流量制御弁	駆動部点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		
	1-FCV-220B 1号 体積制御タンク出口補給水弁	分解点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
	1-FCV-223A 1号 原子炉補給水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		
	1-FCV-223B 1号 体積制御タンク入口補給弁	分解点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
	1-HCV-216 1 A ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		
	1-HCV-217 1 B ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		
	1V-CS-465A 1 A ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		
	1V-CS-465B 1 B ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		
	1V-CS-467A 1 A ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		
	1V-CS-467B 1 B ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		駆動部点検		130M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設 (制御用空気設備)	1 A 1次系補給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M		
	1 B 1次系補給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M		
	1 B 1次系補給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	3C	SNI-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		1C		
	IPW-1W-1 1号 1次系純水タンクパキユームリリー弁	簡易点検	低	39M		(振動診断：切替毎)
		分解点検		130M		
	IPW-1W-3 1号 1次系純水タンクアトモス弁	簡易点検	低	130M		SNI-88 1次系真空破壊弁検査
		分解点検		130M		
	1V-PW-553 1号 1次系純水タンク補給水入口逆止弁	簡易点検	低	10Y		SNI-87 1次系逆止弁検査
		分解点検		10Y		
	1V-PW-558 1号 1次系純水タンクパキユーム補給水逆止弁	簡易点検	低	10Y		SNI-87 1次系逆止弁検査
		分解点検		10Y		
	1V-PW-508 1号 A/B内 2次系純水切替逆止弁	簡易点検	低	10Y		SNI-87 1次系逆止弁検査
		分解点検		10Y		
	1. 制御用空気圧縮機 2台 2. 所内用バックアップ弁 1台 3. IASベッダ連絡管ヘッダ隔離弁 2台 4. IAS格納容器隔離弁 2台	機能・性能試験	高	1C	SNI-32 制御用空気圧縮機能検査	(振動診断：切替毎)
		簡易点検 (油入替他)		13M		
	1 A 制御用空気圧縮機	簡易点検	高	26M		(振動診断：切替毎)
		分解点検		1C		
1 A 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検	高	39M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		13M			
1 B 制御用空気圧縮機	簡易点検 (油入替他)	高	26M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		1C			
1 B 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検	高	39M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		26M			
1 A 制御用空気圧縮機アフタークーラ	簡易点検	高	52M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		39M			
1 B 制御用空気圧縮機アフタークーラ	簡易点検	高	52M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		26M			
1 A 制御用空気圧縮機インタークーラ	簡易点検	高	26M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		1C			
1 B 制御用空気圧縮機インタークーラ	簡易点検	高	39M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		26M			
1 A 制御用空気だめ	簡易点検	高	91M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		91M			
1 B 制御用空気だめ	簡易点検	高	91M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		91M			
1 A 1 制御用空気除湿装置吸着塔	簡易点検	高	39M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		39M			
1 A 2 制御用空気除湿装置吸着塔	簡易点検	高	39M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		39M			
1 B 1 制御用空気除湿装置吸着塔	簡易点検	高	39M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		39M			
1 B 2 制御用空気除湿装置吸着塔	簡易点検	高	39M		(振動診断：切替毎)	
	分解点検		39M			



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	I A 制御用空気除湿装置送風機	簡易点検 (油入替他)	高	13M			
		分解点検		52M			
	I A 制御用空気除湿装置送風機用電動機	分解点検	高	65M			
		簡易点検 (油入替他)	高	13M			
	分解点検	52M					
	I B 制御用空気除湿装置送風機	分解点検	高	65M			
		開放点検	高	13M			
	I A 制御用空気ドレンセパレータ	開放点検		高	13M		
		開放点検	13M				
	IV-1A-508A I A I A S 格納容器隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		SN1-86 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	IV-1A-508B I B I A S 格納容器隔離弁 (外隔離弁)	電動機分解点検	高	130M			
駆動部点検		SN1-86 原子炉格納容器隔離弁分解検査					
IV-1A-212A I A インタークーラ安全弁	分解点検	低	130M				
	漏えい試験		SN1-86 1次系安全弁検査				
IV-1A-212B I B インタークーラ安全弁	機能・性能試験	低	10C				
	分解点検		10C				
IV-1A-217A I A ドレンセパレータ安全弁	漏えい試験	低	130M				
	機能・性能試験		SN1-86 1次系安全弁検査				
IV-1A-217B I B ドレンセパレータ安全弁	分解点検	低	130M				
	漏えい試験		SN1-86 1次系安全弁検査				
IV-1A-221A I A 制御用空気だめ安全弁	機能・性能試験	低	10C				
	分解点検		130M				
IV-1A-221B I B 制御用空気だめ安全弁	漏えい試験	低	10C				
	機能・性能試験		SN1-86 1次系安全弁検査				
IV-1A-222A I A 制御用空気だめ安全弁	分解点検	低	130M				
	漏えい試験		10C				
IV-1A-222B I B 制御用空気だめ安全弁	機能・性能試験	低	10C				
	分解点検		130M				
IV-1A-222C I C 制御用空気だめ安全弁	漏えい試験	低	10C				
	機能・性能試験		SN1-86 1次系安全弁検査				

機器又は系統名	実施枚 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保 全 方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
機器又は系統名	1. 原子炉保護系ロジック回路 3・4回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 2・8回路	機能・性能試験	高	1C	SNI-33 安全保護系機能検査	
	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うための伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 6・2個 設定器 (保護継電器含む) 1・7・2個 (2) 核計装装置 2・0個 2. 重要な表示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 1・6個 現物指示計 9個 (2) 核計装装置 中央制御室指示計 8個	特性試験	高	13M	SNI-34 安全保護系設定値確認検査	
	1. ハーミッシュロジック回路 5回路 (原子炉保護系ロジック関連) 2. ハーミッシュロジック回路 3回路 (安全防護系ロジック関連)	機能・性能試験	高	1C	SNI-111 安全保護系機能検査 (ハーミッシュロジック検査)	
	事故時監視計器 指示計 4・8個	特性試験	高	13M		
	事故時材料採取設備 格納容器雰囲気試料採取設備	機能・性能試験	低	1C	SNI-35 プランント状態監視設備機能検査	
	1V-SS-648A 自動遠隔試料採取装置 1 A入口元弁	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M		
	1V-SS-648B 自動遠隔試料採取装置 1 B入口元弁	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M		
	1. 制御制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	機能・性能試験	高	1C	SNI-72 計測制御系機能検査	一部定検起動後
	1次系及び2次系計測制御装置	特性試験	高	13M	SNI-73 計測制御系監視機能検査	一部プラント運転中
	原子炉、タービンおよび発電機相互の停止インターロック機構	機能・性能試験	高	1C	SNI-113 総合インターロック検査	
	炉外核計測装置 1. 中核系制御計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台	特性試験	高	13M	SNI-106 核計装設備検査	一部定検起動後
	炉内核計測装置 1式	機能・性能試験	低	1C	SNI-106 核計装設備検査	
	原子炉安全保護盤 (中央盤デマルチプレクサ含む) 1式	機能・性能試験	高	1C		
	原子炉保護系計器ラック 1式	特性試験	高	13M		
	安全保護系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C		
	原子炉制御系計器ラック 1式	特性試験	高	13M		
	安全保護系シケンスキャビネット 1式	機能・性能試験	高	1C		
	1次系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C		
	換気系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式又は頻度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-6C-007A I A ガス圧縮装置気水分離器安全弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-6C-007B I B ガス圧縮装置気水分離器安全弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-9C-010 I 号 ガス圧縮装置窒素パージ逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査	
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	I A 格納容器サンプポンプ	簡易点検	低	1C	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	I A 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	I B 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C		
		簡易点検		1C		
	I B 格納容器サンプポンプ用電動機	分解点検	低	39M	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C		
		簡易点検		1C		
	I A 補助建屋サンプポンプ	分解点検	低	78M	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C		
		簡易点検		1C		
	I A 補助建屋サンプポンプ用電動機	分解点検	低	52M	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		4C		
		78M				
	I B 補助建屋サンプポンプ	分解点検	低	6C	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		1C		
		52M				
	I B 補助建屋サンプポンプ用電動機	分解点検	低	4C	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		78M		
		6C				
	I B 補助建屋サンプポンプ用電動機	分解点検	低	1C	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		52M		
		4C				
	I A 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		7C		
		7C				
	I A 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
		機能・性能試験		4C		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	I B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		7C		
	I B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
	I A 格納容器冷却材ドレンポンプ	機能・性能試験	低	4C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		簡易点検 (油入替他)		13M		
	I A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	分解点検	低	78M	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C		
	I A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
	I A 格納容器冷却材ドレンポンプ	機能・性能試験	低	4C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		簡易点検 (油入替他)		13M		
	I B 格納容器冷却材ドレンポンプ	分解点検	低	78M	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C		
	I B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
	I A 補助建屋冷却材ドレンポンプ	機能・性能試験	低	4C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		簡易点検 (油入替他)		13M		
	I A 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	分解点検	低	78M	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C		
	I A 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
	I B 補助建屋冷却材ドレンポンプ	機能・性能試験	低	4C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		簡易点検 (油入替他)		13M		
	I B 補助建屋冷却材ドレンポンプ	分解点検	低	78M	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C		
	I B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
	I A 燃料取扱建屋ナンプポンプ	機能・性能試験	低	4C	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラットフォーム運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	洗浄排水濃縮液供給ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	1Y	プラント運転中		
		分解点検		2Y			
	洗浄排水濃縮液供給ポンプ用電動機	機能・性能試験	低	2F	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査		
				簡易点検			1C
		分解点検	4Y	SNI-97 液体廃棄物処理系設備検査			
		機能・性能試験	4F				
		分解点検	3Y				
		分解点検	4Y				
		1号 補助建屋サンブタンク	開放点検	低	3Y		
					4Y		
		1号 補助建屋冷却材ドレンタンク	開放点検	低	3Y		
					4Y		
	1号 廃液貯蔵タンク	開放点検	低	3Y			
				4Y			
	1号 廃液貯蔵タンク	開放点検	低	3Y			
				4Y			
	1号 洗浄排水タンク	開放点検	低	3Y			
				4Y			
	1号 洗浄排水タンク	開放点検	低	3Y			
				4Y			
1号 洗浄排水モニタタンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 洗浄排水モニタタンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 洗浄排水濃縮液タンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 薬品ドレンタンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 薬品ドレン蒸留水タンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 薬品ドレン蒸留水タンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 酸液ドレンタンク	外観点検	低	3Y				
			4Y				
1号 加圧器速がしタンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 格納容器冷却材ドレンタンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 廃液蒸留水モニタタンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 廃液蒸留水モニタタンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 ドラム詰バッチタンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				
1号 ドラム詰バッチタンク	開放点検	低	3Y				
			4Y				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
機器又は系統名	IV-4A 廃液蒸留水モニタタンクバキキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中	
	IV-4B 廃液蒸留水モニタタンクバキキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中	
	IV-5A 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中	
	IV-5B 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中	
	IV-WL-067 1号 CVD T 窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査		
	IV-WL-084 1号 A B D T 窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査		
	IV-WL-212 1号 ドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査		
	IV-WL-556 1号 ドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査		
	I A ほう酸回収装置給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)			2Y		プラント運転中
		分解点検		低	6Y		
	I A ほう酸回収装置給水ポンプ	機能・性能試験			6F	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		簡易点検			1C		
	I A ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機	分解点検		低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験			4F	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	I B ほう酸回収装置給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)			2Y		
		分解点検		低	6Y		
I B ほう酸回収装置給水ポンプ	機能・性能試験			6F	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	簡易点検			1C			
I B ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機	分解点検		低	4Y		プラント運転中	
	機能・性能試験			4F	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ	簡易点検 (油入替他)			13M			
	分解点検		低	78M			
1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機	分解点検		低	52M			
	簡易点検 (油入替他)			2Y			
I A ほう酸濃縮液ポンプ	分解点検		低	10Y			
	機能・性能試験			4Y			
I A ほう酸濃縮液ポンプ用電動機	分解点検		低	4Y		プラント運転中	
	簡易点検 (油入替他)			2Y			
I B ほう酸濃縮液ポンプ	分解点検		低	10Y			
	機能・性能試験			4Y			
I B ほう酸濃縮液ポンプ用電動機	分解点検		低	4Y		プラント運転中	
	簡易点検 (油入替他)			2Y			
I A モニタタンクポンプ	分解点検		低	6Y			
	機能・性能試験			6F	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-NS-062 1号 格納容器排気外側隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	IV-NS-071 1号 格納容器内作業用排気内側隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	IV-NS-072 1号 格納容器内作業用排気外側隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	ID-NS-063A 1A 格納容器排気ファン出口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		52M		
	ID-NS-063B 1B 格納容器排気ファン出口ダンプ	駆動部点検	低	1C	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
		機能・性能試験		1C		
	格納容器再循環装置	機能・性能試験	低	1C	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
		機能・性能試験		1C		
	1A 格納容器空気浄化ファン	分解点検	低	78M		
		簡易点検		1C		
	1A 格納容器空気浄化ファン用電動機	分解点検	低	78M		
		簡易点検		1C		
	1B 格納容器空気浄化ファン	分解点検	低	78M		
		簡易点検		1C		
	1B 格納容器空気浄化ファン用電動機	分解点検	低	78M		
		簡易点検		1C		
	1A 格納容器空気浄化フィルタユニット	開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
	1B 格納容器空気浄化フィルタユニット	開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
	原子炉キャビティ換気装置	機能・性能試験	低	1C	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
		機能・性能試験		1C		
	1号 キャビティ給気ファン	分解点検	低	52M		
		簡易点検		1C		
	1号 キャビティ給気ファン用電動機	分解点検	低	52M		
		簡易点検		1C		
	1号 キャビティ排気ファン	分解点検	低	52M		
		簡易点検		1C		
	1号 キャビティ排気ファン用電動機	分解点検	低	52M		
		簡易点検		1C		
	事故後ナンテリングエリア空調系	機能・性能試験	高	1C	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
		機能・性能試験		1C		
	ID-NS-365 1号 格納容器排気筒放出第1ダンプ	駆動部点検	高	52M		
		駆動部点検		52M		
	ID-NS-366 1号 格納容器排気筒放出第2ダンプ	駆動部点検	高	52M		
		駆動部点検		52M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 補助建屋排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
	1 B 補助建屋排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
	1 A 補助建屋給気ユニット	開放点検	低	1Y		プラント運転中
		開放点検		1Y		
	1 B 補助建屋給気ユニット	開放点検	低	1Y		プラント運転中
		機能・性能試験		1C		
	安全補機室空調装置	機能・性能試験	高	1C	SNL-78 1次系換気空調設備検査	
	1 A 安全補機室給気ファン	分解点検	高	39M		
	1 A 安全補機室給気ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：切替毎)
		分解点検				
	1 B 安全補機室給気ファン	分解点検	高	39M		
	1 B 安全補機室給気ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：切替毎)
		分解点検				
	1号 安全補機室給気ユニット	開放点検	高	26M		
	1 A 安全補機室排気フィルタヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C		
	1 B 安全補機室排気フィルタヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C		
	ID-NS-203	駆動部点検	高	78M		
	1 A 安全補機室補助建屋側排気ダンプ	駆動部点検	高	78M		
	1 B 安全補機室補助建屋側排気ダンプ	駆動部点検	高	78M		
	ID-NS-301A	駆動部点検	高	52M		
	1 A 安全補機室給気ユニット入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	1 B 安全補機室給気ユニット入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-304A	駆動部点検	高	52M		
	1 A 安全補機室給気ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-304B	駆動部点検	高	52M		
	1 B 安全補機室給気ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-305A	駆動部点検	高	52M		
	1 A 安全補機室給気ファン出口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-305B	駆動部点検	高	52M		
	1 B 安全補機室給気ファン出口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-306A	駆動部点検	高	52M		
	1 A 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-306B	駆動部点検	高	52M		
	1 B 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	IF-NS-Q1F	機能点検	高	26M		
	1 B 余熱除去ポンプ室排気防火ダンプ	機能点検	高	26M		
	1 A 安全補機室空調ファン	分解点検	高	52M		
	1 A 安全補機室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M		
	1 B 安全補機室空調ファン	分解点検	高	52M		
	1 B 安全補機室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M		



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	I A 安全補機閉閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	I B 安全補機閉閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	ID-NS-532A I A 安全補機閉閉器室連絡ダクト隔離ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-532B I B 安全補機閉閉器室連絡ダクト隔離ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-533A I A 安全補機閉閉器室空調ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-533B I B 安全補機閉閉器室空調ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-534A I A 安全補機閉閉器室空調ファン出口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-534B I B 安全補機閉閉器室空調ファン出口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-535A I A 安全補機閉閉器室連絡ダクト隔離ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-535B I B 安全補機閉閉器室連絡ダクト隔離ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	IF-NS-W2F I B インバータ室給気防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	IF-NS-W29R1 I B インバータ室排気第1防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	IF-NS-W56F I A インバータ室給気防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	IF-NS-W176F I B 安全補機閉閉器室排気防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	IF-NS-W193F I A 安全補機閉閉器室排気防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	IF-NS-W2114F I B 安全補機閉閉器室給気防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	IF-NS-W235F I A 安全補機閉閉器室給気防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	中央制御室	漏えい試験	高	6F	SNI-214 中央制御室の居住性確認検査	
	中央制御室空調装置	機能・性能試験	高	1C	SNI-78 1次系換気空調設備検査	
	I A 中央制御室空調ファン	簡易点検 (油入替他)	高	26M		(振動診断：切替毎)
		分解点検	高	52M		
	I A 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：切替毎)
		分解点検	高	65M		
	I B 中央制御室空調ファン	簡易点検 (油入替他)	高	26M		(振動診断：切替毎)
		分解点検	高	52M		
	I B 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：切替毎)
		分解点検	高	65M		
	I A 中央制御室循環ファン	簡易点検	高	52M		
	I A 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		
		分解点検	高	52M		
	I B 中央制御室循環ファン	簡易点検	高	52M		
	I B 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		
		分解点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術
	I A 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	I B 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	ID-NS-601A I A 中央制御室外気取入ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-601B I B 中央制御室外気取入ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-602A I A 中央制御室外気取入事故時循環ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-602B I B 中央制御室外気取入事故時循環ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-607A I A 中央制御室ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-607B I B 中央制御室ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-608A I A 中央制御室ファン出口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-608B I B 中央制御室ファン出口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-609A I A 中央制御室循環ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-609B I B 中央制御室循環ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-610A I A 中央制御室循環ファン出口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-610B I B 中央制御室循環ファン出口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-613A I A 中央制御室排気ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-613B I B 中央制御室排気ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	IF-NS-U117F I号 配線処理室給気系防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	IF-NS-U139F I号 中央制御室給気系防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	IF-NS-U148F I号 一次系継電器室入口給気系防火ダンプ	機能点検	高	39M		
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	高	1C	SN1-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	I A 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M		
	I A 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検	高	78M		
	I B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M		
	I B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検	高	78M		
	1号 中央制御室非常用循環ファンユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験	高	1C	SN1-41 中央制御室非常用循環系フィルター性能検査	
	ID-NS-603A I A 中央制御室外気取入事故時切替ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-603B I B 中央制御室外気取入事故時切替ダンプ	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-604A I A 中央制御室外気取入事故時循環ダンプ	駆動部点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
ID-NS-604B 1 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-605A 1 A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-605B 1 B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-606A 1 A 中央制御室非常用循環ファン出口ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-606B 1 B 中央制御室非常用循環ファン出口ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-611A 1 A 中央制御室通常時放出ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-611B 1 B 中央制御室通常時放出ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-612A 1 A 中央制御室事故時放出ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-612B 1 B 中央制御室事故時放出ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-614A 1 A 中央制御室排気ファン出口ダンプ		駆動部点検	高	52M		
ID-NS-614B 1 B 中央制御室排気ファン出口ダンプ		駆動部点検	高	52M		
IF-NS-V101F 1 A 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンプ		機能点検	高	26M		
IF-NS-V118F 1 B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンプ		機能点検	高	26M		
IF-NS-V147F 1号 中央制御室非常用循環ファンユニット入口第1防火ダンプ		機能点検	高	26M		
1 A ディーゼル発電機室給気ファン		分解点検	高	52M		
1 A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機		分解点検	高	52M		
1 B ディーゼル発電機室給気ファン		分解点検	高	52M		
1 B ディーゼル発電機室給気ファン用電動機		分解点検	高	52M		
1 C ディーゼル発電機室給気ファン		分解点検	高	52M		
1 C ディーゼル発電機室給気ファン用電動機		分解点検	高	52M		
1 D ディーゼル発電機室給気ファン		分解点検	高	52M		
1 D ディーゼル発電機室給気ファン用電動機		分解点検	高	52M		
ID-NS-401A 1 A ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンプ		駆動部点検	高	39M		
ID-NS-401B 1 B ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンプ		駆動部点検	高	39M		
ID-NS-401C 1 C ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンプ		駆動部点検	高	39M		
ID-NS-401D 1 D ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンプ		駆動部点検	高	39M		
ID-NS-402A 1 A ディーゼル発電機室排気ダンプ		駆動部点検	高	78M		
ID-NS-402B 1 B ディーゼル発電機室排気ダンプ		駆動部点検	高	78M		
使用済燃料ピット換気装置		機能・性能試験	低	1C SN1-78 1次系換気空調設備検査		
1号 使用済燃料ピット給気ファン		分解点検	低	6Y		プラント運転中
1号 使用済燃料ピット給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検	低	3Y		プラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 D 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M		
	1 D 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	ID-NS-411C	駆動部点検	高	52M		
	1 C 補助給水ポンプ室給気ファン入口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-411D	駆動部点検	高	52M		
	1 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-412C	駆動部点検	高	52M		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-412D	駆動部点検	高	52M		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口タンク	駆動部点検	高	52M		
	IF-NS-1C169F	機能点検	高	39M		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火タンク	機能点検	高	39M		
	IF-NS-1C179F	機能点検	高	39M		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火タンク	機能点検	高	39M		
	IF-NS-1C181F	機能点検	高	39M		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火タンク	機能点検	高	39M		
	IF-NS-1C191F	機能点検	高	39M		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第3防火タンク	機能点検	高	39M		
	1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	ID-NS-431A	駆動部点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-431B	駆動部点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-432A	駆動部点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-432B	駆動部点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-433A	駆動部点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-433B	駆動部点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-434A	駆動部点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口タンク	駆動部点検	高	52M		
	ID-NS-434B	駆動部点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口タンク	駆動部点検	高	52M		
	IF-NS-1272F	機能点検	高	39M		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火タンク	機能点検	高	39M		
	IF-NS-1290F	機能点検	高	39M		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火タンク	機能点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
I A 空調用冷凍機		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		65M		
		非破壊試験		39M		
I A 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M		
		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		65M		
I B 空調用冷凍機		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		65M		
		非破壊試験		39M		
I B 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M		
		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		65M		
I C 空調用冷凍機		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		65M		
		非破壊試験		39M		
I C 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M		
		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		65M		
I D 空調用冷凍機		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		65M		
		非破壊試験		39M		
I D 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M		
		簡易点検 (油入替他)	高	13M		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M		(振動診断：切替毎)
I A 空調用冷水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		52M		
		分解点検		52M		
I A 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M		
		簡易点検 (油入替他)	高	13M		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M		(振動診断：切替毎)
I B 空調用冷水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		52M		
		分解点検		52M		
I B 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M		
		簡易点検 (油入替他)	高	13M		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M		(振動診断：切替毎)
I C 空調用冷水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		52M		
		分解点検		52M		
I C 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M		
		簡易点検 (油入替他)	高	13M		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M		(振動診断：切替毎)
I D 空調用冷水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		52M		
		分解点検		52M		
I D 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M		
		簡易点検 (油入替他)	高	13M		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M		(振動診断：切替毎)
I A 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C		
		外観点検	高	1C		
		外観点検	高	1C		
I B 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C		
		外観点検	高	1C		
		外観点検	高	1C		
ICHU-V-4A I A 空調用冷水膨張タンクパキエームリリーブ弁		取替	低	130M		
		取替	低	130M		
		取替	低	130M		
ICHU-V-4B I B 空調用冷水膨張タンクパキエームリリーブ弁		取替	低	130M		
		取替	低	130M		
		取替	低	130M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
原子炉格納施設 (圧力低下設備その他の安全設備)	アニュラスシールド	外観点検	高	1C		
		機能・性能試験		1C		
	機器搬入口	漏えい試験	高	1C	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3.Cで2回実施
		開放点検		13M		
	配管貫通部 2.8個、電線貫通部 5.0個	漏えい試験	高	1C	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3.Cで2回実施
		開放点検		13M		
	燃料移送管	漏えい試験	高	1C	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3.Cで2回実施
		開放点検		13M		
	原子炉格納容器隔離弁 7.9個	漏えい試験	高	1C	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3.Cで2回実施
		分解点検		130M		
IV-PP-005 I号 C/V貫通部加圧試験装置第1安全弁	漏えい試験	低	10C	SN1-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C			
IV-PP-009 I号 C/V貫通部加圧試験装置第2安全弁	分解点検	低	130M			
	漏えい試験		10C			
IV-PP-031 I号 C/V貫通部加圧試験装置電線加圧ライン安全弁	機能・性能試験	低	10C	SN1-86 1次系安全弁検査		
	分解点検		130M			
原子炉格納容器スプレイス系及び代替原子炉格納容器スプレイス系 格納容器スプレイスポンプ：2台 常設電動注入ポンプ モータ切替弁 8個	機能・性能試験	高	1C	SN1-48 原子炉格納容器安全系機能検査		
	簡易点検 (油入替他)		4ヶ月			
I.A 格納容器スプレイスポンプ	機能・性能試験	高	13M	SN1-46 運転中主要機器機能検査	運転中 オンライン運転中	
	分解点検		130M			

(振動診断：1ヶ月)

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
機器又は系統名	IV-SS-602 1号 サンプル戻りライン逃がし弁	取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-SS-618 1号 加圧器蒸気部パーズライン逃がし弁	取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-SS-915 RCS 溶存水素計, 溶存酸素計入口ライン逃がし弁 (1・2号共用)	取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-SS-925 1号 RCS 導電率計, PH計洗淨ライン逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査	
		分解点検		130M	SN1-87 1次系逆止弁検査	
		分解点検		52M		
1.A 格納容器再循環ファン	簡易点検	低	1C			
	分解点検		39M			
	分解点検		52M			
1.B 格納容器再循環ファン	簡易点検	低	1C			
	分解点検		39M			
	分解点検		52M			
1.C 格納容器再循環ファン	簡易点検	低	1C			
	分解点検		39M			
	分解点検		52M			
1.D 格納容器再循環ファン	簡易点検	低	1C			
	分解点検		39M			
	分解点検		52M			
1.A 格納容器再循環ユニット	簡易点検	高	13M			
	分解点検		39M			
	分解点検		52M			
1.B 格納容器再循環ユニット	簡易点検	高	13M			
	分解点検		39M			
	分解点検		52M			
1.C 格納容器再循環ユニット	簡易点検	低	13M			
	分解点検		39M			
	分解点検		52M			
1.D 格納容器再循環ユニット	簡易点検	低	13M			
	分解点検		39M			
	分解点検		52M			
A.ニューラス空気浄化系	機能・性能試験	高	1C	SN1-38 A.ニューラス循環排気系機能検査		
	分解点検		78M			
	分解点検		1C			
1.A A.ニューラス空気浄化ファン	簡易点検	高	78M			
	分解点検		1C			
	分解点検		78M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式又は頻度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	I B アニューラス空気浄化ファン	分解点検	高	78M		
		簡易点検	高	1C		
	I B アニューラス空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	78M		
		開放点検	高	26M		
	I A アニューラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	機能・性能試験	高	2C	SN1-39 アニューラス循環排気系フィルター性能検査	
		一般点検(絶縁抵抗測定)	高	1C		
	I B アニューラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験	高	2C		
	I B アニューラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定)	高	1C	SN1-39 アニューラス循環排気系フィルター性能検査	
		開放点検	高	26M		
	I A アニューラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	機能・性能試験	高	5C		
		開放点検	高	26M		
	I B アニューラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	機能・性能試験	高	5C		
		開放点検	高	26M		
	IV-VS-101A I A アニューラス出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検	高	52M		
	IV-VS-101B I B アニューラス出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検	高	52M		
	IV-VS-102A I A アニューラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検	高	52M		
	IV-VS-102B I B アニューラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検	高	52M		
	IV-VS-103A I A アニューラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検	高	52M		
IV-VS-103B I B アニューラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
	分解点検	高	52M			
IV-VS-105A I A アニューラス全量排気弁	駆動部点検	高	130M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
	分解点検	高	52M			
IV-VS-105B I B アニューラス全量排気弁	駆動部点検	高	130M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
	分解点検	高	52M			
IV-VS-106A I A アニューラス少量排気弁	駆動部点検	高	130M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
	分解点検	高	52M			



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式又は頻度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-VS-106B I B アニューラス排気弁	駆動部点検	高	130M	SNI-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M		
	I-PCV-2334 I A アニューラス戻り弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		26M		
	I-PCV-2344 I B アニューラス戻り弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		26M		
	IV-DP-001A I A C/V圧力速がし装置第1隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SNI-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	IV-DP-001B I B C/V圧力速がし装置第1隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SNI-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	IV-DP-003A I A C/V圧力速がし装置第2隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SNI-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	IV-DP-003B I B C/V圧力速がし装置第2隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SNI-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	I A 安全補機室排気ファン	分解点検	高	52M		
		簡易点検		1C		
	I A 安全補機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		(振動診断：1ヶ月)
		簡易点検		1C		
	I B 安全補機室排気ファン	分解点検	高	52M		
		簡易点検		1C		
	I B 安全補機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		(振動診断：1ヶ月)
		簡易点検		1C		
	I号 安全補機室排気フィルタユニット	開放点検	高	26M	SNI-94 1次系換気空調設備検査 (換気空調系の分解等)	
		機能・性能試験		1C		
	ID-VS-307A I A 安全補機室排気ファン入口ダンパ	機能・性能試験	高	5C		
		開放点検		1C		
	ID-VS-307B I B 安全補機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		52M		
	ID-VS-308A I A 安全補機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		52M		
	ID-VS-308B I B 安全補機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		52M		
	IV-VF-001A I号 格納容器真空逃がし装置A第1弁	作動確認	高	1C	SNI-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
		機能・性能試験		1C		
		分解点検		130M		



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び 貯水設備並びに給水処理設備)	I B 低圧第 4 給水加熱器	開放点検 (目視)	低	39M	SN-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
	I C 低圧第 4 給水加熱器	開放点検 (目視)	低	39M	SN-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
	I 号 グランド蒸気復水器	開放点検 (目視)	低	39M	SN-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M		
	I 号 脱気器	開放点検	低	13M	SN-125 2次系熱交換器検査	
		開放点検 (目視)		39M		
	I A 高圧第 6 給水加熱器	開放点検 (目視)	低	26M	SN-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		104M		
	I B 高圧第 6 給水加熱器	開放点検 (目視)	低	26M	SN-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		104M		
	I A 復水ポンプ	簡易点検 (グラブダブ/取替他)	低	13M	SN-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
		分解点検		39M		
	I A 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	SN-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		簡易点検 (グラブダブ/取替他)		13M		
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	I B 復水ポンプ	分解点検	低	39M	SN-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		簡易点検 (グラブダブ/取替他)		13M		
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
I B 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	SN-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)	
	簡易点検 (グラブダブ/取替他)		13M			
	分解点検		39M			
	機能・性能試験		3C			
I C 復水ポンプ	分解点検	低	39M	SN-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)	
	簡易点検 (油入替他)		13M			
	分解点検		26M			
	機能・性能試験		39M			
I C 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	SN-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)	
	簡易点検 (油入替他)		13M			
	分解点検		26M			
	機能・性能試験		39M			
I A 復水ブースタポンプ	分解点検	低	39M	SN-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)	
	簡易点検 (油入替他)		13M			
	分解点検		26M			
	機能・性能試験		39M			
I A 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	SN-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)	
	簡易点検 (油入替他)		13M			
	分解点検		26M			
	機能・性能試験		39M			
I B 復水ブースタポンプ	分解点検	低	39M	SN-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)	
	簡易点検 (油入替他)		13M			
	分解点検		26M			
	機能・性能試験		39M			





機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-RS-126 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	IV-RS-127 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	IV-RS-128 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	IV-RS-129 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	IV-AS-350A 脱気器A速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-AS-350B 脱気器B速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-AS-351A 脱気器A速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-AS-351B 脱気器B速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-BS-730A 1 A低圧第3 給水加熱器 1 A速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-BS-730B 1 B低圧第3 給水加熱器 1 B速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-BS-730C 1 C低圧第3 給水加熱器 1 C速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-BS-731A 1 A低圧第4 給水加熱器 1 A速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-BS-731B 1 B低圧第4 給水加熱器 1 B速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-BS-731C 1 C低圧第4 給水加熱器 1 C速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-BS-732A 1 A高圧第6 給水加熱器 1 A速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
	IV-BS-732B 1 B高圧第6 給水加熱器 1 B速し弁	分解点検	低	39M	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式又は頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CW-039 A低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁	分解点検	低	52M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
	IV-CW-040 B低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁	分解点検	低	52M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
	IV-CW-041 C低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁	分解点検	低	52M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
	IV-CW-219 A復水ポンプ入口リリーフ弁	分解点検	低	52M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
	IV-CW-220 B復水ポンプ入口リリーフ弁	分解点検	低	52M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
	IV-CW-221 C復水ポンプ入口リリーフ弁	分解点検	低	52M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
	IV-CW-251 グラウンダ蒸気復水器出口主復水リリーフ弁	分解点検	低	26M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	IV-PW-012 A高圧第6ヒータ入口リリーフ弁	分解点検	低	26M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	IV-PW-013 B高圧第6ヒータ入口リリーフ弁	分解点検	低	26M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	IV-PW-121 給水ポンプノズルバイパス管リリーフ弁	分解点検	低	26M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	IV-AS-005A 脱気器加熱蒸気遮し弁	分解点検	低	26M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	IV-AS-005B 脱気器加熱蒸気遮し弁	分解点検	低	26M	SNI-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
IV-SC-300 スチームコンバータ安全弁	分解点検	低	26M	SNI-124 2次系安全弁検査		
	機能・性能試験		2C			
IV-AS-508 1号 補助蒸気圧力調節安全弁	取替	低	130M	SNI-86 1次系安全弁検査		
	補えい試験		10C			
補助給水系	機能・性能試験	高	10C	SNI-23 補助給水系機能検査		
	簡易点検 (油入替他)		13M			
I A 電動補助給水ポンプ	分解点検	高	52M	SNI-24 補助給水系ポンプ分解検査	( ) 内は適用する設備診断技術	
	機能・性能試験		52M			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	I-HCV-3715 I号 T/D AFWP 出口A流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	I-HCV-3725 I号 T/D AFWP 出口B流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	I-HCV-3735 I号 T/D AFWP 出口C流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	IV-PW-557A I号 M/D AFWP 出口A流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SNI-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
電動機簡易点検		2C				
電動機分解点検		130M				
駆動部点検		130M				
IV-PW-557B I号 M/D AFWP 出口B流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SNI-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機簡易点検		2C			
	電動機分解点検		130M			
	駆動部点検		130M			
IV-PW-557C I号 M/D AFWP 出口C流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SNI-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機簡易点検		2C			
	電動機分解点検		130M			
	駆動部点検		130M			
IV-DW-100 I A 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			
	駆動部点検		130M			
	分解点検		130M			
IV-DW-102 I B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	SNI-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			
	駆動部点検		130M			
	分解点検		130M			



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	I B 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M		(振動診断：1ヶ月)
	I A シリンダダダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	52M		
	I B シリンダダダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	52M		
	I A 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (オランダ弁の取替他)	高	13M		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	I A 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M		(振動診断：1ヶ月)
	I B 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (オランダ弁の取替他)	高	13M		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	I B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M		(振動診断：1ヶ月)
	I A 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M		
	I B 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M		
	I A 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	78M		
	I B 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	78M		
	I A 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (セカコック他)	高	13M		
		分解点検		65M	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	I A 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	65M		
	I B 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (セカコック他)	高	13M		
		分解点検		65M	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	I B 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	65M		
	I A 過給機 (左, 右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		130M		
	I B 過給機 (左, 右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		130M		
	I A 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M		
	非破壊試験		26M	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査		
I B 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M			
	非破壊試験		26M	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査		
I A 清水冷却器	開放点検	高	13M			
	非破壊試験		26M	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査		
I B 清水冷却器	開放点検	高	13M			
	非破壊試験		26M	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		20M		
	1 B 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		20M		
	1 A-1 空気冷却器	開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M		
	1 A-2 空気冷却器	開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M		
	1 B-1 空気冷却器	開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M		
	1 B-2 空気冷却器	開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M		
	1 A 清水加熱器	開放点検	高	13M		
	1 B 清水加熱器	開放点検	高	13M		
	1 A シリンダダダ冷却水タンク	開放点検	高	13M		
	1 B シリンダダダ冷却水タンク	開放点検	高	13M		
	1 A-1 空気だめ	開放点検	高	13M		
	1 A-2 空気だめ	開放点検	高	13M		
	1 B-1 空気だめ	開放点検	高	13M		
	1 B-2 空気だめ	開放点検	高	13M		
	1 A 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M		
	1 B 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M		
	1 A 潤滑油タンク	開放点検	高	65M		
	1 A 潤滑油タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C		
	1 B 潤滑油タンク	開放点検	高	65M		
	1 B 潤滑油タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C		
	1 A 燃料油サーピスタタンク	開放点検	高	130M		
	1 B 燃料油サーピスタタンク	開放点検	高	130M		
	1 A シリンダ油サーピスタタンク	開放点検	高	130M		
	1 B シリンダ油サーピスタタンク	開放点検	高	130M		
	1 A 潤滑油逆流こし器	開放点検	低	13M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	I B 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	13M		
	I A 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	13M		
	I B 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	13M		
	I A 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	I B 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	I A 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	I B 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	I A シリンダ安全弁 (16台)	分解点検 機能・性能試験	高	130M 10C	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	I B シリンダ安全弁 (16台)	分解点検 機能・性能試験	高	130M 10C	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	I A クランク室安全弁 (4台)	分解点検 機能・性能試験 漏えい試験	高	130M 10C 10C	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	I B クランク室安全弁 (4台)	分解点検 機能・性能試験 漏えい試験	高	130M 10C 10C	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	I A 空気圧縮機	簡易点検 (油入替他) 分解点検	低	13M 39M		
	I A 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	91M		
	I B 空気圧縮機	簡易点検 (油入替他) 分解点検	低	13M 39M		
	I B 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	91M		
	I A 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	I B 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	I A 軸受	機能・性能試験	高	1C		
	I B 軸受	機能・性能試験	高	1C		
	I A 調速装置	機能・性能試験	高	1C		
	I B 調速装置	機能・性能試験	高	1C		
	I A 計測装置	特性試験	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	I B 計測装置	特性試験	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他)	IV-DC-63JB 1 B 空気だめ安全弁 b	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	高	130M 10C 10C	SNL-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	発電機	簡易点検 (外部点検、測定試験) 普通点検 精密点検 (内部点検)	低	1C 26M 78M	SNL-129 蒸気タービン開放検査	
	発電機保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C		
	励磁機	簡易点検 普通点検 精密点検	低	1C 26M 78M		
	主変圧器	普通点検 (外部点検、測定試験) 内部点検	低	1C 130M		
	主変圧器保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C		
	所内変圧器	普通点検 (外部点検、測定試験) 内部点検	低	1C 130M		
	所内変圧器保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C		
	起動変圧器 (1, 2号機共用)	普通点検 (外部点検、測定試験) 内部点検	低	2C 130M		
	起動変圧器 (1, 2号機共用) 保護継電装置 1 式	特性試験	低	26M		
予備変圧器 (1, 2号機共用)	普通点検 (外部点検、測定試験) 内部点検	低	2C 130M		定検停止中又はプラント運転中	
予備変圧器 (1, 2号機共用) 保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C			定検停止中又はプラント運転中
50-30 (1, 2号機共用)	簡易点検 (外部点検、測定試験) 普通点検 精密点検 (内部点検)	低	2C 3C 18Y			
50-40 (1, 2号機共用)	簡易点検 (外部点検、測定試験) 普通点検 精密点検 (内部点検)	低	2C 3C 18Y			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
機器又は系統名 その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) (その他の電源装置)	50-110	簡易点検 (外部点検、測定試験)	低	1C		
		普通点検		3C		
	50ST-110(1,2号機共用)	精密点検 (内部点検)	低	18Y		
		簡易点検 (外部点検、測定試験)		2C		
	20-50(1,2号機共用)	普通点検	低	3C		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検 (内部点検、測定試験)		18Y		
	50T-10(1,2号機共用)	簡易点検 (外部点検、測定試験)	低	2C		
		普通点検		3C		
	500 kV 母線保護継電装置 1 式	精密点検 (内部点検)	低	18Y		
		特性試験		6C		
	500 kV 送電線保護継電装置 1 式	特性試験	低	6Y		
	220 kV 送電線保護継電装置 1 式	特性試験	低	26M		定検停止中又は定検起動後
	碍子洗浄装置	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	電流計 (500 kV川内原子力線 1L) (1,2号機共用)	特性試験	低	13M		
	電流計 (500 kV川内原子力線 2L) (1,2号機共用)	特性試験	低	13M		
	電流計 (220 kV川内原子力線支線) (1,2号機共用)	特性試験	低	13M		
	遮断器 4-I AEG	普通点検	高	13M		
	遮断器 4-I BEG	普通点検	高	13M		
	6.6 kV 4-I C 母線	簡易点検	高	1C		
	6.6 kV 4-I C 母線 PT	精密点検	高	65M		
6.6 kV 4-I D 母線	普通点検	高	1C			
6.6 kV 4-I D 母線 PT	簡易点検	高	1C			
受電遮断器 4-I SC	精密点検	高	65M			
受電遮断器 4-I SD	普通点検	高	1C			
受電遮断器 4-I HC	普通点検	高	13M			
受電遮断器 4-I HD	普通点検	高	13M			
受電遮断器 4-I EC	普通点検	高	13M			
受電遮断器 4-I ED	普通点検	高	13M			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	遮断器 3-1CH	普通点検	高	13M		
	遮断器 3-1DH	普通点検	高	13M		
	補機用遮断器 4-1C補機 (安全系補機)	普通点検	高	13M		
	補機用遮断器 4-1D補機 (安全系補機)	普通点検	高	13M		
	440V 3-1C母線	簡易点検	高	1C		
		精密点検		65M		
	440V 3-1D母線	簡易点検	高	1C		
		精密点検		65M		
	遮断器 3-1CL	普通点検	高	13M		
	遮断器 3-1DL	普通点検	高	13M		
	3-1C 動力変圧器	普通点検	高	1C		
	3-1D 動力変圧器	普通点検	高	1C		
	補機用遮断器 3-1C補機 (安全系補機)	普通点検	高	13M		
	補機用遮断器 3-1D補機 (安全系補機)	普通点検	高	13M		
	1C1 原子炉コントロールセンター母線 (限流リアクトル含む)	普通点検	高	78M		
	1C2 原子炉コントロールセンター母線 (限流リアクトル含む)	普通点検	高	78M		
	1D1 原子炉コントロールセンター母線 (限流リアクトル含む)	普通点検	高	78M		
	1D2 原子炉コントロールセンター母線 (限流リアクトル含む)	普通点検	高	78M		
	1A デイゼル発電機コントロールセンター母線	普通点検	高	65M		
	1B デイゼル発電機コントロールセンター母線	普通点検	高	65M		
	1A 直流コントロールセンター母線	外観点検	高	3C		
	1A 充電器盤	普通点検	高	13M		
	1A 後備充電器盤	普通点検	高	13M		
	1A ドロッパ盤	普通点検	高	13M		
	1A 蓄電池 (安全防护系用)	普通点検	高	13M		
		機能・性能試験		1C	SN1-222 直流電源系機能検査	
				1C	SN1-223 直流電源系動作検査	
	1B 直流コントロールセンター母線	外観点検	高	3C		
	1B 充電器盤	普通点検	高	13M		
	1B 後備充電器盤	普通点検	高	13M		
	1B ドロッパ盤	普通点検	高	13M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式又は頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
火災防護設備 (消火設備)	I B 蓄電池 (安全防護系用) タービン動補助給水ポンプ電動弁盤 電動補助給水ポンプ電動弁盤 計装用インバータ 4台 無停電源装置 (照明用) 2台 電動消火ポンプ (1,2号機共用) 電動消火ポンプ (1,2号機共用) ディーゼル消火ポンプ (1,2号機共用) 泡消火設備 (S.W) 海水ポンプ用二酸化炭素自動消火設備 ハロン消火設備 (選択弁、ポンプ等含む) V-FS-456A 固体廃棄物貯蔵庫泡消火設備逃がし弁A V-FS-456B 固体廃棄物貯蔵庫泡消火設備逃がし弁B	普通点検	高	13M	SNI-222 直流電源系機能検査 SNI-223 直流電源系作動検査	
		機能・性能試験		IC		
				IC		
		普通点検	高	IC		
		普通点検		IC		
		機能・性能試験	高	IC	SNI-112 インバータ機能検査	
		特性試験		26M		
		簡易点検	低	1Y	定検停止中はプラント運転中	
		分解点検		2Y		
		分解点検	低	2Y	定検停止中はプラント運転中	
簡易点検	1Y					
分解点検	低	2Y	定検停止中はプラント運転中			
機能・性能試験		1F				
機能・性能試験	低	1C	定検停止中はプラント運転中			
機能・性能試験		1C				
機能・性能試験	低	1C	定検停止中はプラント運転中			
分解点検		130M				
漏えい試験	低	10C	SNI-86 1次系安全弁検査			
機能・性能試験		10C				
分解点検	低	130M	SNI-86 1次系安全弁検査			
漏えい試験		10C				
機能・性能試験	低	10C	SNI-86 1次系安全弁検査			
分解点検		10C				
機能点検	高	26M				
機能点検		26M				
機能点検	高	13M				
機能点検		13M				
機能点検	高	13M				
機能点検		13M				
機能点検	高	13M				
機能点検		13M				
機能点検	高	26M				
機能点検		26M				
機能点検	高	26M				
機能点検		26M				
機能点検	高	26M				
機能点検		26M				
機能点検	高	26M				
機能点検		26M				
機能点検	高	26M				
機能点検		26M				

火災防護設備  
(その他設備)

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式又は頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IF-NS-Q1003F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第1防火ダンパ	機能点検	高	20M			
IF-NS-Q1004F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第2防火ダンパ	機能点検	高	20M			
IF-NS-Q1005F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	20M			
IF-NS-Q1006F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	20M			
IF-NS-Q1101F 1号 体積制御タンク室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-Q1102F 1号 ベネトレーション室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-Q1103F 1号 A系熱除去冷却器配管室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-Q1104F 1号 充てん/高圧注入ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-Q1105F 1号B C/Vスプレイ冷却器室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-Q1106F 1号A C/Vスプレイ冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-Q1107F 1号A C/Vスプレイ冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-Q1108F 1号 RHR配管室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-Q1109F 1号 安全補機室排気系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-Q1110F 1号 RHR配管室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-L502F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室給気系第2防火ダンパ	機能点検	低	39M			
IF-NS-L514F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M			
IF-NS-L845F 1号 補助建屋給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M			
IF-NS-L1001F 1号 補助建屋給気系第3防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-L1002F 1号 補助建屋給気系第4防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-L1003F 1号 補助建屋給気系第5防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-L1004F 1号 補助建屋給気系第6防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-L1005F 1号 補助建屋給気系第7防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-L1006F 1号 補助建屋給気系第8防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-L1007F 1号 補助建屋給気系第9防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-L1008F 1号 補助建屋給気系第10防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-IC12P 1D 補助給水ポンプ室給気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-IC19F 1C 補助給水ポンプ室給気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-IC20N1 1D 補助給水ポンプ室給気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-IC35R1 1C 補助給水ポンプ室給気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-IC112F 1D 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-IC122F 1C 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-IC156F 1D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M			
IF-NS-U110F 1号 中央制御室出口排気系第2防火ダンパ	機能点検	高	39M			



添付書類六 前回の施設定期検査申請内容(添付書類三及び四)についての  
評価結果

## 川内原子力発電所 第1号機

### 保全の有効性評価の結果に関する説明書

これまでの保全活動で得られた情報をもとに継続的な改善につなげるよう保全の有効性評価を実施した。

前保全サイクルにおける保全の有効性評価の結果については添付－1のとおり。

また、これら評価の結果等を踏まえ、保全内容の変更を行ったものは添付－2のとおり。

添付－1 保全の有効性評価結果

添付－2 保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

参 考 保全活動管理指標の実績

## 保全の有効性評価結果

保安規定、保修基準、土木建築基準に基づき、有効性評価を実施。

定期的な評価のインプット			総合評価
分類1	分類2	対象期間	
a. 保全活動管理指標の監視結果	①プラントレベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	2019. 4. 1 ～ 2019. 11. 30	プラントレベルの保全活動管理指標が全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
	②系統レベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	MPFF 2019. 4. 1 ～ 2019. 11. 30 UA 2017. 10. 1 ～ 2019. 11. 30	系統レベルの保全活動管理指標が全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
b. 保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績	③点検状況記録シート、工事記録（特記事項、気付き事項）、点検報告書等	2019. 4. 1 ～ 2019. 11. 30	点検状況記録シート、工事記録（特記事項、気付き事項）、定期事業者検査評価・改善報告書等により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（点検計画、補修、取替え及び改造計画への反映）はなく、保全は有効に機能していると評価した。
c. トラブルなど運転経験	④当該プラントのトラブル及び不適合	2019. 4. 1 ～ 2019. 11. 30	不適合・是正処置報告書により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（保全方式・点検頻度の変更等）はなかった。
d. 高経年化技術評価及び安全性向上評価の結果	⑤高経年化技術評価及び安全性向上評価	2019. 4. 1 ～ 2019. 11. 30	川内 1, 2 号機の高経年化技術評価（長期保守管理方針）及び安全性向上評価（安全性向上計画等）により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（補修、取替え及び改造計画）として原子炉安全保護盤取替工事を反映する。
e. 他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータ	⑥社内他プラントの不適合情報	2019. 4. 1 ～ 2019. 11. 30	予防処置情報反映事項調査票により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（保全方式・点検頻度の変更等）はなかった。
	⑦国内情報（NUCIA 情報）		
	⑧海外情報		通達等の文書により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（補修、取替え及び改造計画）として特定重大事故等対処施設設置工事、常設直流電源設備（3 系統目）設置工事、緊急時対策棟設置工事及び原子炉安全保護盤取替工事を反映する。
f. リスク情報, 科学的知見	⑨通達等の文書	2019. 4. 1 ～ 2019. 11. 30	保全へ反映すべき情報はなかった。
	⑩リスク情報		
g. その他	⑪電力共同研究・技術開発	2019. 4. 1 ～ 2019. 11. 30	保全へ反映すべき情報はなかった。
	「a～f」以外の保全の有効性評価に必要と判断される情報		

## 1. 方針決定文書等によって、保全方式又は頻度の変更等を行う機器

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
設計基準事故対処設備等			
1	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 1V-BD-001A、B、C 1A、1B、1C S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更する。	
2	1V-BD-003A、B、C 1A、1B、1C S/Gブローダウン第2隔離弁		
3	原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備) 1V-MS-583A、B、C 1A、1B、1C 主蒸気サンプル弁(外隔離弁)		
4	1-FCV-460、470、480 1A、1B、1C 主給水制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更する。	
5	原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備) 1A、1B 余熱除去ポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更する。	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査
6	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 冷却材フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより開放点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更する。	
7	1A、1B 封水注入フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより開放点検頻度を「2.6M」から「3.9M」に変更する。	
8	封水フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより開放点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更する。	
9	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 1A、1B、1C、1D 原子炉補機冷却水冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより非破壊試験頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更する。	SN1-92 1次系熱交換器検査
10	計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備) ほう酸フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより開放点検頻度を「6.5M」から「7.8M」に変更する。	
11	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 1A、1B 制御用空気だめ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより開放点検頻度を「7.8M」から「9.1M」に変更する。	
12	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 1A、1B補助建屋機器ドレンタンクポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「7.8M」から「9.1M」、機能・性能試験頻度を「6C」から「7C」に変更する。	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査
13	1号 加圧器逃がしタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより開放点検頻度を「3.9M」から「5.2M」に変更する。	
14	放射線管理施設 (換気設備) 1A、1B 格納容器空気浄化ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「6.5M」から「7.8M」に変更する。	
15	1A、1B 格納容器空気浄化フィルタユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより開放点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更する。	
16	1A、1B 安全補機室給気ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「2.6M」から「3.9M」に変更する。	
17	1D-VS-203、204 1A、1B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「6.5M」から「7.8M」に変更する。	

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
18	1D-VS-301A、B 1A、1B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
19	1D-VS-304A、B 1A、1B 安全補機室給気ファン入口ダンパ		
20	1D-VS-305A、B 1A、1B 安全補機室給気ファン出口ダンパ		
21	1D-VS-306A、B 1A、1B 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ		
22	1F-VS-Q1F 1B 余熱除去ポンプ室排気防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
23	1A、1B 安全補機開閉器室空調ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
24	1A、1B 安全補機開閉器室空調ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
25	1D-VS-532A、B 1A、1B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
26	1D-VS-533A、B 1A、1B 安全補機開閉器室空調ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
27	1D-VS-534A、B 1A、1B 安全補機開閉器室空調ファン出口ダンパ		
28	1D-VS-535A、B 1A、1B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ		
29	1A、1B 中央制御室空調ユニット		
30	1D-VS-613A、B 1A、1B 中央制御室排気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
31	1A、1B 中央制御室非常用循環ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
32	1D-VS-614A、B 1A、1B 中央制御室排気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
33	1F-VS-V101F、V118F 1A、1B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
34	1F-VS-V147F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
35	1D-VS-402A、B 1A、1B ディーゼル発電機室排気ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
36	1A、1B 制御用空気圧縮機室給気ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
37	1A、1B 制御用空気圧縮機室排気ファン		
38	1D-VS-431A、B 1A、1B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
39	1D-VS-432A、B 1A、1B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ		
40	1D-VS-433A、B 1A、1B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ		
41	1D-VS-434A、B 1A、1B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ		

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
42	1A、1B、1C、1D 空調用冷水ポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
43	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) 1A、1B、1C、1D 格納容器再循環ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
44	1C、1D 格納容器再循環ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
45	1A、1B アンユラス空気浄化ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
46	1D-VS-307A、B 1A、1B 安全補機室排気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったことから第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
47	1D-VS-308A、B 1A、1B 安全補機室排気ファン出口ダンパ		
48	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) 1-HCV-3715、3725、3735 1号 T/D AFWP出口A、B、C流量制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
49	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) 1A、1B シリンダ冷却水ポンプ (機付)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査
50	1A、1B 燃料弁冷却水ポンプ		
51	1A、1B 燃料油供給ポンプ (機付)		
52	1A、1B 潤滑油冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより非破壊試験頻度を「13M」から「26M」に変更する。	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査
53	1A、1B 清水冷却器		
54	1A、1B 燃料弁冷却水冷却器		
55	1A、1B 空気圧縮機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
56	火災防護設備 (その他設備) 1F-VS-V145F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口 防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
57	1F-VS-V152F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口 第2防火ダンパ		
58	1F-VS-Q25F 1A 余熱除去ポンプ室排気防火ダンパ		
59	1F-VS-Q313R1、Q329F、Q344R1 1A、1B、1C 充てん/高压注入ポンプ室排気防火ダンパ		
60	1F-VS-Q1003F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第1防火ダンパ		
61	1F-VS-Q1004F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第2防火ダンパ		
62	1F-VS-Q1005F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ		
63	1F-VS-Q1006F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ		
64	原子炉施設 (その他設備) クラス1機器 (供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈及び実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈の一部改正に伴い、原子炉容器の一般部溶接継手の試験程度要求量については、全ての溶接継手の試験可能な範囲へと変更となったことから、第25回保全サイクルより、原子炉容器溶接継手の検査範囲を「5%」から「100%」へと変更する。	SN1-1 クラス1機器供用期間中検査
65	重大事故等クラス2機器 (供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手		

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
66	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 1V-WL-212 1Aドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁	定期検査期間中の点検期間制約及び作業への負担を考慮し、第25回定期検査にて、ボンネット式逆止弁へ変更することから、参考資料(備考欄)へ取り替えることを追記する。	SN1-87 1次系逆止弁検査
67	1V-WE-137 A廃液蒸発装置窒素供給逆止弁		
68	1V-WE-235 B廃液蒸発装置窒素供給逆止弁		
69	1V-WE-127 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁		
70	1V-WE-222 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁		
71	1V-WE-435 窒素供給逆止弁		
72	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 1A、1B湿分分離器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	SN1-129 蒸気タービン開放検査
73	1A、1B高压第6給水加熱器		SN1-126 2次系熱交換器検査
74	A、B、C、D、E 復水脱塩装置脱塩塔		SN1-125 2次系容器検査
75	1A、1B、1C、1D 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク		
76	1A、1B 湿分分離器ドレンタンク		
77	1A、1B、1C、1D 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
78	1A、1B、1C 低压給水加熱器ドレンタンク		
79	1V-AS-350A、351A 脱気器A逃し弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」、機能・性能試験頻度を「2C」から「3C」に変更する。	SN1-124 2次系安全弁検査
80	1V-AS-350B、351B 脱気器B逃し弁		
81	1V-BS-732A、B 1A、1B高压第6給水加熱器1A(1B)逃し弁		
82	1V-CW-039、040、041 A、B、C低压第1ヒータ入口主復水リリーフ弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」、機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更する。	
83	1V-CW-219、220、221 A、B、C復水ポンプ入口リリーフ弁		
84	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 1A、1B、1C 1次冷却材ポンプ電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」、非破壊試験頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
85	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 1A、1B MGセット用発電機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより普通点検頻度を「26M」から「39M」、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
86	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 1A、1B MGセット用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
87	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 1A、1B 制御用空気圧縮機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
88	1A、1B 制御用空気除湿装置送風機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
89	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 1A、1B 補助建屋サンプポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」、機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更する。	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査
90	1A、1B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機		
91	1A、1B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機		
92	1A、1B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機		

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
93	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
94	放射線管理施設(換気設備) 1A、1B 格納容器空気浄化ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
95	1A、1B 安全補機室給気ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
96	1A、1B 中央制御室空調ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
97	1A、1B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
98	1A、1B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
99	1A、1B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
100	原子炉格納施設(圧力低減設備その他の安全設備) 1A、1B アニユラス空気浄化ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
101	蒸気タービン(蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) 1A、1B、1C 復水器真空ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
102	1号 電動主給水ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
103	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) 1A、1B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
104	1A、1B 空気圧縮機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより分解点検頻度を「78M」から「91M」に変更する。	
105	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) (その他の電源装置) 6.6kV 4-1C(D)母線	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより精密点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
106	440V 3-1C(D)母線	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより精密点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
107	1C1、1C2、1D1、1D2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより普通点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
108	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 1A1、1A2、1B1、1B2 制御用空気除湿装置吸着塔	過去の点検結果に問題がなかったこと、及びメーカー推奨による評価から開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
109	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 発電機保護継電装置  主変圧器保護継電装置  所内変圧器保護継電装置  予備変圧器(1,2号機共用) 保護継電装置	当該保護継電装置の継電器をデジタル型に更新したことから、当社工務部の「発電機保全要則」及び製造メーカーの推奨に基づき、特性試験の点検頻度を「26M」から「6C」に変更する。	

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
110	計測制御系統施設 (その他設備)  1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器  (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器 (保護継電器含む)  2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計	設備の保守・信頼性向上の観点から、原子炉安全保護盤の取替えを行うこととしており、取替後の機器台数が変更となることから、以下のとおり点検計画を変更する。  1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器  (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 5 1 個→6 2 個 設定器 (保護継電器含む) 1 3 3 個→1 7 2 個  2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 1 3 個→1 6 個	SN1-34 安全保護系設定値確認検査
111	事故時監視計器 指示計	設備の保守・信頼性向上の観点から、原子炉安全保護盤の取替えを行うこととしており、取替後の機器台数が変更となることから、以下のとおり点検計画を変更する。  事故時監視計器 指示計 5 1 個→4 8 個	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査
112	安全保護系シーケンスキャビネット 1 式	原子炉安全保護盤取替に伴い、安全保護系シーケンスキャビネットは原子炉安全保護盤に統合することから、参考資料 (備考欄) へ取り替えることを追記する。	
113	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ 3 台 余熱除去ポンプ 2 台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項第二号及び第五十六条第1項第三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから項目を削除する。	SN1-136 運転中主要機器機能検査
114	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) 原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ 2 台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項第二号及び第五十六条第1項第三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから項目を削除する。	SN1-136 運転中主要機器機能検査



## 保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

※インプット情報の項目は、添付資料-1の定期的な評価のインプット分類2と対応（但し、「a～f」以外の保全の有効性評価に必要と判断される情報については、「その他」とする）

※※点検頻度の変更に適用した評価方法

- ①点検及び取替結果の評価
- ②劣化トレンドによる評価
- ③類似機器等のベンチマークによる評価
- ④研究成果等による評価

### 1. 保全活動管理指標への反映

No.	系統・機器名	保全活動管理指標への反映			評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		項目	変更前	変更後	インプット 情報の項目※	事象の概要	
	なし						

### 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
1	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 1V-BD-001A、B、C 1A、1B、1C S/Gブローダ ウン第1隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検 点検頻度	5.2M	6.5M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5回保全サイクルより点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更する。	①	
2	1V-BD-003A、B、C 1A、1B、1C S/Gブローダ ウン第2隔離弁	駆動部点検 点検頻度	5.2M	6.5M	「その他」				
3	原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備) 1V-MS-583A、B、C 1A、1B、1C 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検 点検頻度	5.2M	6.5M	「その他」				
4	1-FCV-460、470、480 1A、1B、1C 主給水制御弁	駆動部点検 点検頻度	1.3M	2.6M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5回保全サイクルより点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更する。	①	
5	原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備) 1A、1B 余熱除去ポンプ	分解点検 点検頻度	5.2M	6.5M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5回保全サイクルより点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更する。	①	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査

### 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
6	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 冷却材フィルタ	開放点検 点検頻度	1.3M	2.6M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5回保全サイクルより点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更する。	①	
7	1A、1B 封水注入フィルタ	開放点検 点検頻度	2.6M	3.9M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5回保全サイクルより点検頻度を「2.6M」から「3.9M」に変更する。	①	
8	封水フィルタ	開放点検 点検頻度	1.3M	2.6M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5回保全サイクルより点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更する。	①	
9	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 1A、1B、1C、1D 原子炉補機冷却水冷却器	非破壊試験 点検頻度	5.2M	6.5M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5回保全サイクルより点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更する。	①	SN1-92 1次系熱交換器検査
10	計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備) ほう酸フィルタ	開放点検 点検頻度	6.5M	7.8M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5回保全サイクルより点検頻度を「6.5M」から「7.8M」に変更する。	①	
11	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 1A、1B 制御用空気だめ	開放点検 点検頻度	7.8M	9.1M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5回保全サイクルより点検頻度を「7.8M」から「9.1M」に変更する。	①	

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価			備考 (関連する定期事業者検査等)	
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容		4つの 評価項目 ※※
		項目	変更前	変更後					
12	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 1A、1B補助建屋機器ドレンタンクポンプ	分解点検 点検頻度	7 8 M	9 1 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより分解点検頻度を「7 8 M」から「9 1 M」、機能・性能試験頻度を「6 C」から「7 C」に変更する。	①	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査
		機能・性能 試験 点検頻度	6 C	7 C					
13	1号 加圧器逃がしタンク	開放点検 分解点検	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	
14	放射線管理施設 (換気設備) 1A、1B 格納容器空気浄化ファン	分解点検 点検頻度	6 5 M	7 8 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更する。	①	
15	1A、1B 格納容器空気浄化 フィルタユニット	開放点検 点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「1 3 M」から「2 6 M」に変更する。	①	
16	1A、1B 安全補機室給気ファン	分解点検 点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「2 6 M」から「3 9 M」に変更する。	①	
17	1D-VS-203、204 1A、1B 安全補機室補助建屋側 排気ダンパ	駆動部点検 点検頻度	6 5 M	7 8 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更する。	①	

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価			備考 (関連する定期事業者検査等)	
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容		4つの 評価項目 ※※
		項目	変更前	変更後					
18	1D-VS-301A、B 1A、1B 安全補機室給気ユニット 入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	
19	1D-VS-304A、B 1A、1B 安全補機室給気ファン 入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M					
20	1D-VS-305A、B 1A、1B 安全補機室給気ファン 出口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M					
21	1D-VS-306A、B 1A、1B 安全補機室排気フィル タユニット入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M					
22	1F-VS-Q1F 1B 余熱除去ポンプ室排気防火 ダンパ	機能点検 点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「1 3 M」から「2 6 M」に変更する。	①	
23	1A、1B 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	
24	1A、1B 安全補機開閉器室空調 ユニット	開放点検 点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「2 6 M」から「3 9 M」に変更する。	①	
25	1D-VS-532A、B 1A、1B 安全補機開閉器室連絡 ダクト隔離ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価			備考 (関連する定期事業者検査等)	
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容		4つの 評価項目 ※※
		項目	変更前	変更後					
26	1D-VS-533A、B 1A、1B 安全補機開閉器室空調 ファン入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより点検頻度を 「3 9 M」から「5 2 M」に 変更する。	①	
27	1D-VS-534A、B 1A、1B 安全補機開閉器室空調 ファン出口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
28	1D-VS-535A、B 1A、1B 安全補機開閉器室連絡 ダクト隔離ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
29	1A、1B 中央制御室空調ユニ ット	開放点検 点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより点検頻度を 「2 6 M」から「3 9 M」に 変更する。	①	
30	1D-VS-613A、B 1A、1B 中央制御室排気ファン 入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより点検頻度を 「3 9 M」から「5 2 M」に 変更する。	①	
31	1A、1B 中央制御室非常用循環 ファン	分解点検 点検頻度	6 5 M	7 8 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより点検頻度を 「6 5 M」から「7 8 M」に 変更する。	①	
32	1D-VS-614A、B 1A、1B 中央制御室排気ファン 出口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより点検頻度を 「3 9 M」から「5 2 M」に 変更する。	①	
33	1F-VS-V101F、V118F 1A、1B 中央制御室非常用循環 ファン出口防火ダンパ	機能点検 点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより点検頻度を 「1 3 M」から「2 6 M」に 変更する。	①	

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価			備考 (関連する定期事業者検査等)	
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容		4つの 評価項目 ※※
		項目	変更前	変更後					
34	1F-VS-V147F 1号 中央制御室非常用循環 フィルタユニット入口第1防火 ダンパ	機能点検 点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより点検頻度を 「1 3 M」から「2 6 M」に 変更する。	①	
35	1D-VS-402A、B 1A、1B デーゼル発電機室排 気ダンパ	駆動部点検 点検頻度	6 5 M	7 8 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより点検頻度を 「6 5 M」から「7 8 M」に 変更する。	①	
36	1A、1B 制御用空気圧縮機室給 気ファン	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより駆動部点検頻 度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	
37	1A、1B 制御用空気圧縮機室排 気ファン	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
38	1D-VS-431A、B 1A、1B 制御用空気圧縮機室給 気ファン入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
39	1D-VS-432A、B 1A、1B 制御用空気圧縮機室給 気ファン出口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
40	1D-VS-433A、B 1 A、1 B 制御用空気圧縮機 室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
41	1D-VS-434A、B 1A、1B 制御用空気圧縮機室排 気ファン出口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
42	1A、1B、1C、1D 空調用冷水ボ ンプ	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
43	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設 備) 1 A、1 B、1 C、1 D 格納容器再循 環ファン	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第25回保 全サイクルより分解点検頻度 を「3 9 M」から「5 2 M」 に変更する。	①	

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット情報の項目※	事象の概要	評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式又は点検内容の変更					評価内容	4つの評価項目※※	
		項目	変更前	変更後					
44	1C、1D 格納容器再循環ユニット	開放点検点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「1 3 M」から「2 6 M」に変更する。	①	
45	1A、1B アンユラス空気浄化ファン	分解点検点検頻度	6 5 M	7 8 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更する。	①	
46	1D-VS-307A、B 1A、1B 安全補機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったことから第25回保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	
47	1D-VS-308A、B 1A、1B 安全補機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
48	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) 1-HCV-3715、3725、3735 1号 T/D AFWP出口A、B、C流量制御弁	駆動部点検点検頻度	5 2 M	6 5 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「5 2 M」から「6 5 M」に変更する。	①	
49	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) 1A、1B シリンダ冷却水ポンプ(機付)	分解点検点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査
50	1A、1B 燃料弁冷却水ポンプ	分解点検点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
51	1A、1B 燃料油供給ポンプ(機付)	分解点検点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」				
52	1A、1B 潤滑油冷却器	非破壊試験点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「1 3 M」から「2 6 M」に変更する。	①	SNI-134 非常用予備発電機付属設備検査
53	1A、1B 清水冷却器	非破壊試験点検頻度	1 3 M	2 6 M					
54	1A、1B 燃料弁冷却水冷却器	非破壊試験点検頻度	1 3 M	2 6 M					

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット情報の項目※	事象の概要	評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式又は点検内容の変更					評価内容	4つの評価項目※※	
		項目	変更前	変更後					
55	1A、1B 空気圧縮機	分解点検点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「2 6 M」から「3 9 M」に変更する。	①	
56	火災防護設備 (その他設備) 1F-VS-V145F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25回保全サイクルより点検頻度を「1 3 M」から「2 6 M」に変更する。	①	
57	1F-VS-V152F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」				
58	1F-VS-Q25F 1A 余熱除去ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」				
59	1F-VS-Q313R1、Q329F、Q344R1 1A、1B、1C 充てん/高圧注入ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」				
60	1F-VS-Q1003F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第1防火ダンパ	機能点検点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」				
61	1F-VS-Q1004F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第2防火ダンパ	機能点検点検頻度	1 3 M	2 6 M	「その他」				
62	1F-VS-Q1005F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	13M	26M	「その他」				
63	1F-VS-Q1006F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	13M	26M	「その他」				

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	評価			備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更				事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
64	原子炉施設 (その他設備) クラス1機器(供用期間中検査 対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリン グの周溶接継手 ・トランジションリングと下部 鏡板の周溶接継手	検査範囲	5%	100%	「通達等の文 書」 「その他」	実用発電用原子炉及びその附属 施設の技術基準に関する規則の解 釈及び実用発電用原子炉及びその 附属施設における破壊を引き起こ す亀裂その他の欠陥の解釈の一部 改正に伴い、原子炉容器の一般部 溶接継手の試験程度要求量につい ては、全ての溶接継手の試験可能 な範囲へと変更する。	第2.5保全サイクルより、原 子炉容器溶接継手の検査範囲 を「5%」から「100%」 へと変更する。	④	SN1-1 クラス1機器供用期間中検査
65	重大事故等クラス2機器 (供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリン グの周溶接継手 ・トランジションリングと下部 鏡板の周溶接継手	検査範囲	5%	100%	「通達等の文 書」 「その他」				SN1-201 重大事故等クラス2機器供用期 間中検査
66	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処 理設備) 1V-WL-212 1Aドラム詰バッチタンク窒素 供給逆止弁	—	—	—	「その他」				SN1-87 1次系逆止弁検査
67	1V-WE-137 A廃液蒸発装置窒素供給逆止弁	—	—	—	「その他」	当該キャノピー式逆止弁は弁蓋の シール溶接が必要であり、通常運 転中の点検では、溶接ノイズ発生 による計装設備への影響が考えら れるため定期検査期間中に点検を 行うこととしていたが、点検期間 の制約及び作業への負担を考慮し 、型式の見直しを検討すること とした。	定期検査期間中の点検期間制 約及び作業への負担を考慮 し、第2.5回定期事業者検査 にて、ボンネット式逆止弁へ 変更することから、参考資料 (備考欄)へ取り替えること を追記する。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
68	1V-WE-235 B廃液蒸発装置窒素供給逆止弁	—	—	—	「その他」				SN1-87 1次系逆止弁検査
69	1V-WE-127 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止 弁	—	—	—	「その他」				SN1-87 1次系逆止弁検査
70	1V-WE-222 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止 弁	—	—	—	「その他」				SN1-87 1次系逆止弁検査
71	1V-WE-435 窒素供給逆止弁	—	—	—	「その他」				SN1-87 1次系逆止弁検査

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	評価			備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更				事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
72	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交 換器) 1A、1B湿分離器	開放点検 (目視) 点検頻度	1.3M	2.6M	「その他」				SN1-129 蒸気タービン開放検査
73	1A、1B高压第6給水加熱器	開放点検 (目視) 点検頻度	1.3M	2.6M	「その他」				SN1-126 2次系熱交換器検査
74	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水 ポンプ及び貯水設備並びに給水 処理設備) A、B、C、D、E 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検 点検頻度	1.3M	2.6M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化とし て点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2.5保全 サイクルより点検頻度を「1 .3M」から「2.6M」に変更 する。	①	SN1-125 2次系容器検査
75	1A、1B、1C、1D 湿分離加熱器第2段ドレンタ ンク	開放点検 点検頻度	1.3M	2.6M	「その他」				
76	1A、1B 湿分離器ドレンタンク	開放点検 点検頻度	1.3M	2.6M	「その他」				
77	1A、1B、1C、1D 湿分離加熱器第1段ドレンタ ンク	開放点検 点検頻度	2.6M	3.9M	「その他」				
78	1A、1B、1C 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検 点検頻度	2.6M	3.9M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化とし て点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2.5保全 サイクルより点検頻度を「2 .6M」から「3.9M」に変更 する。	①	
79	1V-AS-350A、351A 脱気器A逆止弁	分解点検 点検頻度	2.6M	3.9M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化とし て点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2.5保全 サイクルより分解点検頻度を 「2.6M」から「3.9M」、 機能・性能試験頻度を「2 .6M」から「3.9M」に変更す る。	①	SN1-124 2次系安全弁検査
		機能・性能 試験 点検頻度	2C	3C					

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
80	1V-AS-350B、351B 脱気器B逃し弁	分解点検 点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより分解点検頻度を 「2 6 M」から「3 9 M」、 機能・性能試験頻度を「2 C」から「3 C」に変更す る。	①	SN1-124 2次系安全弁検査
		機能・性能 試験 点検頻度	2 C	3 C					
81	1V-BS-732A、B 1A、1B高圧第6給水加熱器 1A(1B)逃し弁	分解点検 点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより分解点検頻度を 「2 6 M」から「3 9 M」、 機能・性能試験頻度を「2 C」から「3 C」に変更す る。	①	SN1-124 2次系安全弁検査
		機能・性能 試験 点検頻度	2 C	3 C					
82	1V-CW-039、040、041 A、B、C低圧第1ヒータ入口主 復水リリーフ弁	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより分解点検頻度を 「3 9 M」から「5 2 M」、 機能・性能試験頻度を「3 C」から「4 C」に変更す る。	①	SN1-124 2次系安全弁検査
		機能・性能 試験 点検頻度	3 C	4 C					
83	1V-CW-219、220、221 A、B、C復水ポンプ入口リリーフ 弁	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより分解点検頻度を 「3 9 M」から「5 2 M」、 機能・性能試験頻度を「3 C」から「4 C」に変更す る。	①	SN1-124 2次系安全弁検査
		機能・性能 試験 点検頻度	3 C	4 C					
84	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 1A、1B、1C 1次冷却材 ポンプ電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」、非破 壊試験頻度を「3 9 M」から 「5 2 M」に変更する。	①	
		非破壊試験 点検頻度	3 9 M	5 2 M					
85	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 1A、1B MGセット用発電 機	普通点検 点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより普通点検頻度を 「2 6 M」から「3 9 M」、 分解点検頻度を「5 2 M」か ら「6 5 M」に変更する。	①	
		分解点検 点検頻度	5 2 M	6 5 M					

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
86	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 1A、1B MGセット用電動 機	分解点検 点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより点検頻度を「2 6 M」から「3 9 M」に変更 する。	①	
87	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 1A、1B 制御用空気圧縮機 用電動機	分解点検 点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより点検頻度を「2 6 M」から「3 9 M」に変更 する。	①	
88	1A、1B 制御用空気除湿装 置送風機用電動機	分解点検 点検頻度	5 2 M	6 5 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより点検頻度を「5 2 M」から「6 5 M」に変更 する。	①	
89	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処 理設備) 1A、1B 補助建屋サブボ ンプ用電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより分解点検頻度を 「3 9 M」から「5 2 M」、 機能・性能試験頻度を「3 C」から「4 C」に変更す る。	①	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査
		機能・性能 試験 点検頻度	3 C	4 C					
90	1A、1B 補助建屋機器ドレ ンタンクポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより分解点検頻度を 「3 9 M」から「5 2 M」、 機能・性能試験頻度を「3 C」から「4 C」に変更す る。	①	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査
		機能・性能 試験 点検頻度	3 C	4 C					
91	1A、1B 格納容器冷却材ド レンポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより分解点検頻度を 「3 9 M」から「5 2 M」、 機能・性能試験頻度を「3 C」から「4 C」に変更す る。	①	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査
		機能・性能 試験 点検頻度	3 C	4 C					
92	1A、1B 補助建屋冷却材ド レンポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がな かったこと及び過去にトラブ ルがなかったこと等を総合的 に評価した結果、第2 5 保全 サイクルより分解点検頻度を 「3 9 M」から「5 2 M」、 機能・性能試験頻度を「3 C」から「4 C」に変更す る。	①	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査
		機能・性能 試験 点検頻度	3 C	4 C					

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット情報の項目※	事象の概要	評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更					評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
93	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	
94	放射線管理施設(換気設備) 1A、1B 格納容器空気浄化ファン用電動機	分解点検 点検頻度	6 5 M	7 8 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更する。	①	
95	1A、1B 安全補機室給気ファン用電動機	分解点検 点検頻度	2 6 M	3 9 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「2 6 M」から「3 9 M」に変更する。	①	
96	1A、1B 中央制御室空調ファン用電動機	分解点検 点検頻度	5 2 M	6 5 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「5 2 M」から「6 5 M」に変更する。	①	
97	1A、1B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	分解点検 点検頻度	6 5 M	7 8 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更する。	①	
98	1A、1B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	
99	1A、1B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット情報の項目※	事象の概要	評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更					評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
100	原子炉格納施設(圧力低減設備その他の安全設備) 1A、1B アニュラス空気浄化ファン用電動機	分解点検 点検頻度	6 5 M	7 8 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更する。	①	
101	蒸気タービン(蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) 1A、1B、1C 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	
102	1号 電動主給水ポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	5 2 M	6 5 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「5 2 M」から「6 5 M」に変更する。	①	
103	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) 1A、1B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	3 9 M	5 2 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更する。	①	
104	1A、1B 空気圧縮機用電動機	分解点検 点検頻度	7 8 M	9 1 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「7 8 M」から「9 1 M」に変更する。	①	
105	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備)(その他の電源装置) 6.6kV 4-1C(D)母線	精密点検 点検頻度	5 2 M	6 5 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「5 2 M」から「6 5 M」に変更する。	①	
106	440V 3-1C(D)母線	精密点検 点検頻度	5 2 M	6 5 M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第25保全サイクルより点検頻度を「5 2 M」から「6 5 M」に変更する。	①	

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット情報の項目※	評価			備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更				事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
107	1C1、1C2、1D1、1D2 原子炉コントロールセンタ母線（限流リアクトル含む）	普通点検 点検頻度	6.5M	7.8M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第2.5保全サイクルより点検頻度を「6.5M」から「7.8M」に変更する。	①	
108	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 1A1、1A2、1B1、1B2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検 点検頻度	2.6M	3.9M	「その他」	当該機器について、保全最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと、及びメーカ推奨による評価から点検頻度を「2.6M」から「3.9M」に変更する。	① ④	
109	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 発電機保護継電装置  所内変圧器保護継電装置  予備変圧器(1,2号機共用) 保護継電装置	特性試験 点検頻度	2.6M	6C	「その他」	既設設備の構成部品であるアナログ型保護継電器が製造中止となっているため、長期保守安定性に優れたデジタル型保護継電器への取替えを実施した。	当該保護継電装置の継電器をデジタル型に更新したことから、当社工務部の「発電機保全要則」及び製造メーカの推奨に基づき、特性試験の点検頻度を「2.6M」から「6C」に変更する。	④	

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット情報の項目※	評価			備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更				事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
110	計測制御系統施設 (その他設備)  1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器  (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器 (保護継電器含む)  2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計	-	-	-	「その他」	設備の保守・信頼性向上の観点から、原子炉安全保護盤の取替えを行うこととしており、これに合わせて以下の変更を行う。 ・デジタル安全保護系の採用 ・計測装置の変更 ・原子炉非常停止信号の変更 ・工学的安全施設等の作動信号の変更	取替後の機器台数を以下のとおり変更する。  1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器  (1)1次冷却材等計測装置 伝送器 5 1個→6 2個 設定器(保護継電器含む) 1 3 3個→1 7 2個  2. 重要な指示計器 (1)1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 1 3個→1 6個	-	SN1-34 安全保護系設定値確認検査
111	事故時監視計器 指示計	-	-	-	「その他」		取替後の機器台数を以下のとおり変更する。  事故時監視計器 指示計 5 1個→4 8個	-	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査
112	安全保護系シーケンスキャビネット 1式	-	-	-	「その他」		原子炉安全保護盤取替に伴い、安全保護系シーケンスキャビネットは原子炉安全保護盤に統合する。	-	
113	高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ 3台 余熱除去ポンプ 2台	-	-	-	「その他」	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項第二号及び第五十六条第1項第三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」は法令要求でなくなる。	「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから1号2.5保全サイクルより点検計画の項目を削除する。	-	SN1-136 運転中主要機器機能検査
114	原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ 2台	-	-	-	「その他」	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項第二号及び第五十六条第1項第三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」は法令要求でなくなる。	「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから1号2.5保全サイクルより点検計画の項目を削除する。	-	SN1-136 運転中主要機器機能検査



## 3. 補修、取替え及び改造計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容		評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		補修、取替え、改造工事の計画 (工事計画認可・届出対象工事 又はその他主要工事)	インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	
1	特定重大事故等対処設備	特定重大事故等対処施設及びその関連施設設置工事 (第1回申請～第3回申請)	「通達等の文書」	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則第53条に規定される特定重大事故等対処施設及びその関連施設を設置する。	第25回定期事業者検査で特定重大事故等対処施設及びその関連施設を設置する。	
2	重大事故等対処設備 非常用電源設備	常設直流電源設備(3系統目)設置工事	「通達等の文書」	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則第72条第2項に規定される常設の直流電源設備及びその関連施設を設置する。	第25回定期事業者検査で特定重大事故等対処施設及びその関連施設を設置する。	
3	重大事故等対処設備 緊急時対策所	緊急時対策棟設置工事	「通達等の文書」	緊急時対策所機能について、現在運用中の代替緊急時対策所から緊急時対策棟(指揮所)内に移行する。 なお、緊急時対策棟は、緊急時対策棟(指揮所)と(休憩所)で構成する。	第25回定期事業者検査(2021年7月完了予定)で、緊急時対策所機能を現在運用中の代替緊急時対策所から緊急時対策棟(指揮所)内に移行する。	
4	計測制御系統施設 (その他設備)	原子炉安全保護盤取替工事	「高経年化技術 評価及び安全性 向上評価」 「通達等の文書」 「その他」	設備の保守性・信頼性向上の観点から、原子炉安全保護盤の取替えを行うこととしており、これに合わせて以下の変更を行う。 ・デジタル安全保護系の採用 ・計測装置の変更 ・原子炉非常停止信号の変更 ・工学的安全施設等の作動信号の変更	第25回定期事業者検査で、原子炉安全保護盤取替工事を実施する。	SN1-33 安全保護系機能検査 SN1-34 安全保護系設定値確認検査 SN1-35 プラント状態監視設備機能検査 SN1-73-1 計測制御系監視機能検査 SN1-111 安全保護系機能検査 (バーミッドジック検査)

## 保全活動管理指標の実績

### 1. プラントレベル (評価対象期間：2019年4月1日～2019年11月30日)

項目	目標値	実績値
計画外自動停止回数	1回 / 7000 臨界時間未満	0回
計画外出力変動回数	2回 / 7000 臨界時間未満	0回
工学的安全施設の 計画外作動回数	1回未満	0回

2. 系統レベル (MPFF回数評価対象期間：2019年4月1日～2019年11月30日 UA時間評価対象期間：2017年10月1日～2019年11月30日)

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (UA時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
1次冷却材系統	原子炉冷却材圧力バウンダリ機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉圧力上昇の緩和機能 (MS-3)	<2回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
	安全弁及び逃げ弁の吹き止まり機能 (PS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
化学体積制御系統	未臨界維持機能 (充てんライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【系統共通管所以外】 <240時間/2サイクル	0時間	
	未臨界維持機能 (ほう酸注入タンク経由ほう酸水を原子炉へ注入) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	炉心冷却機能 (MS-1)					
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
安全注入系統	炉心冷却機能 (安全注入ライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【ほう酸注入タンク】 <1時間/2サイクル 【蓄圧注入系】 <1時間/2サイクル/基	0時間	
	未臨界維持機能 (ほう酸注入タンク経由ほう酸水を原子炉へ注入) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【ほう酸注入タンク】 <1時間/2サイクル	0時間	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉停止後の除熱機能、炉心冷却機能 (余熱除去系統経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	燃料プールの補給機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	未臨界維持機能 (充てんライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
余熱除去系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
原子炉格納容器スプレイ系統	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル 【よう薬除去薬品タンク】 <72時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
原子炉補機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (直接関連系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
制御用空気系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <1時間/2サイクル B <1時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
燃料取替用水系統	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<1時間/2サイクル	0時間	
	炉心冷却機能、放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)					
	燃料プール水の補給機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	【燃料取替用水タンク】 <1時間/2サイクル 【燃料取替用水タンク以外】 <240時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
燃料取扱設備	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
燃料取扱設備構築物	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (格納容器給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (アニュラス空気浄化系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (格納容器排気筒)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
換気空調設備 (安全補機室給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	0時間	
	炉心冷却機能 (直接関連系) (MS-1) 未臨界維持機能 (直接関連系) (MS-1) 原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	0時間	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (事故時サンプリングエリア給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (補助給水ポンプ室換気系)	原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (制御用空気圧縮機室換気系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (安全補機開閉器室空調系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <8時間/2サイクル Bトレイン <8時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (ディーゼル発電機室換気系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (中央制御室空調系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)					
換気空調設備 (中央制御室非常用循環系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	0時間	
空調用冷水系統	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
炉内構造物	炉心形状の維持機能 (炉心支持機能) (PS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (制御棒クラスター内機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
燃料集合体及び非核燃料炉心構成品	炉心形状の維持機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
原子炉格納施設	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<4時間/2サイクル/弁 <24時間/2サイクル/エアロック	0時間	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
1次系サンプリング系統	事故時のプラント状態の把握機能 (1次冷却材ほう素濃度サンプリング機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
主蒸気系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【主蒸気安全弁】 <6時間/2サイクル/基 【主蒸気隔離弁】 <8時間/2サイクル/基 【主蒸気逃がし弁】 <168時間/2サイクル/基	0時間	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	<8時間/2サイクル/基	0時間	
主給水系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
補助給水系統	原子炉停止後の除熱機能 (補助給水による除熱機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【タービン動補助給水ポンプ】 <240時間/2サイクル 【電動補助給水ポンプAトレイン】 <240時間/2サイクル 【電動補助給水ポンプBトレイン】 <240時間/2サイクル 【復水タンク】 <168時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
蒸気発生器ブローダウン系統	原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
原子炉補機冷却海水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (間接関連系) (MS-3)	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
非常用ディーゼル発電機設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
所内電源系統 (M/C、P/C)	安全上特に重要な関連機能 (非常用母線) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<8時間/2サイクル/母線	0時間	
	母線の保護・計量機能 (非常用母線計器用変圧器・変流器) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
所内電源系統 (C/C)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<8時間/2サイクル/母線	0時間	
計装用電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への無停電交流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<2時間/2サイクル/母線	0時間	
直流電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への直流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【直流母線】 <2時間/2サイクル/母線 【蓄電池】 <240時間/2サイクル/基 【蓄電池・充電器同時故障】 <2時間/2サイクル/基	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
所内保護・計量設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間	
	工学的な施設及び原子炉停止系の作動信号の発生機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
安全系ヒートトレース設備	未臨界維持機能（直接関連系）(MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
制御棒駆動装置（機械系）	過剰反応度の印加防止機能（FS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
	未臨界維持機能（原子炉停止系のうち制御棒による系の直接関連系）(MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
制御棒駆動装置（電気系）	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	【原子炉トリップ遮断器】 <1時間/2サイクル/トレイン	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）(MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
ディーゼル発電機始動空気系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
ディーゼル発電機燃料油系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
ディーゼル発電機潤滑油系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
ディーゼル発電機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
気体廃棄物処理系統	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって放射性物質を貯蔵する機能（PS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
原子炉保護制御装置	工学的な施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	【原子炉保護系論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【原子炉保護系信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動トリップ） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動トリップ） （ただし、中間領域による自動トリップは <2時間/2サイクル/チャンネル） <1時間/2サイクル/チャンネル（インターロック）	0時間	
		<1回/サイクル	0回	【工学的な施設等作動論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【工学的な施設等作動信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動起動） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動起動） <1時間/2サイクル/チャンネル（インターロック） 【ディーゼル発電機起動論理回路への信号発信】 <6時間/2サイクル/チャンネル 【中央制御室非常用循環系論理回路への信号発信】 <720時間/2サイクル/チャンネル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）(MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
炉外核計装装置	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）(MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
エリア・プロセスモニタ装置	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）(MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
中央制御室外原子炉停止盤	制御室外からの安全停止機能（MS-2）	<2回/サイクル	0回	<720時間/2サイクル	0時間	
原子炉補助建屋	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
取水路設備	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
重大事故等対処設備	緊急停止失敗時に原子炉を未臨界にするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	<720時間/2サイクル	0時間	
	1次系フィードアンドブリードをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	充てん/高压注入ポンプ <240時間/2サイクル 加圧器逃がし弁 <72時間/2サイクル	0時間	
	炉心注入をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	炉心注入 代替炉心注入 (B充てん/高压注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替炉心注入 (可搬型電動低圧注入ポンプ又は 可搬型ディーゼル注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替再循環運転 <72時間/2サイクル	0時間	
	1次冷却系統の減圧をするための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回	加圧器逃がし弁による減圧 <240時間/2サイクル	0時間	
	原子炉格納容器スプレイをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	原子炉格納容器スプレイ 代替原子炉格納容器スプレイ <720時間/2サイクル	0時間	
	原子炉格納容器内自然対流冷却をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル 移動式大容量ポンプ車による 原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル	0時間	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル	0時間	
	水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回	水素濃度低減<72時間/2サイクル 水素濃度監視<720時間/2サイクル	0時間	
	水素爆発による原子炉補助建屋等の損傷を防止する等のための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル	0時間	
	使用済燃料ピットの冷却等のための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
	重大事故等の収束に必要な水の供給設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	中間受槽、取水用水中ポンプ、 復水タンク補給用水中ポンプ <720時間/2サイクル 燃料取替用タンク、復水タンク <72時間/2サイクル	0時間	
	電源設備	<1回/サイクル	0回	電源設備 (変圧器車、可搬型分電盤以外) <720時間/2サイクル 変圧器車、可搬型分電盤 <240時間/2サイクル 燃料油貯蔵タンク、タンクローリ <48時間/2サイクル	0時間	
	計測設備	<1回/サイクル	0回	<720時間/2サイクル 記録機能	0時間	
	中央制御室	<2回/サイクル	0回	中央制御室非常用循環系 <72時間/2サイクル 可搬型照明、酸素濃度計、二酸化炭素濃度計 <240時間/2サイクル	0時間	
	監視測定設備	<2回/サイクル	0回	—	—	
	緊急時対策所 (代替緊急時対策所) (SA-3)	<2回/サイクル	0回	代替電源からの給電 <720時間/2サイクル 居住性 <240時間/2サイクル 代替緊急時対策所エリアモニタ	0時間	
	通信連絡を行うために必要な設備	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
	その他の設備	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	



添付書類七 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)を変更した場合の実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第五十六条第三項各号の事項について

1. 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)の変更

なし